

事 務 連 絡  
令和 7 年 10 月 30 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医薬局医薬安全対策課

医療機器の IMDRF 用語集の翻訳版の改訂について（その 5）

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和 35 年法律第 145 号）第 68 条の 10 第 1 項の規定に基づく医療機器の不具合等の報告（以下「不具合等報告」という。）については、「医療機器の不具合等報告について」（令和 2 年 1 月 31 日付け薬生安発 0131 第 1 号厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長通知）により取扱いを示しているところです。

先般、「医療機器のIMDRF用語集の翻訳版の改訂について（その 4）」（令和 6 年 10 月 4 日付け厚生労働省医薬局医薬安全対策課事務連絡）により、国際医療機器規制当局フォーラム（IMDRF）にて取りまとめられた「IMDRF terminologies for categorized Adverse Event Reporting (AER): terms, terminology structure and codes」の翻訳版（以下「IMDRF不具合用語集」という。）を公表し、周知したところです。

今般、IMDRFにより「IMDRF terminologies for categorized Adverse Event Reporting (AER): terms, terminology structure and codes」の改訂版 (Release 2025) が取りまとめられたことを踏まえ、IMDRF不具合用語集を別添のとおり改訂いたしました。改訂されたIMDRF不具合用語集については、独立行政法人医薬品医療機器総合機構のウェブページ (<https://www.pmda.go.jp/safety/reports/mah/0006.html>) に公表いたします。

なお、本通知を踏まえた「IMDRF不具合用語集を踏まえた医療機器不具合用語集」の改訂版については、別途公表され次第、周知いたします。

つきましては、貴管下関係業者に対し、改訂された翻訳版 IMDRF 不具合用語集について周知方お願いいたします。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
患者機器間の相互作用の問題			A01	患者と機器の相互作用に関する問題。
	患者-機器不適合		A0101	患者の生理学又は解剖学的構造と装置との相互作用に関連する問題。
		生体適合性不良	A010101	インプラント機器の材料の曝露による望ましくない局所的又は全身的影響に関連する問題。又はインプラントを有する患者からの、あるいはインプラント材料からの滲出による、望ましくない局所的又は全身的影響に関連する問題。
		拒絶反応を引き起こす機器	A010102	線維性カプセル化、インプラント周囲組織の炎症又はインプラントの突出等の機器固有の不良ではなく、インプラントの存在そのもの又は侵襲性機器によって誘発された望ましくない反応。
		機器の形状及び／又は大きさが不適切	A010103	機器の物理的な大きさ及び／又は形状は、患者の解剖学的構造に関して不適切であった。
	オッセオインテグレーション問題		A0102	骨組織とインプラントとの相互接続に伴う問題。
		オッセオインテグレーションの不良	A010201	骨-インプラント界面に線維組織の成長がなく、インプラントの周囲に骨組織が形成されることによるインプラントとの直接固定が確認できないことに伴う問題。
		オッセオインテグレーションの喪失	A010202	繊維組織及び／又は骨組織の喪失による骨-インプラント界面での結合の弱まりの結果、機器の固定の障害につながる問題。例；緩み／溶解
	骨の内部成長とは無関係のインプラントの緩み		A0103	経時変化又は損傷によるインプラント機器の直接固定の喪失に関連する問題。
	機器の移動又は排出		A0104	インプラント又は侵襲性機器の体内での移動又は排出の問題。
		排出	A010401	インプラント機器又は侵襲性機器の全部又は一部が、体内の意図した部位から完全に排出されることに伴う問題。
		移動	A010402	インプラント機器又は侵襲性機器の全部又は一部が、体内の意図した位置から移動することに伴う問題。
	効果不足		A0105	効果が予想よりも低い製品に関連する問題。他の不具合は確認できなかった。
	デバイス狭窄		A0106	デバイス（人工心臓弁、ステント等）の狭窄や閉塞に関連する問題。
	インプラント沈み込み		A0107	埋植された機器に隣接する骨が負荷の加わった方向に沈下又は崩壊することに関する問題。
製造、包装、又は出荷の問題			A02	製造、包装、出荷工程によるものと思われる機器の意図する性能からの逸脱に関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	製品品質問題		A0201	規定された、あるいは納品された際に機器固有の特性を満たしていない問題
		鈍さ、切れ味の劣化	A020101	機器が意図・期待された程鋭くないことに関する問題。
		規格外機器	A020102	仕様又は要求事項（材料、部品、製造工程など）を満たさない機器に関連する問題。
	部品不良		A0202	機器の使用目的に対する許容範囲を越える欠陥や寸法誤差を有する部品に関連する問題。
	製品不良		A0203	使用目的に対する許容範囲を越える欠陥や寸法誤差を有する機器に関連する問題。
	使用前に破損していた機器		A0204	機器の使用前の包装又は出荷段階の損傷に関する問題。
	包装の問題		A0205	機器のカバー又は包装材料に関連する問題。
		開封困難・包装取り外し困難	A020501	特に外側包装の開封又は取り外しに関連して、使用者による機器操作困難に関連した問題。
		不完全な包装又は包装の欠如	A020502	機器の意図した操作を損なう恐れがある、不完全包装又は包装欠如による機器仕様への不適合に関する問題。
		包装が密封されていない	A020503	包装シール（密封性）の喪失に伴う問題。
		包装の亀裂、裂け目、穴	A020504	使用前の包装損傷（亀裂、裂け目、穴）に伴う問題。
		機器の包装の類似	A020505	別の製品に似ていることにより混乱をきたす機器の包装に関連する問題。別の製品とは、別の機器や医薬品、洗浄剤等の異なった製品である場合がある。ラベルが類似している場合にはA210107を使用すること。
	製造中／出荷時における組立て間違い		A0206	使用者への納品時に判明した組立て間違い。
		部品の組立て間違い	A020601	使用者への納品時に、1つ以上の部品が誤って組み立てられていること。これには、部品が相互に交換されている場合も含まれる。
		部品の欠落	A020602	使用者への納品時に、部品が不足していること。
		余分な部品	A020603	当該装置又は他の装置の現行又は追加の部品数より多い。
	使用者の受領前に損傷のあった機器		A0207	使用者の受領前の梱包又は出荷時の損傷に関連する問題。
		（滅菌製品の）非滅菌状態での納品	A020701	機器の無菌性が損なわれている状態（例えば、無菌包装の破損、目に見える汚染の存在）での納品

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
化学的問題			A03	化学物質の特性、すなわち元素、化合物、又は混合物に関連する、機器の規定された仕様に関連する問題。
	臭気		A0301	機器から放出される予期せぬ、又は不適切なにおいに関連する問題。
	機器の成分又は試薬の問題		A0302	仕様書にある原材料又は試薬の特性からの逸脱に関する問題。
		機器又は機器成分の凝集	A030201	粒子の不規則な塊への凝集に伴う問題。
		機器又は機器成分の凝固	A030202	望ましくない凝結、凝固、肥厚、凝乳の発生に伴う問題。
		機器又は機器の成分に沈殿物が含まれる	A030203	化学的又は物理的变化の結果として、液体から固体粒子の分離に伴う問題。
		交差反応性	A030204	抗体や抗原の交差反応の程度に関連する問題。
		粒子状物質	A030205	使用中に機器によって生じた個別の粒子からなる物質。
		pH高値	A030206	予想及び／又は期待より高いpH。
		pH低値	A030207	予想及び／又は期待より低いpH。
		予期しない色	A030208	製品の色が予想されたものとは異なる。
	不適切な化学反応		A0303	予期せぬ又は不完全な化学反応に関連する問題。
材料の完全性の問題			A04	機器に使用されている材料の耐久性が仕様書から逸脱したことによる問題
	破損		A0401	機器の構造に使用される材料の望ましくない損傷や破損に伴う問題。
		亀裂	A040101	機器材料の部分的又は全層的な亀裂に伴う問題。
		結合の喪失又は不良	A040102	接着剤や熱溶着等により結合された材料間の接着の欠如又は喪失に伴う問題。
		材料断片化	A040103	機器の小片が予想外に破損することに伴う問題。
		はんだ接合部の亀裂	A040104	機器の組み立てに使用される材料のはんだ接合部における望ましくない損傷又は破損に関連する問題。
	容器又は管の破裂		A0402	容器又は管の内圧が破裂する程度まで上昇することに伴う問題。
	爆発		A0403	空気、ガス、液体の急激な膨張による激しい破裂に伴う問題。
	ひび割れ		A0404	機器の構造に使用される材料の望ましくない部分的分離及び／又は長さ又は幅に沿った目に見える隙間に関連する問題。
	分解		A0405	機器の組み立てに使用される材料の化学構造、物理的性質、又は外観の望ましくない変化に関連する問題。
		石灰化	A040501	機器へのカルシウム塩の蓄積に伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		腐食	A040502	材料（通常は金属とその周辺環境）間の化学反応又は電気化学反応により、金属と金属の特性の劣化を引き起こすことに伴う問題。
		材料侵食	A040503	固体表面から材料が次第に失われることに伴う問題。
		腐食ピット	A040504	材料表面の空洞の形をとる点又は小さな領域に局限する腐食に伴う問題。
		剥離（薄片状）	A040505	材料のコーティングフィルムの小片の剥離に伴う問題。
		剥離（面状）	A040506	応力又は衝撃の結果として層が分離され、機械的靱性を失う場合に生じる、コーティングを含む複合材料の剥離又は剥離。
		自然に磨耗する	A040507	表面と接触物質（単数又は複数）との間の相対運動による、表面への材料損傷に関連する問題。通常、材料の漸進的な喪失又は変位を伴う。
		ほどけた材料	A040508	材料の望ましくないほどけ（例えば、もつれ、巻きの緩みなど）による問題。
	材料変形		A0406	外力によって引き起こされる望ましくない材料の形状又は性質の変化に伴う問
		圧縮応力による変形	A040601	圧縮応力によって機器材料に観察される望ましくない膨隆、屈曲、彎曲、ねじれ、又は波状状態に関連する問題。
		材料中の凹み	A040602	形状の望ましくない変化に伴う問題で、機器表面にわずかなくぼみ（凹み）が存在することを特徴とする。
		折りたたみ不良	A040603	物理的性質の望ましくない物質変化に伴う問題で、折りたたみの不良を特徴とする。
		折りたたみ又は解除（展開）不良	A040604	機器の構成材料が包装を開かない、又は正しく展開・伸長しない（例えばパルーンやレンズ）ことに伴う問題。
		材料のほつれ	A040605	損傷した縁を有する構成材料に関連する問題。
		物質陥入	A040606	材料の一部分が構造の内部に折り畳まれることを特徴とする、形状の望ましくない材料変化に関連する問題。
		硬すぎる（剛性が高すぎる）材料	A040607	機器の材料の望ましくない剛性（加えられた力に応じた変形への抵抗）に伴う問題。
		素材が軟らかすぎる／柔軟である	A040608	機器の材料に伴う問題で、材料が所望の形状又は支持機能を維持できなくなるもの。
		材料のねじれ／曲がり	A040609	機器のねじれや屈曲に至る変形に伴う問題。
		溶融	A040610	固体機器が溶融又は液体状態に変化することに伴う問題。
		伸長	A040611	材料の寸法の増加又は伸長に伴う問題。
		材料の肥厚	A040612	変形により機器が肥厚する。注：液体の濃縮には使用しないこと。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	材料の変色		A0407	望ましくない線、模様、及び／又は顕著な変色等により機器の他の構成材料と明らかに異なることに関連する問題。
	材料の崩壊		A0408	材料が小さな粒子に分解することに伴う問題。
	材料の混濁		A0409	望ましくない不透明度又は濁りに関連する問題。
	材料の穿孔		A0410	機器を構成する材料が穿孔され、機器の使用目的を損なうおそれがある。
		材料穿刺／穴	A041001	機器の材料が穿刺されたことで、望ましくない穴／空洞が発生した。
	材料の突出／押出		A0411	機器の材料の望ましくない物理的外観に関係する問題、特に材料が機器表面の横又は上を超えて伸びる場合の問題。
	材料の破裂		A0412	機器の破裂につながる穿孔に伴う問題。
	材料の分離		A0413	機器の望ましくない解離又は分解に伴う問題。
	材料の分割、切断、又は裂け		A0414	機器を構成する材料が外力又は内力により分割、切断、又は裂けていることに関連する問題。外力とは例えばねじれや裂傷、内力とは例えば機器を構成する材料の引張応力限界を超える力である。
	傷ついた材料		A0415	機器材料の表面における望ましくない浅い切り込み又は狭い溝に伴う問題。
	分解不全		A0416	本来は材料が分解、吸収、溶解等されることが期待されているにもかかわらず、それらが行われないこと。
機械的な問題			A05	可動部品又は部分組立品（サブアセンブリ）などを含む、機械的作用又は欠陥に関連する問題
	機器又は機器構成部品の分離		A0501	物理的構造、完全性、又はシャーシからのデバイスの分離に伴う問題。
	他の機器により損傷を受けた機器		A0502	ある機器が別の機器に害を与えたことに関連する問題。
	射出の問題		A0503	物理的な場所から機器を取り出せないもしくは分離できない、又は予期せぬ排出や分離に伴う問題。
		射出不良	A050301	物理的な場所から機器を取り外したり、放出したりできないことに伴う問題。
		意図しない射出	A050302	設計どおりの射出口から、予期せぬ射出に関する問題。例えば、クリップアプライヤー、フィルムカートリッジ、ステープル等の機器を含むがこれらに限定されない。
	漏出・飛散		A0504	容器又は管から液体（血液や体液を含む）、気体、又は放射線が漏れ出る又は侵入することに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		液体／血液の漏出	A050401	意図しない部位からの液体（血液や体液を含む）の漏出（放出、排出）。しばしば圧力及び／又は出力の喪失を伴う。これには、外部及び内部の流体漏れの両方が含まれる。これには、流動粉漏れは含まれない。
		気体／空気の漏出	A050402	容器から意図せずに気体／空気が漏れることに関連する問題。これには、容器内外の空気／気体漏れが含まれる。
		ゲルの漏出	A050403	超音波ゲルの漏れのように、意図しない部位からゲルが漏れる（放出、放出）。ゲル充填インプラントの漏出のように、格納構造からのゲルの漏出又は放出。
		放射線の漏れ	A050404	格納構造からの放射線（特に電離を引き起こす波又は素粒子の形態のエネルギー）の漏出で、意図しない暴露につながる。
		弁周囲漏出	A050405	心臓弁周囲、特に弁尖周囲の血液漏出に伴う問題。弁傍漏出としても知られる。
		弁逆流	A050406	心臓弁を通過する血液の漏出又は逆流に関連する問題。弁中心逆流とも呼ばれ
		パウダリーーク	A050407	粉体（粒子を含む）の意図しない場所からの逃避（放出、放出）であり、しばしば圧力及び／又は出力の喪失を伴う。
		機器のエンドリーク	A050408	確認されている機器の問題として、血管内動脈瘤修復術（EVAR）手技後の動脈瘤嚢における持続性の血流／圧が生じている。他の機器の問題がエンドリークを誘発している場合、確認されている問題について、E用語としてE2121を選択すべきである。
		特定できない弁逆流	A050409	漏れが経弁／弁内、又は弁周囲のいずれであるか特定又は確認されていない、弁に対する血液の漏出又は逆流に関連する問題。
	射出の問題		A0505	意図したとおりに射出しない機器に伴う問題。
		射出不良	A050501	機器が装填材を射出できないことに関連した問題（例えば、外科用ステープラがステープルを部分的又は完全に留置することができなかった）。
		不発	A050502	治療又はアルゴリズムが予期された時間に実施又は実行されていないことに関連した問題。
	機械的詰まり		A0506	機器の動作が妨げられるか、制限される。
	作用機序の変化		A0507	機器の機械、可動部品又は工具の変更又は改変による機器の機械的機能に関係する問題。
		アライメント不良	A050701	回路、装置又はシステムに関連する問題で、その機能が適切に同期していないか、又はその相対的位置が適切に方向付けられていない。
		切断不良	A050702	意図した切開、穿孔、開放ができない。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		サイクル不全	A050703	機器が一連のプロセス又はイベントを完了できないことに伴う問題。
		ステープル形成不全	A050704	ステープルが正しく形成されないために、ステープル機器による組織の縫合不良に関連する問題。
		閉鎖不良	A050705	閉鎖を意図した装置（例えば、電気外科的止血）で意図した血管を閉鎖できなかったデバイスに関連する問題。
	可聴な雑音		A0508	機器から発せられる意図しない音に関連する問題（例えば、2つの部分が互いにこすれたり、電子部品から発生する音）。
	物理的抵抗／粘着		A0509	部品の付着や焼き付きによる機器の運動不良に関係する問題。
		粘着性過大	A050901	接着力が強すぎる。典型的には、接着材が、一時的な保持物として意図していたのにもかかわらずより永続的な状態で作用している場合に用いられる。
	収縮の問題		A0510	意図した場所に機器を引き戻すことに伴う問題。
	構造的な問題		A0511	機器の基本的な物理的構造又は物理的構成に関連する問題。
		崩壊	A051101	外力による材料の座屈や破砕に伴う問題。
		鋭い端部	A051102	機器は、害又は損傷を引き起こし得る望ましくない鋭い端部を有する。
		折りたたみ、展開、又は 収納が困難	A051103	使用者が取扱説明書等の操作に従ったにも関わらず、機器の折りたたみや展開・伸長が困難であることに関連する問題。
		開閉困難	A051104	使用者が取扱説明書等の操作に従ったにも関わらず、機器の開閉が困難であることに関連する問題。
		不完全コアプテーション	A051105	心臓弁尖が正常に閉じないことに伴う問題。
	意図しない運動		A0512	機器の望ましくない動きにより、機器の機能不全、誤診、又は治療ミスに関係する可能性がある問題。
		機器のずれ又は外れ	A051201	機器が予想される場所に留まっていないことに関する問題。
		機器の転倒	A051202	機器が直立状態にとどまることが出来ないことに伴う問題。
		機器の落下	A051203	機器又は部品の予期せぬ落下又は意図した場所からの下落に伴う問題。
		機器の滑り	A051204	機器が意図した位置から移動又は滑ることに関連した問題。
		意図しない衝突	A051205	機器が別の物体と衝突することに伴う問題。
		意図しない機器システムの 動作	A051206	使用者による操作・始動前に生じた機器システム又は部品の動きに関係する問題。
		不安定	A051207	機器の機械的安定性に関する問題。
		振動	A051208	望ましくない機械的振動に関連する問題。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	不適切な潤滑		A0513	機器の潤滑が不適切な状態。
	損傷したねじ山		A0514	使用前にひどくねじ切れたり、（おそらく他の損傷した部品と一緒に）再使用を繰り返したりして損傷したねじ山、使用中にねじ山が剥がれたり、損傷を受けたねじ山に関連した問題。
光学的な問題			A06	透過画像の質に影響を及ぼすか、又は可視光路の意図された用途に影響を及ぼす、可視光線の透過に関する問題。
	焦点が合わない		A0601	物体の焦点が合わないこと、又は焦点が間違った物体上又は間違った領域にあることに関係する問題。
	光学的偏心		A0602	光学レンズの偏心に伴う問題。
	光学変色		A0603	望ましくない色の変化に伴う問題。
	光学的ひずみ		A0604	画像が物体の理想的な像の形状でない、結像システムの光学的欠陥に関連する問題。
	光学障害		A0605	視覚経路など、光学機器の遮断に伴う問題。
電気・電子物性問題			A07	機器の電気回路の機能に関連する問題。
	捕捉の問題		A0701	機器のペースメーカー出力パルスによって引き起こされる心腔の脱分極及び収縮が達成できないことに関連する問題。
		捕捉不全	A070101	ペースメーカーの電気刺激によって心臓が効果的かつ継続的に脱分極しないことに伴う問題。
		高い捕捉閾値	A070102	心臓の脱分極を引き起こすのに必要な出力エネルギーの量が予想／所望の値よりも大きい場合の問題。
		間欠的な捕捉	A070103	心臓の非効果的・断続的な脱分極に伴う問題。
		不安定な捕捉閾値	A070104	心臓の脱分極を引き起こすのに必要な出力エネルギーの量が不安定である問題。
	連続出力		A0702	一定期間にわたる電気インパルスの過剰な生成に伴う問題。
	アーク放電		A0703	2つの導電面間の隙間を流れる電流（通常は結果として可視閃光が発生）に伴う問題。
		パドルでのアーク放電	A070301	パドル（導電面）間の隙間を流れる電流（通常は結果として可視閃光が発生）に伴う問題。
		電極のアーキング	A070302	電極（導電面）間の隙間を流れる電流（通常は結果として可視閃光が発生）に伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	火花		A0704	空気などの通常は非伝導性の媒体への放電に関係する閃光に関連する問題。2つの導電面間の放電とは無関係。
	電池の問題		A0705	機器の内部電源（電池、変圧器、燃料電池、その他の電源など）に関連する問
		電池の問題：高インピーダンス	A070501	電池内部インピーダンスの上昇に関する問題。
		電池の問題：低インピーダンス	A070502	電池内部インピーダンスの低下に関連した問題。
		バッテリーの動作不良	A070503	固定電源を接続しないと機器が動作しなくなることによる問題。
		電池の早期放電	A070504	電池の放電が予想より早い。
	充電の問題		A0706	機器が電源をうまく充電できないことに伴う問題。
		充電の中断	A070601	充電プロセスの早期終了に伴う問題（例えば、電池や他の蓄電装置の問題）。
		充電時間の遅延	A070602	機器の充電に予期せぬ時間を要することに伴う問題（例えば、充電開始の遅れ、又は予想される充電時間よりも長い）。
		充電不良	A070603	適切な充電プロセスを開始できないことに関連する問題（例えば、電池や他の充電貯蔵装置の問題）
	放電不良		A0707	電池やその他蓄電装置が適切に放電しないことに関連する問題。この用語は除細動には適用しない。
	電源問題		A0708	機器を操作するためのエネルギーに伴う問題。
		完全な電力喪失	A070801	機器を動作させるための電力不足に伴う問題。
		間欠的な電力喪失	A070802	装置を作動させるための電力の間欠的中断に伴う問題。
		電源が入らない	A070803	機器に送られるエネルギーに対して、機器の電源が入らないことに伴う問題。
		意図しない起動	A070804	意図しない時に機器が起動することに伴う問題。
	機器のセンシング不全		A0709	物理的刺激（体温、照明、運動、心拍リズム）に応答するように設計された機器が信号（解釈又は測定のために生じる）を送信しないことに関連する問題。
		感度の低下	A070901	機器が入力に対して意図・予想よりも感度が低い問題。
		感度の増大	A070902	機器が入力に対して意図・予想よりも感度が高い問題。
		シグナル解析不良	A070903	機器がシグナルを解析しない問題。
		シグナル選択不良	A070904	機器が適切な入力信号を選択できないことに関連した問題。
		感度閾値が高い	A070905	機器がシグナルを検出するための入力量が予想・所望よりも高いことに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		感度閾値が低い	A070906	機器がシグナルを検出するための入力量が予想・所望よりも低いことに関連する問題。
		閾値の喪失	A070907	心筋の継続的な刺激に必要な最小限のエネルギー、電圧、又は電流の喪失に伴う問題。
		感知不良	A070908	物理的刺激（体温、照明、運動など）に応答するように設計された機器が信号（解釈又は測定のために生じる）を送信しないことに関連する問題。
		オーバーセンシング	A070909	機器が心臓信号を適切にフィルタリングできず、機器の反応が不適切になることに関連した問題。
		アンダーセンシング	A070910	内因性心臓活動を適切に検出し、適切に応答する機器の不具合に関連する問題。
		間欠的な感知	A070911	機器が連続的に受信すべき入力シグナルを、間欠的に受信している問題。
		シグナルの誤解釈	A070912	機器が不適切に信号を解析してしまう問題。
	伝導不良		A0710	電流が通過できないこと、又は電気経路に沿って連続的に電気を伝導できないことに伴う問題。
	テレメトリの問題		A0711	機器の状態を調べるために設計された、システムからのシグナルに応答する機器の能力に関連する問題。
		テレメトリが困難	A071101	応答装置のシステムが応答を出力困難であることに関連する問題。
		テレメトリ不全	A071102	機器の状態を調べるために設計された、システムからのシグナルに応答する機器の故障に関連する問題。
	ペーシングの問題		A0712	電気インパルスによって治療用模擬心拍を生成できないことに関連した問題。
		リズム変換不全	A071201	機器による、もしくは一連の治療により、治療目的であった心臓のペーシング不全を治療できなかった。
		不正確な同期	A071202	2つの操作のタイミングが不完全であることによるエラーに関連する問題（例えば信号送信時間）。
		不適切な波形	A071203	機器が正しく整形されたペーシング出力を生成しない（例えば波形の幅が広すぎる）
		ペーシングなし	A071204	機器がペーシング出力を生成しなくなることに関連する問題
		ペースメーカーがバックアップモードである	A071205	ペーシング機能を持つ機器がバックアップモードであった。これは、適切なフェイルセーフ機構（例えば電池寿命）、又は機器の不具合又は使用者のエラーによって引き起こされる可能性がある。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		非同期ペーシング	A071206	ペーシング送信プロセスに関連する問題。同じグループの任意の2つの重要な瞬間の間に、常に整数の単位間隔が存在する。一方、異なるグループにある2つの重要な瞬間の間には、必ずしも整数の単位間隔は存在しない。
		不十分なペーシング	A071207	ペーシング電圧又はパルス幅が意図したより小さい。
		間欠的なペーシング	A071208	一時的なペーシング機器の故障に伴う問題。その後、外部からの是正処置を受けることなく、必要な機能を果たす能力を回復する。注意：このような故障はしばしば再発する。
		心外刺激	A071209	ペースメーカーによる心外（筋）組織（例：横隔膜、胸筋、肋間筋）への望ましくない刺激に伴う問題。
	除細動／刺激の問題		A0713	電気ショック／刺激を与えることを意図した機器による電気ショック／刺激の送達に関連する問題。
		ショック／刺激を与えなかった	A071301	電気エネルギーを機器が出力できないことに関連する問題。
		不適切／不十分なショック／刺激	A071302	不適切なエネルギーレベル又は不正確なタイミングで電気ショックが行われた。
		間欠的なショック／刺激	A071303	一時的な電気出力の故障に伴う問題。その後、外部からの是正処置を受けることなく、必要な機能を果たす能力を回復する。注意：このような故障はしばしば再発する。
	意図しない電気ショック		A0714	機器が意図しない電気ショックを出力する。ショック／刺激を与える事を意図していない機器の場合はこの用語を使用すること。
	接地不良		A0715	接地電流及び電圧を制御又は防ぐ目的で電子システムの導体を接続できないことに関連する問題。
	過電圧・過電流ストレス		A0716	内部集積回路の指定された閾値限界を超える電気活動に伴う問題。
	静電気放電		A0717	以前帯電した2つの物体間の電気の放電に伴う問題。
	シャットダウンしない		A0718	シャットダウンが要求されたときに機器の電源が切れないことに関連した問題。
		デバイスが作動したまま	A071801	機器の動作停止を要求した後も作動していたことに関連する問題。
	不意のシャットダウン		A0719	機器の予期せぬパワーダウンに伴う問題。
	電磁両立性の問題		A0720	環境に何らかの許容できない障害を与えることなく、システムが電磁環境で機能する能力に関連する問題。
		電磁妨害	A072001	機器からの電磁波の測定に伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		無線周波数干渉（RFI）	A072002	求めているシグナルの受信が、無線周波数の妨害により劣化することに関連する問題。
	回路故障		A0721	内部ネットワーク経路又は電気回路（電気部品、回路基板、配線など）の故障に伴う問題
		容量性カップリング	A072101	回路ノード間の静電容量による電気回路ネットワーク内のエネルギー伝達に伴う問題。エネルギーが電界を介して1つの回路から別の回路に結合されるときに発生する。
		電氣的短絡	A072102	回路内の偶発的経路（意図しない経路）に沿って流れる電流に関連する問題。
		間欠的な電氣的連続性	A072103	電氣的／電子的相互接続における間欠的故障に関連する問題。
	インピーダンス問題		A0722	機器と患者接続の間の電気インピーダンスレベルに関連する問題。
		高インピーダンス	A072201	機器と患者接続の間の意図した電気インピーダンスレベルよりも高いことに関連する問題。
		低インピーダンス	A072202	機器と患者接続の間の意図した電気インピーダンスレベルよりも低いことに関連する問題。
		不安定なインピーダンス	A072203	インピーダンスが一貫して高すぎる又は低すぎることなくばらついている。
	予期せぬモード変更		A0723	機器のモードが予期せず切り替わる。例として、バックアップモードや電気焼灼モード等。
校正の問題			A08	機器の操作に伴う問題で精度に関する問題。機器の校正に伴う問題。
	校正不全		A0801	機器の精度及び適切な性能を保証するために設計された自己校正手順又はプロセスを実施しないことに関連する問題。
	再校正不全		A0802	機器の故障に伴う問題で、機器の正確性及び適切な性能を保証するために設計された校正手順又はプロセスを実施する際に、標準レベルの正確性を回復することができないことに関連する問題。
	不正確		A0803	参照標準と比較した場合、不正確な測定値をもたらす機器に関連する問題。
	過大補正		A0804	一連の基準を上回る調整に伴う問題。
	過小補正		A0805	一連の基準を下回る調整に伴う問題。
出力の問題			A09	機器が提供する最終結果、データ、又は試験結果に関連する機器の規定された仕様から逸脱していることに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	可聴催促／フィードバック		A0901	可聴フィードバックに関連する機器の規定された仕様からの逸脱に伴う問題。例えば、音声催促やビープ音。一方、「防護措置の問題」に含まれる安全関連のアラームの場合にはこの用語を使用しないこと。
		不適切な可聴催促／フィードバック	A090101	機器の使用者を正しい行動に導かない可聴メッセージの問題。
		聞こえない又は不明確な可聴催促／フィードバック	A090102	明確に聞こえない可聴プロンプトに関連する問題。
		可聴催促／フィードバックが無い	A090103	機器が可聴催促を出さなくなったことに関連した問題。
	表示又は視覚的フィードバックの問題		A0902	視覚的フィードバックに関連する機器の規定された仕様からの逸脱に伴う問題。例えば、情報の表示、スクリーン上の画像、又は機器からの出力。
		機器が間違っメッセージを表示する	A090201	不正確な表示情報の提供に伴う問題。
		読みにくい表示	A090202	表示の読みやすさに関連する問題。例えば、患者パラメータ又は検査結果の読み取り／解釈を損なう問題。読みやすさの問題は、色、フォントのサイズ、表示画面のコントラスト、又はその他の要因に起因することがある。
		不規則又は間欠的な表示	A090203	機器が安定して同じメッセージ、結果、測定値又は画像を表示しない。例えば画面のちらつき、測定値やメッセージの切り替わり、画面の短期間の消失等が発生する。
		画像表示エラー／アーチファクト	A090204	画像表示の問題により、破損した画像や結果／測定値が表示される。
		画像方向間違い	A090205	機器画面上の画像方向が正しくないことに関連する問題。
		表示又は画像の消失	A090206	表示や画像の消失に伴う問題。
		視覚的催促／フィードバックが無い	A090207	機器が視覚的フィードバックを出さなくなったことに関連する問題。
		画質不良	A090208	画像又は機器によって表示される視覚的表現、又は機器からの出力の品質不良。
		視覚的催促が消えない	A090209	適切な対応が取られた後も機器によって表示され続ける視覚的メッセージに伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	触覚催促／フィードバック		A0903	触覚フィードバックに関連する機器の規定された仕様からの逸脱に伴う問題。例えば、機器の振動による催促。
		不適切な触覚催促／フィードバック	A090301	機器使用者を正しい行動に導かない触覚フィードバックの問題。
		触覚催促／フィードバックが無い	A090302	機器が触覚フィードバックを出さなくなったことに関連する問題。
	エネルギー出力問題		A0904	機器の意図したエネルギー出力の問題。
		エネルギースペクトルが正しくない	A090401	機器からのエネルギー出力がスペクトルの期待される領域にない場合の問題。
		エネルギー出力不良	A090402	機器のエネルギー出力不良に伴う問題。
		間欠的なエネルギー出力	A090403	機器からのエネルギー出力が間欠的であることに伴う問題。
		仕様以上の出力	A090404	機器の出力が、機器の規定された仕様を超えている。
		仕様以下の出力	A090405	機器の出力が機器の規定された仕様を下回る。
		治療又は診断のための出力不良	A090406	疾患の治療又は診断に必要な出力を機器が提供できないことに関連する問題。
		不適切な部位に与えられた治療	A090407	意図しない治療行為を身体の意図する領域以外の領域に引き起こす機器に関連する問題。
	放射線出力の問題		A0905	機器の意図した放射線出力の問題。
		放射線出力故障	A090501	放射線又は診断機器からの放射線出力の欠如に関連する問題。
		過剰被曝	A090502	放射線又は診断機器から放射される過剰な放射線に伴う問題。
		放射線被曝不足	A090503	放射線又は診断装置から放出される放射線が少なすぎることに伴う問題。
		予期せぬ／意図しない放射線出力	A090504	機器が不適切なタイミングで放射線を放出した。これは、放射線を放出するように設計された機器に適用され、放射線は、機器の正しい部分から放出されるが、不適切な時間に放出される。放射しないはずの機器が放射線を放出した場合、又は放出してはならない部分から放出した場合は「放射線の漏れ」を使用するこ
	気体排出の問題		A0906	気体の排出に伴う問題。
	機器による出力なし		A0907	機器から測定結果、測定値、又はデータが得られない場合の問題。
	不正、不適切又は不正確な結果又は測定値		A0908	機器から出力される最終結果、データ、又は試験結果が性能仕様書に不適合であることに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		シグナルのアーチファクト／ノイズ	A090801	シグナル中の不純物や干渉に伴う問題（心電図アーチファクトなど）。
		検体不採取	A090802	機器により検体の採取や移送が行われない。
		偽陰性の結果	A090803	機器が誤って何かが検出されなかったと報告することで、機器の使用者／医療従事者が誤って必要な処置を講じないおそれがあることに関連する問題。
		偽陽性の結果	A090804	機器が誤って何かが検出されたと報告することで、機器の使用者／医療従事者が誤って処置を講じるおそれがあることに関連する問題。
		不正確な測定	A090805	機器から得られた測定値が明らかに不正確である。
		再現性のない結果	A090806	機器の結果を確実に再現することはできない。
		高い測定値	A090807	機器によって提供される測定値が高すぎる、もしくは予想よりも高い。
		低い測定値	A090808	機器によって提供される測定値が低すぎる、もしくは予想よりも低い。
		高い試験結果	A090809	機器による試験結果が高すぎる、もしくは予想よりも高い。
		低試験結果	A090810	機器による試験結果が低すぎる、もしくは予想よりも低い。
		測定値が得られない	A090811	機器は有効な測定値を提供又は表示しない。
		試験結果の欠測	A090812	試験又は測定の結果が現れないことに関連する問題。
		不正確又は不規則な結果	A090813	高値／低値及び／又は陽性／陰性の結果が混在した誤った／一致しない測定結果の報告。この用語は、報告書が一貫して高値若しくは低値、又は偽陽性若しくは偽陰性の結果を示す場合には選択しないこと。
		視認性不良	A090814	植込み型機器が、画像モダリティで検出困難である。例えば、不十分な視認性など。
	予想外の治療結果		A0909	治療目的での機器の使用に伴う問題。
温度の問題			A10	機器が意図しない温度変化させることに関連する問題。
	過冷却		A1001	機器が規定の温度よりも低い温度を発生させることに伴う問題。
	過熱		A1002	加温・加熱機能があり、過剰な熱を発生する機器の問題。
	冷却不足		A1003	機器が稼働中（動作中）及び／又は非稼働中（非動作中）状態で、機器の冷却が不十分であることに関連する問題。
	加熱不足		A1004	機器又は構成部品が規定された温度より低い温度を発生させることに伴う問題。
	機器の過熱		A1005	機器が動作不良を起こすほどの高温を発生させることに関連する問題（例えば過熱による部品の溶解や、自動停止）
	機器の熱分解		A1006	機器の熱分解による変色や破壊に伴う問題。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	火災		A1007	装置が安定した炎を発生しながら燃焼することに伴う問題。
	フレアやフラッシュ		A1008	不安定な火炎を伴う機器関連の燃焼に伴う問題。
	発煙		A1009	機器から発生する蒸気の雲やガスに伴う問題。一般的に火災や燃焼の後に生じ
コンピュータソフトウェアの問題			A11	機器の性能や他の機器との通信に影響を及ぼす、プログラム、コード、及び／又はソフトウェアシステムに関連する問題。
	アプリケーションネットワークの問題		A1101	システム仕様書からの逸脱に伴う問題で、システム全体の性能及び／又はシステムに接続した個々の機器の性能に影響を及ぼすもの。
	アプリケーションプログラムの問題		A1102	ソフトウェアが使用目的や用途を果たさないことに伴う問題。
		アプリケーションプログラムのフリーズ又は起動不全	A110201	アプリケーションプログラムのフリーズ及び／又は起動不全に関連する問題
		アプリケーションプログラムの問題：投与量計算エラー	A110202	機器が管理する特定の測定値又は量を計算するために機器が使用するプログラムコード又はアプリケーションソフトウェアに関連する問題。
		アプリケーションプログラムの問題：投薬ミス	A110203	機器のソフトウェアが投薬準備や投薬の誤りにつながる事例。
		アプリケーションプログラムの問題：パラメータ計算エラー	A110204	投与量又は出力に関係するパラメータ以外のパラメータを計算するために機器が使用するプログラムコード又はアプリケーションソフトウェアの記述に関連する問題。
		アプリケーションプログラム問題：出力計算エラー	A110205	機器の出力に関する計算のために機器が使用するプログラムコード又はアプリケーションソフトウェアに関連する問題。
		アプリケーションプログラムのバージョン又はアップグレードの問題	A110206	ソフトウェアシステムにアップデートをインストールすることに伴う問題で、機器の性能や他の機器との通信に影響を及ぼすもの。
		ソフトウェアのインストールの問題点	A110207	機器の完全な機能を可能にする方法で、機器ソフトウェアをインストールすることに関連する問題。インストールを行うのは製造者又は使用者である。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		意図しないアプリケーションプログラムのシャットダウン	A110208	アプリケーションプログラムの故障による意図しないシャットダウンに伴う問題。
	プログラム又はアルゴリズム実行の問題		A1103	プログラム又はアルゴリズムに関する実行不調に関連する問題。
		プログラム又はアルゴリズムの実行遅延	A110301	プログラム又はアルゴリズムに関する実行の遅延に伴う問題。
		間欠的なプログラム又はアルゴリズムの実行	A110302	プログラムやアルゴリズムに関連した間欠的な実行に伴う問題。
		プログラム又はアルゴリズム実行失敗	A110303	プログラムやアルゴリズムの実行失敗に伴う問題。プログラムの実行に突然／予期せぬ中断。
	コンピュータオペレーティングシステムの問題		A1104	コンピュータプログラムの実行を制御し、コンピュータ・システムにおけるコンピュータ資源割当、ジョブ制御、入出力制御、及びファイル管理などのサービスを提供するソフトウェア、ファームウェア、及び／又はハードウェア要素に関連する問題。
		オペレーティングシステムが機能しなくなる	A110401	アプリケーション・ソフトウェアの問題ではなく、コンピュータ・オペレーティング・システムの機能不全に関連する問題。
		オペレーティングシステムのバージョン又はアップグレードの問題	A110402	古いオペレーティングシステムを最新のオペレーティングシステムに更新することに関連する問題。
	コンピュータシステムセキュリティの問題		A1105	ソフトウェアシステムへの無許可のアクセス又は変更に伴う問題で、プログラムコード、アプリケーションソフトウェア、データ又は機器全体の秘匿性、完全性、又は可用性を失うもの。
		アプリケーションセキュリティの問題	A110501	1つのコンピュータ・システムから別のコンピュータ・システムに複製及び拡散する可能性があるコンピュータ・プログラミング・コードの取得により、ソフトウェア、ハードウェア、及びデータの損傷につながるおそれに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		コンピュータ・システム への不正アクセス	A110502	コンピュータ・システムへの許可されていないアクセスにより、プログラムの変更、データの破損、又はネットワーク・セキュリティの破綻につながる恐れに関連する問題。この概念は、システム又はコンポーネントがコンピュータプログラム又はデータへの無許可のアクセス又は修正を防ぐ程度であるコンピュータの完全性と密接に関係している。
	データのバックアップの 問題		A1106	故障又は外部災害が発生した場合、主要なアイテムの交換又は復旧に役立つシステム、コンポーネント、ファイル、手順、又は人員に関する問題。
		バックアップの失敗	A110601	機器のデータやシステムファイルのバックアップができない、又はバックアップが壊れている（破損ファイル）ことに伴う問題。
		バックアップへの変換の 失敗	A110602	システムの障害に応答して、システム、コンポーネント、ファイル、手順を通常からバックアップへ切り替わらないことに関連する問題。
	データの問題		A1107	データ（チャート、注文、結果）が正しく保存、転送、更新、表示されない事
		データの損失	A110701	データが意図せずに永久的又は一時的に失われたり、削除されたり、破損したり、上書きされたりする事象。
		患者データの問題	A110702	医療提供者がデータにアクセスし、正しい照会手順にもかかわらず、間違っ患者又は間違っデータのいずれかが検索された事象。
	日時関連ソフトウェアの 問題		A1108	カレンダーの日付及び／又は時間のプログラミングが機器の動作に影響を与えたことに関連する問題。
接続問題			A12	液体、気体、電気又はデータの移送のために接続された機器及び／又は機能ユニットに関連する問題。
	接続の阻害		A1201	液体、気体、電気又はデータの移送のために接続された機器及び／又は機能ユニットの接続が阻害されたことに関連する問題。
	デカップリング		A1202	流体、ガス、電力、又は信号情報が、あるものから別のものに移送されず、デバイスが連携していないことに関連する問題。
	切断		A1203	コネクタ間に気体、液体、又は電流が流れるのを防ぐために十分な開放空間を有する機器の連結に伴う問題。
	切断の失敗		A1204	液体、気体、電気、情報の移送の停止が達成できない、又は望んだときに連結構成コンポーネントが分離又は切断しない、機器の連結に関連する問題。
	ゆるい又は間欠的な接続		A1205	デバイスの接続がゆるい、又は間欠的であることに伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	誤接続		A1206	機器の仕様、要求事項又は使用目的に合致しない又は不適切である機器の接続に関連する問題。
	不完全又は不適切な接続		A1207	機器の不完全な接続（正しく接続されているように見える）により、液体、気体、電気、又は情報の転送が一部のみ、もしくは間欠的になることに関連する問題。
	嵌合の問題		A1208	液体、気体、電気、又は情報の移送のために設置されたチャンネル、スイッチングシステム、及び他の機能ユニットの嵌め合いができないことに関連する問題。
通信又は伝送の問題			A13	機器が信号又はデータを送信又は受信する際の問題。これには、機器が通信するように設計されている機器の内部構成コンポーネント間の伝送が含まれる。
	入力信号の読み取り失敗		A1301	信号を解釈又は測定のために読み取る機器の故障に関連する問題。
	記録の送付不全		A1302	機器が解釈又は測定のための記録を送信できないことに関連した問題。
	間欠的な通信障害		A1303	内部コンポーネント間又はその他の外部機器との意図的なデータ伝達が間欠的又は不足している。
	テレメトリの不一致		A1304	テレメトリ信号の通信の変動性に関連する問題。
	無線通信の問題		A1305	RFワイヤレス技術の特性及び性能（例えば、周波数、出力電力、範囲、受信）、ワイヤレスサービス品質、ワイヤレス共存、ワイヤレス信号及びデータのセキュリティ、ならびに電磁両立性に関する問題。
注入又は流量の問題			A14	意図した通りに液体又は気体を供給もしくは吸引できない機器に関連する問題（例えば、誤った流速で薬物を投与すること、システムから液体を引き出すことに伴う問題）。これには、真空収集装置及び手動又は機械式ポンプが含まれる。
	収縮の問題		A1401	意図しない収縮又は不十分な収縮を含む装置の収縮に関連する問題。
		収縮不能	A140101	収縮を意図した機器を収縮させる事ができない事による問題。
		意図しない収縮	A140102	機器の意図しない収縮に関連する問題で、収縮しないはず、もしくは収縮するタイミングや程度が不適切なもの。
	過度な流量又は注入		A1402	機器又は患者に供給される薬物又は液体などの治療薬の過剰供給と関連する問題。
	充填の問題		A1403	液体の供給に関連する方法又は時間に関連する問題。供給までの時間又は供給された液体の量が影響を受けることがある。
		自動充填不全	A140301	自動化プロセスの一環として充填が完全に失敗。充填が不十分な場合は「充填不足」をご使用ください。過剰な充填の場合は「過剰充填」をご使用ください。一貫性のない充填には、「容量精度の問題」を使用する。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		過量充填	A140302	機器の過剰な充填。充填が完全に失敗した場合は、「自動充填不全」を使用してください。充てんが不十分な場合は「充填不足」をご使用ください。一貫性のない充填については、「容量精度の問題」を使用してください。
		充填不足	A140303	機器の充填不足。充填が完全に失敗した場合は、「自動充填不全」を使用してください。充てんが不十分な場合は「充填不足」を使用する。一貫性のない充填については、「容量精度の問題」を使用してください。
		容量精度の問題	A140304	デバイスの一貫性のない充填。これは、過剰充填と充填不足の間で変化することが観察され、間欠的な場合も含む。問題が一貫している場合は、「過剰充填」又は「充填不足」を使用する。
	ろ過の問題		A1404	物質を多孔質媒体、例えば、浮遊物質を除去するための血栓フィルターに通すプロセスに関連する問題。
		不十分なるろ過工程	A140401	フィルターが取り除くべき物質を取り除かないことに伴う問題。
		不十分な限外濾過	A140402	血液区画と透析液区画の間に存在する圧力勾配（膜間圧）による、透析膜を通る血液と透析液の間の流体の移動に伴う問題。
	不適切な流量又は注入		A1405	治療薬（例えば、空気、気体、薬物又は液体）の調節及び供給に伴う問題。
		逆流	A140501	意図された流れの方向に逆らう流体（例えば、液体、気体）の連続した流れ。
		自由又は無制限の流れ	A140502	空気、気体、又は液体の注入が制御不能な場合の問題。
		グラジエント増加	A140503	温度、圧力又は他の変数が距離、時間等に関係して変化率が増加することに伴う問題。
		不正確な供給	A140504	エンドポイント（最終供給先）での供給は意図したとおりではなく、低すぎるか高すぎるかのどちらかである。
		不正確な流速	A140505	最終容量が正しく、正しい合計時間で供給されたとしても、時間あたりに供給される流量の変動に関連する問題。
		間欠的な注入	A140506	注入が不安定であり、間欠的な流れの停止を特徴とする問題。
		機器内の逆流	A140507	部分的逆流に伴う問題で、機器の流量出力を損なう。
		流量制限	A140508	流量に伴う問題。経時的に供給される流量が意図した流量に達していない。
		換気量の変動	A140509	1呼吸サイクル中に吸気と呼気を行うガスの量に伴う問題。
	膨張の問題		A1406	意図した膨張剤（例えば、生理食塩水又は空気）で機器が拡張又は拡大できないことに関連した問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	不十分な流量又は注入		A1407	治療薬の不十分な用量に関連する問題、例えば、陽圧下で患者に供給される薬物又は流体。
	流量なし		A1408	機器が指定の液体又は気体を供給できないことにより生じる問題。
		供給不全	A140801	意図する供給機能の故障（完全な機能不全）
		注入不全	A140802	意図する注入機能の故障（完全な機能不全）
		洗浄不能	A140803	意図する洗浄機能の故障（完全な機能不全）
	流れの閉塞		A1409	機器の構成部品（例えば、チューブ、開口部、パイプ）内の妨害又は閉塞に関連し、流れを制限する結果となる問題。（凝血を含む）
		完全閉塞	A140901	機器の構成部品（例えば、チューブ、開口部、パイプ）内の妨害又は閉塞に関連し、流れを停止させる問題。
		部分的な閉塞	A140902	機器の構成部品（チューブ、開口部、パイプなど）内の妨害又は閉塞に関連し、流量の減少をもたらす問題。
	フラッシュ困難		A1410	機器はフラッシュが困難であり、機器内の閉塞の可能性を示唆する。
	圧力問題		A1411	流体又は気体の流れを損なう装置の内部又は外部の力の適用に伴う問題。
		圧力の低下	A141101	意図しない圧力低下により機器の意図する機能を損なう。
		圧力の上昇	A141102	意図しない圧力上昇により機器の意図する機能を損なう。
		圧力の消失	A141103	意図しない完全な圧力損失で、機器の意図する機能を損なう。
	ポンプの問題		A1412	流量、注入又は分配を損なうような仕様から逸脱したポンプ性能に関連する問
		ポンプ速度の低下	A141201	意図しないポンプ速度の低下、ひいてはおそらく流量の低下は、機器の意図する機能を損なう。
		ポンプ速度の増大	A141202	ポンプ速度の意図しない増加、ひいてはおそらく流量の増加は、機器の意図する機能を損なう。
		ポンプの故障	A141203	ポンプを開始できない機器に伴う問題。
		ポンプ停止	A141204	予期せぬ／意図しないポンプ停止。
	吸引の問題		A1413	吸引機器に付随する問題。吸引機器とは例えば手動、電気、真空源又は圧力源で、チューブ及び回収バッグを介して望ましくない物質（空気、ガス、流体、又は微粒子）を排出及び除去するために操作される。
		吸引量の減少	A141301	吸引力の低下による体腔内もしくは機器からの液体や気体の除去に伴う問題。
		吸引量の増加	A141302	液体や気体を体腔内もしくは機器から取り除く際の、吸引力の増加による問題。
		吸引不良	A141303	完全な吸引不全に伴う問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	プライミング問題		A1414	ポンプを開始するためのデバイスの準備に伴う問題。
		プライミング不全	A141401	プライミングプロセス（すなわち、流体の送達のためのデバイスの調製プロセス）を開始できないデバイスに関連する問題。
		不完全又は不適切なプライミング	A141402	機器を適切に準備しないことに伴う問題。
	機器内の空気／ガスの混入		A1415	空気（ライン内の空気等）の機器への混入に関連する問題。
作動、配置、又は分離の問題			A15	機器の作動、配置、又は分離に関する一連の事象に関連する機器の意図する性能からの逸脱に関連する問題。注：「展開」は「作動」と同義である。
	作動の問題		A1501	機器の作動に伴う問題。注：作動には拡張が含まれる。
		作動不良	A150101	機器の作動不良に伴う問題（部分的な作動不良を含む）
		作動困難又は遅延	A150102	機器の作動が遅れたり困難であることに伴う問題。
		作動が早すぎる	A150103	機器の早期かつ予期せぬ作動に伴う問題。
		自己作動又はキーイング	A150104	予期しない又は意図しない機器又は機器の機能の作動に伴う問題。意図しない電源投入についてはA070804を使用すること。
		キー又はボタンが無反応／作動していない	A150105	キー又はボタンの入力に応答しない機器に関連する問題。
		予期せぬ作動停止	A150106	機器が使用中に作動しなくなることに関連する問題。
	配置の問題		A1502	意図した場所への機器の移動に伴う問題。
		配置不良	A150201	機器を特定の場所に配置できないことに伴う問題。
		機器の誤配置	A150202	意図した場所や指定した場所以外の場所に機器が配置された際の問題。
		配置困難又は遅延	A150203	特定の場所に機器を配置するのが困難又は遅れることに伴う問題。
		前進不能	A150204	意図した場所に機器移動できないことに関連した問題。
		前進困難	A150205	意図した位置に機器を移動させるのが困難であることに伴う問題（例えば、ガイドワイヤを前進させるのが困難であること）。
		挿入困難	A150206	使用者が取扱説明書又はラベル表示に従って機器を操作している場合でも、機器の導入又は挿入の困難に伴う問題。
		除去困難	A150207	使用者が取扱説明書やラベル表示に従って機器を操作している場合でも、機器を取り出す際に使用者が困難を感じる問題。
		機器の封入	A150208	患者の脈管構造、組織、又はその他の機器内に捕捉された機器に関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	分離の問題		A1503	機器の取り外し又は分離に伴う問題。
		分離不良	A150301	機器又はその構成部品の 1 つが意図されたように取り外し又は分離できないことに関連する問題。
		分離困難又は分離遅延	A150302	使用者による機器の取り外し又は分離が困難又は遅れることに伴う問題。
		分離が早すぎる	A150303	システムからの機器の早期かつ予期せぬ取り外し又は分離に伴う問題。
防護対策の問題			A16	患者又は介護者に対するリスクを低減する、又はリスクを指定されたレベル内に抑えるために使用される、機器に特有の実施及び継承された設計の特徴に関する機器の規定された仕様からの逸脱に関連する問題。
	機器アラームシステム		A1601	機器のアラームシステムに関連した問題。
		アラームが見えない	A160101	必要な時に機器のアラームメッセージが表示されない。
		可聴アラームなし	A160102	機器のアラームが鳴らない。
		アラームが聞き取りにくい	A160103	機器の可聴アラームがはっきりと聞こえない。
		アラームの遅延	A160104	機器アラームシステムが遅れて動作する。
		誤報	A160105	機器が誤ったアラームやアラートを使用者に提供することに関連する問題。
		アラーム不良	A160106	機器のアラームが予想通りに動作しない、及び／又は機器の仕様に合致しない。
	フェイルセーフ機構の問題		A1602	機器の安全でない使用を防止する機能に関連する問題。
		フェイルセーフ機構の故障	A160201	機器のフェイルセーフ機構が動作しない、もしくは有効でなかった動作により、機器の安全な使用に支障を来したことに伴う問題。
		フェイルセーフ機構なし	A160202	機器の適切及び／又は安全な機能のために必要であるにもかかわらず、機器にはフェイルセーフ機構が無い。
	機器の自己診断故障		A1603	使用中又は使用前に正常な動作を保証するために、内部自己診断プロセスを実行しなかった機器に関連する問題。
	自動停止の故障		A1604	機器が動作可能な状態にないときに、機器が自ら電源を落とすことができないことに関連する問題。
	リセットの問題		A1605	変数、記録、又はその他の保存場所を既定の状態に戻すことに関連する問題。
		リセットの故障	A160501	変数、記録、又はその他の保存場所を既定の状態に戻すことに失敗した機器に関連する問題。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		ゼロ設定の故障	A160502	変数、記録、又はその他の保存場所をゼロに戻すことに失敗した機器に関連する問題。
		不適切又は予期しないリセット	A160503	変数、記録、又はその他の保存場所を不適切又は予期せぬ状態に設定した機器に関連する問題。
	インジケータの起動が早すぎる		A1606	予測より早い時期に予防対策インジケータが起動することに伴う問題。
		任意交換インジケータ表示が早すぎる	A160601	任意交換インジケータの早期又は予期せぬ表示に伴う問題。
		寿命終了インジケータ表示が早すぎる	A160602	寿命終了インジケータの早期又は予期せぬ表示に伴う問題。
	遮蔽不良		A1607	X線、ガンマ線などにおける放射線エネルギーの吸収に対するバリアとして働くことができない機器に伴う問題。
互換性の問題			A17	機器、患者、物質（薬剤、体液等）の適合性に関する問題
	構成部品又は付属品の不適合		A1701	同じ使用環境で操作されている間に、どんな機器も互換性がなく、それによって機器間の機能不全に至ることに関連する問題。
		付属品の不適合	A170101	機器の使用目的のために必要とされる付属品は、機器と互換性がないように見え、したがって、機器の意図された機能を損なう。
		構成部品の不適合	A170102	機器の適切な機能のために必要とされる構成部品は、機器の他の構成部品又は部品組立品と互換性がなく、したがって、機器の意図された機能を損なう。
	機器-機器の不適合		A1702	同じ使用環境で操作されている間に2つ以上の機器が互換性を持たず、それによって2つ以上の機器が機能不全に至ることに関連する問題。
	測定システムの不適合		A1703	機器システム間及び／又は機器システム内での測定系の互換性がないことに関連する問題で、測定系が個々の機器に固有のものであるために、それらの機器による誤った計算又は不整合測定（例えば国際単位と米国慣用単位）につながるも
	意図しない適合性		A1704	2つ以上の機器の能力に関連する問題で、互換性がないことを意図しているが、一緒に作動するか又はぴったりと合うことができること。
汚染・除染の問題			A18	機器の性能や使用目的に影響を及ぼす可能性のある、機器内、機器の表面、包装材料に予想外の異物が存在することに関連する問題、又は機器の有効な除染を損なう問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	汚染		A1801	化学的又は微生物学的な性質の不純物や、機器内又は機器に付着する異物の望ましくない発生に関連する問題。
		機器におけるバイオフィルムコーティング	A180101	機器内又は機器に付着するバイオフィルムコーティングの望ましくない発生に関連する問題。
		機器成分又は試薬の汚染	A180102	化学的又は微生物学的な性質の不純物、あるいはデバイス成分又は試薬への異物の望ましくない侵入に伴う問題。
		体液による機器の汚染	A180103	機器内又は機器に付着する望ましくない体液に関連する問題で、規定された機器の仕様及び要求事項の一部に該当しない事象。
		化学物質又はその他の物質による機器汚染	A180104	化学物質又はその他の非生物学的物質による機器の汚染に関連する問題。
		機器の微生物汚染	A180105	機器の望ましくない微生物汚染に関連する問題。
	製造時又は出荷時に汚染された機器		A1802	機器内、機器の表面、包装材料に、機器の性能や使用目的に影響を及ぼす可能性のある予想外の異物が存在することに関連する問題で、製造段階もしくは輸送中に発生したもの。
	機器の再処理に関する問題		A1803	使用済み又は未使用で包装から開封された機器の再処理工程（洗浄、消毒、包装、表示、滅菌）のいずれかの段階における失敗に関連する問題。
		適切な清掃の失敗	A180301	機器又は操作者が、機器の外表面、隙間、及び接続部に沈着した目に見える土、異物又は微生物を除去できないことに関連する問題。
		消毒の失敗	A180302	再処理時に機器を適切に消毒しないこと。
		フラッシングの問題	A180303	フラッシング工程が適切に行われていなかった。
		酵素洗浄剤の除去に関する問題	A180304	酵素洗浄剤が適切に除去されなかった。
		滅菌に関する問題	A180305	再処理中に滅菌が適正に行われていなかった。
		除染後の残留物	A180306	除染行程に関連する問題で、不要な目に見える土、異物又は微生物の沈着物を適切に除去することができないこと。
	機器の使用者施設での汚染		A1804	機器内、機器の表面、包装材料に予想外の異物が存在することに関連する問題で、使用者施設で発生したもの。
環境適合性の問題			A19	温度、騒音、照明、換気、又は電源などの他の外部要因など、機器が使用されている周囲の状況に関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	騒音環境の問題		A1901	装置の操作を妨害する傾向のある望ましくない音響エネルギー又は振動に関連する問題。
	温度環境の問題		A1902	温度環境による機器の性能低下、又は不適切な温度環境での保管に関連する問題。
	煙又は蒸気		A1903	周囲の蒸気又は気体による視認性、臭気、又は毒性に関連する問題。
	機器の使用環境における真菌		A1904	装置機器が使用されている環境における菌、カビ、酵母、及び／又はキノコの視認性に関連する問題。
	水分又は湿度の問題		A1905	保管環境や使用環境の湿度レベルが不十分で機器の性能に影響を及ぼす問題。
		水分による損傷	A190501	機器が使用されている環境における水蒸気又は水による機器への損傷に関連する問題。
	機器の使用環境における換気に関する問題		A1906	機器を使用している大気中の新鮮な空気の循環に伴う関連する問題。
		曇り	A190601	機器が使用されている大気中の水蒸気の視認性に関連する問題。
	環境において安全に使用できない機器		A1907	機器の安全でない使用につながる環境条件に関連する問題。（電磁場、騒音、振動、微生物汚染など）
	環境中の粒子		A1908	微細な固体又は液体粒子（例えば、塵、煙、煙霧、及び／又はミスト）が機器が使用されている気中に浮遊することに関連する問題。
	医療用ガスの供給に関する問題		A1909	医療用空気、酸素、亜酸化窒素、窒素などの医療施設から供給される医療用ガスに関連する問題。
	電力の問題		A1910	施設からの供給電力の品質に関する問題。
		非常用電源の故障	A191001	発電機及び／又は無停電電源システム（UPS）を含む施設の非常用電力のバックアップシステムの故障に関連する問題。
		電源喪失	A191002	施設から供給される一次電力の故障に関連する問題。
		電源状態の問題	A191003	使用者施設のユーティリティ及び電気システムからの瞬間的な過電力／過電圧に関連する問題-変動、サージ、スパイク、脱落、ノイズ、及びその他の望ましくない過渡現象の存在など、不適切な電力調整に関連する問題。
設置関連の問題			A20	特定の機器の不十分な設置、配置、及び／又はセットアップに関連する問題。
	設置中の誤った組立		A2001	機器の構成部品、部品又は構成要素の組立が不正確であることを特徴とする、機器の使用に関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
ラベリング、取扱説明書 又はトレーニングに関する問題			A21	機器のマーキング／ラベリング、取扱説明書、トレーニング及び保守・点検に関する文書又はガイドラインに関連する問題。
	機器のマーキング／ラベリングの問題		A2101	機器又はその包装に付随又は貼付された書面、印刷物又は図に関する問題。これには、機器製造業者が提供する識別、技術的説明、及び使用に関する口頭指示が含まれる。問題には、不明瞭、欠如、摩耗、間違い又は不正確な印刷物が含まれるが、これらに限定されるものではない。
		使用期限の誤り	A210101	使用期限の識別間違いに関連する問題。
		判読できない情報	A210102	読み取りや解読が不可能な情報に関連する問題。
		不正確な情報	A210103	精密でなく不正確な情報に関連する問題。
		不明瞭な情報	A210104	曖昧で混乱した情報に関連する問題。
		情報の欠如	A210105	表示、取扱説明書等の情報の欠如
		ラベル間違い	A210106	機器又は包装に不正確なラベルが貼付されていることに関連する問題。
		機器のラベルの類似	A210107	別の製品に似ていることにより混乱をきたす機器のラベルに関連する問題。別の製品とは、別の機器や医薬品、洗浄剤等の異なった製品である場合がある。包装が類似している場合にはA020505を使用すること。
	保守・点検文書又はガイドラインの不足		A2102	予防的及び是正的な保守・点検及び性能保証点検を実施するための適切な保守・点検文書、ガイドライン、又は推奨事項を受け取っていない使用者施設に関連する問題。
	医療従事者に対する不適切な指示		A2103	医療従事者向けに機器製造業者が提供する機器の識別、技術的説明及び使用に関する口頭指示を含む、機器に付随するあらゆる事項が示された、機器又はその包装に貼付される書面、印刷物又は図の不正確さに関連する問題。
	非医療従事者に対する不適切な指示		A2104	当該環境における医療の標準とは異なる、機器製造業者が提供する機器の識別、技術的説明及び使用に関する口頭指示を含む、機器に付随するあらゆる事項が示された、機器又はその包装に貼付される書面、印刷物又は図が、使用者にとって不明瞭であり、従うことができないことに関連する問題。
	不適切な又は不足したトレーニング		A2105	機器の操作を網羅する十分な初期及び／又は定期的なユーザートレーニングを提供しない施設に関連する問題。
人－機器インターフェースの問題			A22	添付された取扱説明書に従って操作しているにもかかわらず、使用者が機器の操作又はその他の疎通に困難を感じることに関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	設定又は準備が困難な機器		A2201	添付された取扱説明書に従って操作しているにもかかわらず、使用者が機器を使用のために準備するのに困難を感じることに関連する問題。これには、部品の取付や接続が困難な場合も含まれる。
	プログラムや校正が困難な機器		A2202	適切な訓練を受けた使用者／操作者によってさえ、機器をプログラムし、校正し、又は所望の状態に設定することは困難であること。
	保守が困難な機器		A2203	機器の定期的な保守、すなわち、定期的な点検、故障の検出、修理、及び許容可能な動作条件を維持又は修復するための機器のケアに関する製造業者の仕様に従って機器を保守・点検する使用者の能力に関連する問題。
	不適切なユーザーインターフェース		A2204	操作者と機器がコミュニケーション又は相互作用する手段に関連する問題。
	機器による情報が不足しているメッセージの表示		A2205	その意味や適切な対処法に関するより詳しい情報のないエラーコード等、役に立たない又は情報が不足しているメッセージを機器が提供する。メッセージ自体が意味をなしていない場合には、A2206「機器による理解不能なメッセージの表示」を使用すること。
	機器による理解不能なメッセージの表示		A2206	明らかにランダムな文字列等、理解できない又は意味不明なメッセージを機器が提供する。メッセージ自体は意味をなしているが、役に立たない場合には、A2205「機器による情報が不足しているメッセージの表示」を使用すること。
機器の使用に関する問題			A23	製造業者の推奨事項又は認められたベストプラクティスに従って、機器を処理、点検、又は操作しないことに関連する問題。
	機器の取扱いに関する問題		A2301	患者に使用する前の仕様に従わない機器の取扱い。
	間違った制御／治療設定の使用		A2302	機器の使用に関連する問題で、機器の規定された操作及び／又は使用目的に対する不適切若しくは不正確な制御設定、又は不正確な治療パラメータに関するもの。
	不適切又は間違った手順又は方法		A2303	機器の使用に関連する問題で、機器製造業者が提供する機器の使用目的、仕様、手順、処理、又は点検手順、及び情報に従わないこと。
	適応外使用		A2304	承認されていない適用又は承認されていない使用目的で使用された機器に関連する問題。
	誤った組立		A2305	使用後の機器又は構成部品の誤った組立に関連する問題。
		使用者による誤った組立	A230501	使用者による機器又は構成部品の誤った組立に関連する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		メンテナンス・修理中の誤った組立	A230502	保守又は修理中の機器又は構成部品の誤った組立に関連する問題。
機器又は使用に関する問題が特定されない不具合			A24	不具合（例：患者への危害）は発生したようであるが、機器やその使用方法に問題は生じていないようである。
明らかな不具合なし			A25	報告書は受領されているが、提示された記述は不具合に関連しているとは思われない。このコードは、たとえ不具合報告の要件を満たしていなくても、報告書を管理目的で記録することを可能にする。
	是正処置による予防的除去		A2501	関与する特定の機器の不具合や問題を伴わない、是正処置による機器の予防的除去。
機器の問題の不十分な情報			A26	不具合が発生したようであるが、機器の問題を分類するのに十分な情報がまだ得られていない。
機器の問題の適切な用語／コードがない			A27	デバイスの問題は、他の用語では適切に記述されていない。注：このコードは、他に使用可能なコードがない限り使用してはならない。不具合報告書を提出する際には、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語がコード表に追加する判断に使用される。

Level 1 用語	IMDRF-Code	定義
不具合を発生させたと疑いのある機器の実機調査・試験	B01	報告された有害事象に関連すると疑われる機器の関連性や特性を確認し、原因を特定するために行われる調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
製造業者に保管された同一ロット又はバッチの機器の調査・試験	B02	報告された有害事象に関連すると疑われる機器と同じロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
使用者より返却された、不具合機器と同じロット又はバッチの機器を使用しての調査・試験	B03	報告された有害事象に関連すると疑われる機器と同じロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験は、使用者から返却された機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
製造業者に保管された他のロット又はバッチの機器の調査・試験	B04	報告された有害事象に関連すると疑われる機器とは異なる他のロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験にはロット／バッチの記載がないものも含む。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
使用者より返却された、不具合機器とは異なる他のロット又はバッチの機器を使用しての調査・試験	B05	報告された有害事象に関連すると疑われる機器とは異なる他のロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験にはロット／バッチの記載がないものも含む。この試験は、使用者より返却された機器を用いる。試験を行う場合には、通常、技術文書、又は最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
類似機器による調査・試験	B06	報告された有害事象に関連する機器と類似する機器を用いて、妥当な推論を経て原因を推定するために行われる調査・試験等である。類似機器とは使用された機器そのものではないが、同様の性質を有している。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
原材料の調査・試験	B07	報告された有害事象に関連する機器を構成する材料を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。試験を行う場合には通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
製造所にある機器による患者の試料又は標準物質を用いる調査・試験	B08	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）と患者の試料／標準物質を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。

Level 1 用語	IMDRF-Code	定義
参照法による患者の試料又は標準物質を用いる調査・試験	B09	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）に対して、参照法により使用される患者の試料／標準物質を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
他社の機器による患者の試料又は標準物質を用いる調査・試験	B10	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）と比較可能な他社の機器と患者の試料／標準物質を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
履歴データ分析	B11	報告された有害事象に関連する機器と同じ又は異なるロット／バッチの有害事象の履歴分析をする。
トレンド分析	B12	有害事象に関連する機器と同じ又は異なるロット／バッチの有害事象のトレンド分析をする。トレンド分析は、通常、単独で行う方法としては十分ではなく、他の調査方法と併用して補完的な情報を提供することに留意する。
聞き取りを含む情報収集による調査	B13	有害事象により直接関与した人からの伝達情報や聞き取り情報収集を行う（対面又は電話や電子メールなどの技術手段により）。例えば、医療従事者（医師、看護師など）、当該患者又はこの調査に適切であれば当該患者のケアに関わった患者家族やその他関係者などを含む。
製造記録の分析	B14	有害事象の原因を推定するにあたり、関連する製造記録を分析する。
使用者や第三者による情報の分析	B15	有害事象の原因を推定するにあたり、使用者（医療従事者、患者、臨床工学技士）又は第三者（例えば試験施設）から提供される関連情報を分析する。これには、機器によって記録された情報は含まれない。
当該機器の製造を行っていない	B16	不具合に関連する機器の製造業者が当初報告された製造業者ではないとの追加情報を得た。これには、特定の誤り又は偽造された機器が含まれる。C20及びD13又はD14と共に使用すること。
機器未返却	B17	有害事象に関連した機器が、製造業者の試験のための返却要請にもかかわらず、返却されなかった。
機器廃棄	B18	有害事象に関連する機器がすでに廃棄されており、調査・試験等を行うことができなかった。
機器の不十分な返却	B19	適切な試験と原因究明のために必要と思われる部品、コンポーネント、アクセサリが不十分な状態で機器が返却された。
試験を行う環境下でない	B20	有害事象に関連する機器の試験ができる状態にない（例えば、患者に植え込まれている）。
調査方法は未決定	B21	調査中で詳細が不明なため、調査・試験等の方法がまだ決まっていない。この用語は、追加調査中の場合に使用する。調査が完了した場合は、この用語は使用しないこと。
不十分な情報	B22	報告された事象に関連する情報が不十分で、製造業者、機器、又は他の基本的な情報から特定できない。この用語は、追加調査ができない場合に使用する。追加調査中の場合、「調査方法は未決定」の代わりにこの用語を使用しないこと。
依頼検体未提供	B23	問題を十分に調査するために患者の検体が必要で、提供依頼したが提供されなかった。



Level 1 用語	IMDRF-Code	定義
イベント履歴ログの確認	B24	機器のイントロゲートを含め、有害事象の考えられる原因を裏付けるための、機器から回収した履歴ログファイルの分析に関する調査。
微粒子試験	B25	評価のために使用者から返却された粒子状物質又は異物の分析。
製造業者の機器と患者の試料を用いる調査・試験	B26	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）又は同一の機器と患者の試料を用いた調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
製造業者の機器と標準物質を用いる調査・試験	B27	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）又は同一の機器と標準物質を用いた調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
返送中の機器の紛失	B28	不具合に関連のある実機が使用者により返却されたものの、試験のために受領されていない。
必要な解析用に入手・利用できない機器のデータ	B29	ソフトウェア、ログ等の機器のデータが製造業者による解析のために入手・利用できない。
画像の分析	B30	機器及び／又は手技画像や診断画像の評価に関連する調査。
ラベリングの評価	B31	苦情が製品ラベリングの不備に起因するものなのか、使用者がラベリングを遵守しなかったことによるものなのかを判断するため、取扱説明書を含む製品ラベリングと報告された情報を照らし合わせ評価が実施された。注：ラベリングの評価単独では、インシデントの調査には不十分である。
サービス／メンテナンスの記録の分析	B32	現品のサービス履歴やメンテナンス記録に関連する調査。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
生物学的問題			C01	生物学的プロセスや生物に関連起因、又は影響する問題。
	生体適合性の問題		C0101	機器が、被移植者や患者に望ましくない局所的、又は全身的影響を引き起こす細胞や組織の反応の原因となる（ISO 10993参照）。
	生物由来汚染		C0102	細菌、菌類、ウイルスやそれらの生成物（酵素、毒素）など、望ましくない有機物。
		エンドトキシン汚染	C010201	特定の細菌に関連する毒素の望ましくない存在（例：グラム陰性菌）。
		微生物汚染	C010202	細菌や菌類（酵母やカビ）などの微生物や細菌の望ましくない存在。
	原材料又は浸出する発熱原の問題		C0103	発熱物質や機器から浸出する物質により生じる発熱を引き起こす生物などの望ましくない存在。
	細胞毒性の問題		C0104	機器が望ましくない程度の細胞毒性を示す。
	遺伝毒性の問題		C0105	機器が遺伝物質に損傷を与える。（例えば、悪性腫瘍形成を引き起こす）（ISO 10993参照）。
		発がん性の問題	C010501	機器が腫瘍を引き起こす。
		突然変異の問題	C010502	機器が生物の遺伝情報（通常はDNA）を変化させ、突然変異の頻度を増加させる。
	血液適合性の問題		C0106	機器が血液又はその成分に影響を与える（ISO 10993の全てのパート参照）。
		血液凝固の問題	C010601	機器の化学的、機械的、又は熱的特性によって血液凝固に影響する。
		補体活性の問題	C010602	機器が免疫システムの補体系を活性化させてしまい、病原体防御能力を妨げる。機器の化学物質又は物質との相互作用によって引き起こされる。
		血小板放出能の問題	C010603	機器が血小板放出能に影響を及ぼす。
		血栓形成の誘引の問題	C010604	機器が血管内や血管壁に沿って血栓を形成させ、血流を乱したり、血流障害を引き起こす。
	アレルゲンの意図しない存在		C0107	機器にアレルゲンが意図せず、又は予期せず存在する。アレルゲンを想定していても適切に表示されていない場合は、「ラベリングの問題」を使用する。
	生殖毒性の問題		C0108	機器が生殖機能、胚発生（催奇性）、出生前及び出生後早期の発達に影響を与える（ISO 10993パート3参照）。
	内因性物質の望ましくない存在		C0109	内因性物質、体液、細胞組織等の望ましくない存在。
電気的問題			C02	間欠的であったとしても、電氣的不具合（例えば、電気回路故障、接触不良や部品故障）が生じる電動型機器の問題

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	電気／電子部品		C0201	電気又は電子部品の性能が不十分である。
	機器の動作タイミングの問題		C0202	構成部品が適切なタイミングで動作しない。
	インピーダンスの問題		C0203	機器又は回路において電流抵抗が不十分又は高すぎる。
	絶縁体の問題		C0204	電気絶縁体が不十分又は不適切である。
	回路が開いたまま		C0205	開スイッチ、断線などにより電気回路に通電しない。
	漏れ電流の問題		C0206	感電の恐れのある漏れ電流の問題。通常、漏れ電流はアースから流れるが、アースがないと人体を介して流れてしまう。
	電源の問題		C0207	機器の電源の問題。
		充電の問題	C020701	充電システム（例えば、充電式バッテリー、充電システム又はコンデンサ）に関連する問題であり、電源の予定より早い消耗や破裂などを含む。
		電力の喪失	C020702	電源からの電力損失
		電力変動	C020703	電力変動（例えば、過剰電力、スパイク、電力低下、又は電源シーケンシングなど）による機器の問題。
	短絡		C0208	電気回路の2点が意図せず短絡したため、過電流によって損傷したり、本来の経路や構成部品に電流が流れなくなる。
	伝送損失		C0209	電気信号又は信号が損失したり劣化する。
	メモリの破損		C0210	ビットフリップや単一イベントエラーなど、機器のメモリの破損による誤動作。
電磁両立性の問題			C03	電磁妨害による機器間又は機器と環境の問題
	伝導妨害		C0301	導体（例えば電線、抵抗器、端子）の物理的接触なしに起こる放射的な電波障害（EMI）に対して、導体との物理的接触により起こる伝導EMI。
	静電気放電		C0302	異なる電位の物体間で突然、瞬間的に放電が起きる。
	不十分なイミュニティ		C0303	EMIに対するイミュニティや耐性の問題。
	意図しないエミッション		C0304	機器からの意図しない電磁波の放出
	無線周波数妨害（RFI）		C0305	外部電源からの電磁波伝導又は電磁放射により電気回路に障害を及ぼす。
相互接続性の問題			C04	2つ、又はそれ以上の機器間における機械的、電氣的、又は通信のインターフェースに関する問題
	通信トラブルの問題		C0401	機器が適切に信号を送受信しない（ここでは機器間の相互運用性について言及している）。
		有線通信の問題	C040101	有線システム内の機器間の通信問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		無線通信の問題	C040102	無線システム内の機器間の通信問題。
		ネットワーク通信の問題	C040103	ネットワークシステム内の機器間の通信問題。
	互換性のない部品／アクセサリ		C0402	機器の仕様に対して部品／アクセサリが正しく動作しない。
	他の機器と互換性がない		C0403	別の機器と組み合わせるか、併用すると動作しない。
	意図しない互換性		C0404	機器が互換性のない機器と意図せず組み合わせることができてしまう。
表示及び取扱／保守説明書			C05	例えば機器の意図する用途、使用法、特性・仕様、保守点検等に関して、機器上の表示や添付文書・その他の文書において、不十分、不適切又は不正確な情報が提供される。
	不十分なラベリング及び／又は取扱説明書		C0501	ラベル又は取扱説明書において不十分な情報（例えば、手順が難しい、又は抜けている）。
	不正確なラベリング及び／又は取扱説明書		C0502	ラベルの情報が抜けている、不正確である、又は不十分である（例えば、誤った表示の内容、機器のラベリング仕様、又は包装の内容）。
	不十分又は不正確な保守説明		C0503	保守説明書の情報が不十分又は不正確である。
材料及び／又は化学的な問題			C06	機器の材料自体の問題、又はその材料が機器や環境にある要素とどのように反応するかという問題
	材料の劣化の問題		C0601	経年劣化、化学的劣化、腐食などの過程により、機器が摩耗、性能低下、腐食、破損する。
	不適切な材料		C0602	使用すべきでない材料が機器又はその一部に使われている。
		不適切な組成／濃度	C060201	機器の材料や成分の不適切な組み合わせ（例えば、コンデンサ材料の不適切な組成）。
		不適切な物理的構造	C060202	部品、構成部品、エレメント又は材料が不正確又は不適切に配置されている。
		分子構造の問題	C060203	製品のどこかの分子構造が不適切である（例えば分子構造を保つ化学結合における原子の空間配列）。
	不十分な物理化学的性質		C0603	物理化学的性質のために起こる問題。
	互換性のない材料		C0604	機器の一部として共存する材料が不適合を起こす。
	反応性の問題		C0605	物質の反応性による問題（例えば過剰反応や不十分な反応）。
	許容差の積み重なり		C0606	構成品の許容差が増すことに起因する問題。
機械的な問題			C07	流動体、他の物体又は環境的／生理学的に影響を与える、内的又は外的作用

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	機器の移動		C0701	外力により機器が元の位置から移動する（例えばステントやリードの移動）。
	摩擦の問題		C0702	他の表面や流体と接触することによって生じる機器表面上の問題。
	漏れ／封止		C0703	機器のシール部分が不適切又は破損する。
	潤滑の問題		C0704	必要箇所（例えば、腐食などの不具合を生じるコネクタ）の潤滑剤の量が多すぎる、少なすぎる。
	剛性の問題		C0705	力が加えられた時、機器の材料が軟らか過ぎる／硬過ぎる。
	ストレス（物理的な圧力）の問題		C0706	他より過度の、又は不適切な物理的な力が加わることにより起きる問題（例えば、摩耗、曲げ、変形、破損、疲労）。
		変形／歪みの問題	C070601	ストレスによる機器の形状又は寸法の変化。これは、張力（引張）、圧縮、せん断、曲げ、もつれ、ねじれといった応力によって生じる。
		疲労の問題	C070602	物質が一時的又は繰り返しストレスにより、材料が性能低下する又は破損する。
		分離の問題	C070603	機器の構成部品、物体、又は材料が2つ又はそれ以上の部分に切れる、裂ける、分解することによる問題（せん断を含む）。
		機械的衝撃の問題	C070604	機器全体への突発的な激しい一撃又は衝撃（例えば落下）により生じる問題。
		振動の問題	C070605	機器又は環境から加わる一定の周期的な動作により生じる問題。
		摩耗の問題	C070606	使用、劣化又は変更により機器の材料が予想より早く又は予想していた腐食浸食を超えたことによる問題。
	不正確な寸法		C0707	機器又は部品の物理的寸法が不正確である。
	閉塞		C0708	閉塞又は妨害物により発生した問題。
光学的な問題			C08	機器の光学特性に関連する問題。
	光伝達の問題		C0801	光エネルギーの伝達の問題。
	光源の問題		C0802	ジオプトリー、グレア、照度、グリスニングなど、機器の光学特性に関する問
臨床画像等の問題			C09	放射線などの画像処理に用いられる機器の問題。例えば、CT、MRI。
	傾斜磁場の問題		C0901	MRIなどの放射線検査に使用される傾斜磁場により生じる問題。
	画像アーチファクト		C0902	MRIなどの放射線検査で発生する信号損失による受け入れ難い画像の乱れ
	磁場誘導による動作		C0903	磁場により発生する予想外又は過度の動作。
	ラジオ波による過熱		C0904	機器の近くで発生する、ラジオ波により発生する予想外の温度上昇。
ソフトウェアの問題			C10	機器のソフトウェアの問題。
	プログラム構成の問題		C1001	各国の要求事項を含め、プログラムの変更管理又は不正確なバージョンに関わる問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	設計不良		C1002	ソフトウェア設計に問題がある（不完全又は不正確）。
		データ圧縮エラー	C100201	格納スペースや通信帯域の圧縮中に、データが失われる、又は破損する。
		不正確なアルゴリズム	C100202	機器のソフトウェアが、特定の計算をするのに、不正確な一連の手順を実行す
		不正確なデータ定義	C100203	機器のソフトウェアが、データ項目の記述又は操作においてエラーを含んでい
		インターフェイスの設計エラー	C100204	機器のソフトウェアが、ユーザインタフェース（ユーザビリティの問題を含む）や他のシステムとのインタフェースにエラーがある。
		非機能的欠陥	C100205	機器のソフトウェアが、操作には影響を与えないエラーを含んでいる。
		ソフトウェアのタイミング問題	C100206	ソフトウェアモジュールの不正確な配列や起動から生じる問題。
	ソフトウェアメンテナンスの問題		C1003	機器のソフトウェアが適切に維持、更新されていない。
	ソフトウェアインストールの問題		C1004	機器のソフトウェアが仕様どおりに、又は適切にインストールされない。
	ソフトウェア要件のエラー		C1005	機器のソフトウェア要件が不十分、不適切、又はコンフリクトを起こしている。
	ソフトウェアのランタイムエラー		C1006	機器のソフトウェアがコーディングエラーの結果として操作中に機能しない。
	ソフトウェアセキュリティの脆弱性		C1007	機器のソフトウェアが、適切な権限、アクセス制御、保護やアカウントビリティの機能を提供できない。
	誤ったデータ転送		C1008	機器のソフトウェアがシステム内や他の機器に期待するデータを転送できない。
	データ保存又はデータ損失		C1009	全部又は一部のデータが保管ができない。
	人工知能のトレーニング又はバリデーションの問題		C1010	機械学習アルゴリズムを含む人工知能のトレーニング及び／又はバリデーションに関連する問題。
	ソフトウェアの破損		C1011	機器のソフトウェアが破損した結果、機器の不具合が発生する。
熱に関する問題			C11	機器の温度に関する問題。注：環境温度に関する問題については、「環境の問題」を使用。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	オーバーヒートの問題		C1101	機器が操作中に予想以上の高温を発生する。これは、加熱を意図していない機器にあてはまる。操作中に加熱を意図している機器については「過度な加熱」を使用する。オーバーヒートが冷却システムの問題に関係している場合は、「不十分な冷却」を使用する。
	過度な加熱		C1102	機器が操作中に、意図以上、又は予想以上の高温を発生する。これは、加熱を意図している機器にあてはまる。操作中に加熱を意図していない機器には「オーバーヒートの問題」を使用する。
	過度な冷却		C1103	機器が操作中に、意図以上、又は予想以上に患者や他の機器を冷却する。
	不十分な冷却		C1104	機器が操作中に、患者や他の機器を十分に冷却しない。
保護システムの問題			C12	機器の安全ではない操作を防止又は警告するように設計されたシステムに関連する問題。
	フェイルセーフの問題		C1201	機器が正常に働かないことがないように安全システムが正しく作動しない。
	アラームシステムの問題		C1202	潜在的に安全ではない状況を警告するために作られたシステムが正しく作動しない。
	セルフテストの問題		C1203	セルフテスト・システムの不調。
	自動停止の問題		C1204	自動停止機能が正しく動作しない。
	早まった表示の問題		C1205	デバイスの状態を表示する様に設計されたシステムが表示すべき時期より早期に起動する。
	リセットの問題		C1206	機器が正しくリセットされない。
	シールドの問題		C1207	機器の又はによる遮蔽が不十分である。
	安全対策がない、又は不十分		C1208	安全対策が不適切、又ははない。
操作に関する問題			C13	機器の性能、使用又は機能に関わる問題。
	不正確な再処理		C1301	機器が適切に再処理されない。
		再処理工程において不適切に洗浄する	C130101	洗浄の手順が正しくない、又は不適切な洗浄剤を使用する。
		再処理工程において不正確に消毒／滅菌する	C130102	消毒／滅菌の手順が正しくない、及び／又は間違った消毒／滅菌剤を使用する。
		再処理工程において不正確に組み立てる	C130103	再処理後、機器の組み立てが不正確である。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	校正の失敗又は校正外での使用		C1302	正確に測定するための校正（測定機器と標準器の関係を確立すること）ができない、又は校正外で使用された機器。
	オペレーションが困難である		C1303	機器のセットアップ、操作、分解に関わる問題。再処理は含まない。
	結果／データを間違えて判断する。		C1304	機器による結果又はデータにより使用者が不正確な判断をさせる。
患者サンプルの問題			C14	サンプルに対する内因性又は外因性の干渉、又は目的とする検体／マーカーの予期せぬ変動変化により生じる問題。
	新規又は未知の干渉		C1401	サンプルに対する新たな／未知の内因性又は外因性干渉。
	既知の干渉		C1402	サンプルに対する既知の干渉。
	バリエーション／変異体に関連する問題		C1403	記載されていないバリエーション／変異体に機器の性能が影響を受けている。
	分析前の取扱いの問題		C1404	分析前の使用者（医療従事者）による患者サンプルの取扱いの誤り
環境の問題			C15	環境に関連する問題、例えば、塵、ほこり、湿度、温度など。
	環境温度の問題		C1501	使用環境の温度や温度変化により機器の性能が影響を受ける。
	環境の異物による機器の汚染		C1502	塵、ほこり、その他の異物が侵入や付着して生じる問題。
	機器による環境汚染		C1503	機器の使用により周囲の環境が汚染される。例えば、塵、ほこり、煙、熱、生物由来物質。
	環境からの圧力の問題		C1504	使用環境の圧力や圧力変化により機器の性能が影響を受ける。
	周囲の光の問題		C1505	周辺的光により機器の性能が影響を受ける。この用語は機器に対する直接の影響と機器の使用者の能力（例えば、視認性）に関連する。
	環境の湿度の問題		C1506	使用環境の湿度や湿度変化により機器の性能が影響を受ける。
製造工程の問題			C16	製造行為及び／又は製造工程の問題
	組み立ての問題		C1601	機器が正確に組み立てられていない。
	滅菌の問題		C1602	最終滅菌で発生する問題。
	据え付けの問題		C1603	据え付け、セットアップ、又は設定が正しくされなかったために機能不全が発生（例えば、「自動」除細動器が「半自動」に設定されたため機能不全が発生す
	製造設備のメンテナンス		C1604	機器の製造設備のメンテナンスにおいて発生した問題。
	包装の問題		C1605	機器の包装による問題。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		包装不良	C160501	機器の包装が損なわれる（例えば、破れる又は不完全なシール）。
		包装材料の問題	C160502	包装材料の組み合わせや種類が不適当。
		意図しないものが入っている	C160503	意図しないものが機器に同梱されている。
		誤った、又は不完全な機器を含む包装又は梱包	C160504	包装に誤った又は不完全な機器（部品の欠落）が含まれていたために生じた問題。
機器のメンテナンスの問題			C17	機器が取扱説明書（添付文書等を含む）に従って適切にメンテナンスされなかったために、製造後に発生する機器の不具合（例えば、医療機関、代理店又はサービス提供者によりメンテナンスが行われる）
	調整不良／アライメント不良		C1701	機器の部品の不適切な調整によって引き起こされる問題。
輸送／保管の問題			C18	輸送又は保管状況において発生した問題。
	輸送の問題		C1801	機器の輸送状況に関連する問題（例えば、貨物室の温度や輸送方法）。
	保管の問題		C1802	保管管理していない、又は不適切な環境で機器を保管する（例えば、湿度に敏感な機器を高湿の環境で保管する）。
機器に不具合は見つからない			C19	報告された問題は調査中に再現できなかった。
調査結果が得られない			C20	この用語は調査できず、結果が得られない場合に使用すること。
調査結果待ち			C21	調査中であり、まだ結果が出ていない。 調査が完了した場合は、この用語を使用しないこと。
調査結果の適切な用語／コードがない			C22	上記のどの用語でも問題が適切に表現できない。注：他のコードが使用できない場合にのみこのコードを使用する。 有害事象報告書を提出するときは、適切と思われる用語を記載すること。 この情報は、新用語をコード表に追加するか検討するために使用する。
使用上の問題			C23	医療従事者、患者、又は他の装置使用者の行動に関連して発生した問題。
	サンプル量不足		C2301	試験を行うのに十分な量のサンプルがないこと。
	検証されていない対照の使用		C2302	検証されていない対照の使用に関連して起こる問題。
決定的な所見がなく、観察された不具合			C24	不具合が確認されたが、決定的な所見は得られていない。

Level 1 用語	Level 2 用語	IMDRF-Code	定義
機器の設計に起因する原因		D01	設計仕様に起因する問題（例えば、要求事項、試験プロセス、ハザード分析、実装試験計画）
	設計が使用目的を満たしていない	D0101	機器の設計／設計特性が意図する使用目的に達していない、又は使用目的が達成されない状況になっている
	人間工学 - 操作が難しい	D0102	どこで、どのように使われるかといった観点での機器の評価と工学設計が不十分、又は不適切である。
	人間工学 - 機器の組み立てが難しい	D0103	構成品及び／又は組立工程の設計が不適切であり、正確に組み立てられない。
	人間工学 - 再処理が難しい	D0104	再処理工程及び／又は機器の設計が不適切であり、汚れが残る。
	安全対策が講じられていない、又は不十分であることに起因する原因	D0105	不適切な設計、又は安全対策が講じられていないことにより、機器の不具合や、使用者への潜在的なハザードを含む意図しない特性が生じる。
	設計変更のバリデーションが不十分である	D0106	機器の設計変更においてバリデーションが不適切又はされていないため、機器の不具合、使用者への潜在的なハザードを含む意図しない特性が生じる。
	サイバーセキュリティの不備	D0107	不正な攻撃、損害、又は不正なアクセスに対し、コンピュータ、サーバ、モバイルデバイス、電子システム、ネットワーク、プログラム、及びデータの保護が不適切であることに関連する問題。
	ソフトウェア設計の不備	D0108	医療機器のソフトウェアコンポーネント又はプログラム医療機器の設計が不十分又は不適切であることが原因。
構成品の不具合に起因する原因		D02	設計又は製造上の問題ではなく、構成品の予測可能又は不規則な不具合の発生。
製造に起因する原因		D03	機器の製造プロセス又はシステムの欠陥。例えば、変更管理、生産、又は品質管理プロセスに問題がある。
	製造上の欠陥による問題	D0301	製造プロセスにおける問題
	品質管理の不足による問題	D0302	製造業者によって特定された、製品仕様を管理、検証する技術の維持、確立に起因する問題。製造業者に供給された部品や原材料が不適切な場合も含む。
輸送／保管に起因する原因		D04	問題が機器の輸送や保管の不適切にある。
インフラに起因する原因		D05	医療機関や他の使用場所における基本的な制度、システムやプロセスによって問題が生じる（例えば、建物の電源、ネットワーク、酸素供給システムなど）。
環境に起因する原因		D06	想定範囲外の環境条件により問題が生じる。

Level 1 用語	Level 2 用語	IMDRF-Code	定義
メンテナンス（保守・点検）に起因する原因		D07	不適切な定期、又は予防保全のメンテナンス（保守・点検）に起因する問題である。
トレーニングに起因する原因		D08	不十分なトレーニングに起因する問題である。
表示（ラベリング）に起因する原因		D09	表示（添付文書、取扱説明書、使用説明書を含む）に起因する問題。
機器には起因しない原因		D10	有害事象の原因は、当該機器又は使用方法以外に起因していることを確認した。
	患者の解剖学的構造及び／又は病態に関連する有害事象	D1001	患者の状態、原疾患又は解剖が有害事象の明らかな原因であり、機器の使用はその有害事象を起こしたり、影響を与えたりしていない。
	手技に関連する有害事象	D1002	手技中に発生した有害事象であり、機器は影響を与えていない。
	コンピュータビリティ（相互互換性）に関連する有害事象	D1003	IVDの性能を校正又は評価するための物質（例えば、標準物質、キャリブレーション、検定試験サンプル）が、ヒト試料の特性と類似性を有さないため、不適切なバイアス及び誤った結果を導き、有害事象が発生した。
使用者に起因する原因		D11	試料の取扱いを含め、機器の使用者に一部又は全ての有害事象の原因がある。
	指示書に従わなかった	D1101	使用者が製造業者の指示（取扱説明書等）に従わなかったために問題が生じた。
	意図しない誤使用により事象が生じた、又は引き起こされた	D1102	使用者と機器、又はサンプルの取扱いにおいて相互作用が生じる。これは意図しない機器の不適切な使用やサンプルの不適切な準備を含む。
	意図的な適用外使用、未承認使用、又は禁忌使用により生じた	D1103	機器の承認されていない手技や対象患者、禁忌事項、もしくはラベルに含まれない使用を意図的に行ったために問題が発生した。
	保管期間・有効期限切れによる	D1104	製造業者が品質を低下させないように推奨している保管時間／年月日を過ぎている。
	機器の寿命を超えたことによる	D1105	機器に寿命が来ているため問題が発生する。
	単回使用機器の再使用による	D1106	単回使用として設計された機器を再使用したため問題が発生する。
	故意の破損（破壊）、又は意図的な誤用	D1107	故意の損傷や無謀な誤用のため問題が生じる。この用語は、損傷や傷害を引き起こす明らかな意図があったことを指す。
	合理的に予見可能な誤使用	D1108	取扱説明書では意図されていない方法による機器の使用に関連するが、容易に予測される人間の行動の結果生じ得る問題。
既知の機器固有のリスク		D12	添付文書等に記載されている既知の有害事象（短期的・長期的の合併症や有害反応を含む）であり、かつ、全ての妥当なリスク低減措置が講じられている。
偽造された機器		D13	意図的及び／又は詐欺として機器の内容、構成、製造元（調達元）を偽っている。
問題が確認されない		D14	機器に問題が確認されないか、又は機器に問題がないことが確認されたかのいずれか。
	機器の問題を除外することが困難	D1401	報告されている機器の問題の有無が調査結果から明確に確認できない。

Level 1 用語	Level 2 用語	IMDRF-Code	定義
	機器の問題が除外された	D1402	機器に問題がないことが調査結果から明確に確認できる。
原因が確定できない		D15	報告された有害事象の原因について、調査結果が明確な結論に至っていない。
	機器に関連するが明確な特定が困難	D1501	機器に関連した問題はあったが、調査では実際の根本原因（設計、製造、部品等）を特定できなかった。
結論にまだ至らない		D16	調査が完了していないため、結論が出ていない。調査が完了した場合は、この用語は使用しないこと。
調査結論の適切な用語／コードがない		D17	結論した原因が、どの用語によっても適切に記述されていない。注：他の使用可能なコードがない場合に限り、このコードを使用する。有害事象報告書を提出するときは、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語をコード表に追加する判断に使用される。
ソフトウェアコーディングに起因する原因		D18	問題はコンピュータプログラム又はシステムにおいて、エラー、欠陥又は故障が原因で生じた。この問題によって誤った結果又は予期しない結果が生じたり、意図しない動作をしたりする。
人工知能のトレーニング又はバリデーションプロセスに起因する原因		D19	人工知能のトレーニング及び／又はバリデーションに用いられるプロセス又はデータセットに起因する問題。機械学習アルゴリズムを含む。
別の機器に起因する原因		D20	別の機器に起因する問題。
健康格差に起因する原因		D21	特定の平等性の特性（例えば、性別、人種又は民族的起源）を有する人々における、不適切又は一貫性のない機器の性能に起因する問題。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
神経系			E01	神経系。
	バランスの問題		E0101	立っているか、座っているか、横になっているかにかかわらず起こりうる転倒の感覚。
	脳損傷		E0102	脳の損傷。
		脳瘤	E010201	先天性又は外傷性の頭蓋開口部を介した脳実質及び髄膜のヘルニア。
	脳浮腫		E0103	過剰な体液の存在によって引き起こされる脳の腫れ。
	脳過灌流症候群		E0104	頸動脈内膜剥離術（CEA）又は頸動脈ステント留置術（CAS）後の予想外の脳血流の増加。
	脳室拡大		E0105	脳室の異常な拡大。
	脳脊髄液漏出		E0106	脳脊髄液が周囲の組織又は体外に失われること。
	認知機能の変化		E0107	知覚、思考、又は記憶の変化。
		錯乱・見当識障害	E010701	明確で秩序立った思考と行動の欠如を特徴とする精神状態。
		認知症	E010702	個人の社会的及び職業的機能を妨げる知的能力の喪失。
	脳震盪		E0108	頭部に対する機械的力の作用の結果としての外傷性脳損傷。
	痙攣・発作		E0109	脳又は脳幹起源の突然の不随意的骨格筋収縮。
		痙攣、間代性	E010901	筋肉の収縮と弛緩が交互に起こることで特徴づけられる痙攣。
		痙攣、強直性	E010902	筋肉が長時間収縮することを特徴とする痙攣。
		てんかん	E010903	てんかんは、機器によって引き起こされるか、又は明らかに引き起こされる。てんかんが既存の状態である場合には使用しないこと。
		てんかん重積状態	E010904	1回の持続性発作又は一連の発作によって治療され、意識の完全回復に介入しない生命を脅かす状態。
	刺激への低反応性		E0110	1つ以上の感覚に影響する感受性が減少した。
	刺激への高反応性		E0111	1つ以上の感覚に影響する感受性が増加した。
	めまい		E0112	ふらつき、不安定、寝返り、回転、回転、揺れなどの感覚。
	失語症		E0113	言語コミュニケーション能力の障害で、しばしば脳の損傷に起因する。
		失声症	E011301	話すことができない。
	脳炎		E0114	脳実質に影響を及ぼす急性炎症過程。
	脳症		E0115	脳の機能的及び／又は構造的障害で、後天的又は先天的で、精神的及び神経学的症状によって特徴づけられる。
	頭痛		E0116	頭部のさまざまな部位の痛みで、どの神経の分布領域にも限局していない。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	水頭症		E0117	脳室内の脳脊髄液の異常な増加を特徴とする疾患。
	頭蓋内出血		E0118	頭蓋内出血。
	意識消失		E0119	刺激に対して一貫して反応しないと表現できる意識レベル。
		昏睡	E011901	著明な脳活動の低下に伴う深刻な意識喪失状態。
		失神寸前の状態	E011902	極度に衰弱し、失神のおそれがある。
		失神	E011903	脳への血液供給が不足することによって引き起こされる、自然に起こる一過性の意識消失。
	記憶喪失／障害		E0120	器質的又は心理的要因によって引き起こされる系統のかつ広範な記憶の喪失又は障害。これは一時的なことも永続的なこともあり、古い記憶や最近の記憶が関与していることもある。
	髄膜炎		E0121	脳及び／又は脊髄の髄膜の急性炎症を特徴とする疾患。
	運動障害		E0122	異常な随意運動又は不随意運動をもたらす神経学的状態で、速度、流暢性、質及び動作の容易さに影響を及ぼす可能性がある。
		ジスキネジア	E012201	動きにくい；チック、けいれん、ミオクローヌスのように、ゆがみや随意運動の障害。
		麻痺	E012202	1つ以上の筋肉の機能の部分的又は完全な喪失。通常、神経系の損傷によって起こる。
		対麻痺	E012203	脚と体の下部の麻痺。
		不全麻痺	E012204	軽度又は不完全な麻痺。
		四肢麻痺	E012205	4肢すべての麻痺。
		振戦	E012206	身体全体又はその一部分の震え運動で、筋肉の働きを担うニューロンの問題によって引き起こされることが多い。
		攣縮	E012207	筋肉の1回の収縮又は一連の収縮の発生。
		下肢静止不能症候群	E012208	足の変で不快な感覚を取り除くために足を動かしたいという抑えがたい切迫感に特徴づけられる状態。
		顔面麻痺	E012209	顔面領域の麻痺をもたらす顔面筋の1つ以上の機能の部分的又は完全な喪失。中枢性および末梢性の両方の顔面麻痺を含む。
	神経損傷		E0123	神経組織の損傷。
		視神経損傷	E012301	視神経の損傷。
	神経系損傷		E0124	中枢又は末梢神経系の損傷。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		脊髄損傷	E012401	脊髄の外傷性損傷。
	神経痛		E0125	神経又は神経群に沿った強い痛覚。
	神経障害		E0126	脳神経又は末梢神経系を侵す障害。疼痛、刺痛、しびれ、筋力低下を伴って発現する。
	しびれ		E0127	体の一部の感覚が失われること。
	末梢神経損傷		E0128	末梢神経系の損傷。
	歯の知覚過敏		E0129	歯の象牙質層が熱刺激、触覚刺激、その他の刺激にさらされることによって引き起こされる痛み又は不快感。
	睡眠機能障害		E0130	患者のベースラインの睡眠パターンからの変化、睡眠時間の変化及び／又は睡眠段階の変化／機能不全。
	会話障害		E0131	正常な発話の混乱を特徴とする障害を指す用語。嚁音、リスプス、構音障害及び音声障害を含む。
	脊髄くも膜炎		E0132	脊髄くも膜における慢性癒着性くも膜炎で、腫瘍による圧迫によって引き起こされる症状に類似した根と脊髄の症状を伴う。
	脳卒中／CVA		E0133	血管イベントによる脳実質の出血又は虚血に続発する神経機能の突然の喪失。
		出血性脳卒中	E013301	脳内又は脳と頭蓋骨の間の出血によって引き起こされる急性の神経学的欠損。
		虚血性脳卒中	E013302	脳の虚血状態で、脳動脈の分布領域に持続的な局所神経障害を生じる。
	触覚障害		E0134	触覚の能力又は知覚の変化を特徴とする状態。
		知覚過敏	E013401	触覚刺激に対する感受性の増大。
		感覚鈍麻	E013402	感覚刺激に対する感受性の部分的喪失として現れる触覚感受性の障害。
		異常感覚	E013403	外部からの刺激がなくても起こる灼熱感や刺すような異常な触覚。
	味覚障害		E0135	味覚機能又は知覚の変化を特徴とする状態
		味覚消失	E013501	味がわからない。
		味覚異常	E013502	味覚の歪み。
	チック／振戦		E0136	不随意的、強迫的、反復的な常同運動。
	一過性脳虚血発作		E0137	血管由来の脳機能障害の短時間の発作（数分から1時間）で、持続的な神経学的欠損はない。
	望ましくない神経刺激		E0138	電気刺激による神経系の意図しない反応。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	詳細不明の神経系の問題		E0139	報告書には、神経系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の傷害が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードが入手できない」を使用する。
	頭蓋内圧上昇		E0140	頭蓋脊髄コンパートメント内の圧力が上昇する。
	気脳体		E0141	頭蓋腔内の空気又はガスの存在。
	特発性頭蓋内圧亢進症		E0142	腫瘍（偽性脳腫瘍）又は水頭症が存在しているのによく似た状態であり、頭蓋内圧の慢性的な上昇によって引き起こされる。
	意識変容状態		E0143	正常ではない意識と覚醒のレベル。
		意識レベルの上昇	E014301	知覚と反応の能力の増加を特徴とする神経学的状態。
		意識レベルの低下	E014302	知覚と反応の能力の低下を特徴とする神経学的状態。
	硬膜裂傷		E0144	髄膜の他の層への損傷の有無によらない、硬膜への損傷。
	音響ショック		E0901	突発的で予想外の大きな騒音によって引き起こされる神経生理学的及び心理学的症状。
	耳鳴		E0904	聴覚刺激がないときに鳴る、ブザー音、鳴る、鳴く、クリックするなどの耳の雑音。
	周産期脳損傷		E1513	出生時頃に生じた新生児の脳の損傷。
	筋力低下／萎縮		E1621	1つ以上の筋肉の強度及び／又は質量の減少。
	複合性局所疼痛症候群		E2125	軟部組織や神経の損傷後に、四肢やその他の身体部位に関連する重度の消耗性の痛みや知覚過敏、局所的な自律神経機能障害をきたす状態。
精神・情動・行動障害			E02	精神・情動・行動障害。
	歯ぎしり		E0201	あごのクレンチングが過度になり、歯がすりつぶされる。
	情動の変化		E0202	罹患者の通常感情状態からの変化。
		不安	E020201	不穏、緊張、頻脈、及び呼吸困難を伴うことがある不安又は不安。
		うつ病	E020202	悲しみ、絶望、活力の喪失、関心／喜びの減退、及び通常の日常生活への対処の困難さの継続的な感情を特徴とする状態。
		苦痛	E020203	正常な適応手段では補うことができない生理的又は心理的ストレスの状態。
		倦怠感	E020204	全身の不快感又は不安感、異様感。
		易刺激性	E020205	興奮感。欲求不満や不調を起こしやすい傾向。
	幻覚		E0203	外的刺激がない場合の誤った感覚知覚。
	嗜眠		E0204	活力又は活力の欠如を特徴とする。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	自殺念慮		E0205	自らの命を絶つことを考えること。
	詳細不明の精神的、情動的又は行動的問題		E0206	この報告では、非特異的な精神的、情動的又は行動的問題について述べる。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	せん妄		E0207	錯乱、錯覚、運動変化、不注意、激越及び幻覚の急性かつ突然の発現を特徴とする、通常可逆的な状態。
	精神病		E0208	人格変化、機能障害、現実との接触の喪失を特徴とする精神障害。
	眠気・傾眠		E0209	目覚めたままではいるのに苦勞する感覚。
血液及びリンパ系			E03	血液及びリンパ系。
	貧血		E0301	赤血球数、ヘモグロビン量及び／又は赤血球量の減少。
		溶血性貧血	E030101	末梢血赤血球の早期破壊に起因する貧血。
	凝固障害		E0302	血液の正常な凝固特性からの逸脱又は中断がある状態。
		播種性血管内凝固	E030201	全身にわたって血液が凝固し始める病理学的過程。これにより、体内の血小板や凝固因子が枯渇し、出血のリスクが高まる。
		血小板減少症	E030202	血小板数の減少。
	溶血		E0303	ヘモグロビンの放出を引き起こす赤血球膜の完全性の破壊。
	循環血液量増加		E0304	循環血液量が異常に多いこと。
	循環血液量減少		E0305	循環血液量が異常に少ないこと。
	敗血症		E0306	血流中に病原微生物が存在し、急速に進行する全身反応を引き起こし、ショックに至ることがある。症状には、発熱、悪寒、頻脈、呼吸数増加などがある。緊急の医療処置が必要な医学的緊急事態である。
	漿液腫		E0307	組織の中に腫瘍様に集まった血清。
	腫脹したリンパ節／腺		E0308	腫大したリンパ節の存在。
	白血球数低値		E0309	白血球数が正常範囲を下回る。好中球減少を含む。
	詳細不明の血液又はリンパ管の問題		E0310	報告書には、血液又はリンパ系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	白血球数高値		E0311	白血球数が正常範囲を超えている。
	輸血反応		E0312	全血製剤又は成分製剤の輸血に関連する有害事象。異なる血液型に対する溶血反応が最も一般的である。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	血中蛋白異常		E0313	血中蛋白濃度の1つ以上が正常値よりも高いか低いこと（例えば、アルブミン、C 反応性蛋白）。
	電解質不均衡		E1202	血清電解質の正常値より高値又は低値；通常、Na、K、Cl、Ca、CO <sub>2</sub> 、BUNに影響を及ぼす。
		高ナトリウム血症	E120201	循環血液中のナトリウム濃度が正常値よりも高い。
		低ナトリウム血症	E120202	循環血液中のナトリウム濃度が正常値よりも低い。
免疫系			E04	免疫系
	自己免疫疾患		E0401	自分自身の組織成分に対する個人の体液性又は細胞性免疫応答から生じる、臓器又は多臓器の機能喪失又は組織破壊に起因する障害。
	過敏症／アレルギー反応		E0402	以前に暴露され、感作された特定のアレルゲンに接触した後の、生物の局所的又は全身的な反応。
		アナフィラキシーショック	E040201	アナフィラキシーの全身性ショックへの進行。これは、低酸素症及び低血圧をもたらす組織灌流の有意な減少を特徴とし、未治療の場合は死亡に至る可能性がある。
		アナフィラキシー様／アナフィラキシー	E040202	アレルゲンへの曝露によって起こる急性免疫反応。全身性ショックに進行した場合は、E040201 - アナフィラキシーショックを使用すること。
		局所反応	E040203	抗原に対する局所的に限定された反応で、炎症、硬結、紅斑、そう痒又は疼痛を含むことがある。
	免疫不全		E0403	免疫応答の欠損、又は免疫応答の欠損を特徴とする疾患。
	抗核抗体（ANA）陽性		E0404	核抗原に対する抗体が検出されたことを示す。ほぼ例外なく全身性エリテマトーデスにみられ、関節リウマチ、強皮症、シェーグレン症候群及び混合性結合組織病にしばしばみられる。
	詳細不明の免疫系の問題		E0405	報告書には、免疫系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
血管系			E05	血管系。
	脳過灌流症候群		E0104	頸動脈内膜剥離術（CEA）又は頸動脈ステント留置術（CAS）後の予想外の脳血流の増加。
	動脈瘤		E0501	動脈壁の脆弱化に続発する動脈領域の膨隆又はバルーニング。
		動脈瘤破裂	E050101	破裂した動脈瘤で、隣接する組織への出血を引き起こす。
		動脈瘤拡大	E050102	動脈瘤の拡大。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	動脈硬化・アテローム性 動脈硬化症		E0502	動脈壁の肥厚と硬化を特徴とする血管障害。動脈壁への脂肪物質及びカルシウム沈着の蓄積により、動脈内腔が部分的又は完全に閉塞する。
	塞栓症		E0503	他の解剖学的部位から移動した空気又は固形物、例えば、血餅又は他の組織（例えば、脂肪組織、癌細胞）による血管内腔の閉塞。
		空気塞栓症	E050301	血管系における気泡の存在；発生は外傷又は手術後の静脈循環への空気の侵入に関連している。
		異物塞栓症	E050302	血管又は導管の内腔が機器の一部によって閉塞された場合の塞栓症の種類。
		肺塞栓症	E050303	塞栓による肺動脈又はその分枝の1つの閉塞で、ときに肺の梗塞を伴う。
		血栓塞栓症	E050304	血流を介して遠位部位から移動した血栓による血管内腔の閉塞。
		脂肪塞栓症	E050305	循環血液中の脂肪粒子による血管閉塞。
	血管外漏出		E0504	血管系から周囲の組織への体液や細胞の漏出。この過程は、力によって、又は病的反応（例えば、炎症）の結果として起こる。
	血腫		E0505	血管の壁の破れによって、臓器、空間、組織に局所的に血液がたまり、通常は凝固します。
	出血		E0506	患者に接続された装置からの失血を含む、循環からの血液の損失。
		斑状出血	E050601	皮膚又は粘膜の平坦な変色で、点状出血よりも広い範囲にあり、血液の溢出によって引き起こされる。下の出血によって起こる皮下の変色。典型的には打撲傷である。
		失血	E050602	内出血又は外出血による広範な失血。
	高肺動脈楔入圧		E0507	遠位肺動脈に導入したカテーテルで測定した平均左房圧の測定値が高いこと。
	低肺動脈楔入圧		E0508	遠位肺動脈に導入したカテーテルで測定した平均左房圧の測定値が低いこと。
	虚血		E0509	組織内の酸素が欠乏し、一般的には体のある領域への血液供給が障害されるため、組織の酸素化が障害される。
	血管新生		E0510	新しい血管の形成。
	血管穿孔		E0511	血管壁の完全性の全層破壊に起因する血管の損傷。
		大血管穿孔	E051101	血管壁の完全性の全層破壊に起因する大静脈、肺動脈、肺静脈又は大動脈の損
	血管炎		E0512	いずれかの血管の炎症。動脈、静脈その他の全身の血管系を含む。
	偽動脈瘤		E0513	動脈壁の穿孔による出血に続く動脈壁外の血腫の形成。仮性動脈瘤は、心室壁の破裂を伴う心筋梗塞に続いて、心腔内にも発生しうる。
	血栓症／血栓		E0514	血管や心腔の内腔に血栓が形成されること。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	血管解離		E0515	血管壁内の自然又は誘発性の断裂。
		大動脈解離	E051501	大動脈壁の自然発生的又は誘発的な裂傷。
	血管収縮		E0516	血管収縮には、血管壁の平滑筋収縮による血管内腔の狭小化が関与し、血流の減少につながる。
	血管拡張		E0517	血管壁の平滑筋弛緩により血管内腔が広がり、血流が増加する。
	詳細不明の血管障害		E0518	この報告では、血管系に関する非特異的な問題について述べる。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	血流減少		E0519	体の特定の領域への血流が不十分であること。
	再灌流障害		E0520	一定期間の虚血又は酸素欠乏の後に血液供給が組織に戻るときに引き起こされる組織損傷。循環の回復は、炎症と酸化的損傷をもたらす。
	冠動脈閉塞		E0521	冠動脈口又は冠動脈の部分的又は完全な閉塞。
	血管痙攣		E0522	血管の筋層の収縮
	偽腔灌流		E0523	血管内大動脈修復術（EVAR）後の解離の偽腔への持続的な血液流入。
	心血管障害・不全		E0607	心収縮力の低下及び／又は血管壁の緊張による循環機能障害／不全。拡張機能障害及び収縮機能障害を含む。
	気管支出血		E0707	気管支壁及び／又は肺実質からの出血。
	結膜出血		E0850	結膜における血液の溢出。
	網膜出血		E0851	網膜における血液の溢出。
	脈絡膜出血		E0852	脈絡膜における血液溢出。
	視神経鞘出血		E0853	視神経鞘における血液溢出
	コンパートメント症候群		E1644	閉じた筋肉区画の圧力が上昇し、循環状態が悪化する状態。例として、コンパートメント容積の減少やコンパートメント量の増加、又はその両方による。
	出血性関節症		E1645	関節内への出血。
	臨床的エンドリーク		E2121	観察された患者の状態として、血管内動脈瘤修復術（EVAR）処置後の動脈瘤嚢における持続性血流／圧が生じている。その他の患者の兆候や症状がエンドリークの存在を示している場合、それらの兆候や症状をコードすべきである。
	狭窄		E2337	血管、導管又は管の狭窄又は狭窄。
心臓			E06	心臓。
	冠動脈閉塞		E0521	冠動脈口又は冠動脈の部分的又は完全な閉塞。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	不整脈		E0601	心臓における正常なレート又はリズム（インパルスの起源及び／又はそれに続く伝播を含み得る）からのあらゆる変動。
		心静止	E060101	心電図所見：心拍出量がなく、心室脱分極がない心静止状態を示す。
		心房細動	E060102	不整脈は、通常、心房内の異常な電氣的活動によって引き起こされる速い心拍数と関連がある。
		心房粗動	E060103	心房内の異常な電氣的活動によって引き起こされる、規則的なリズムに関連する心拍数の増加。
		徐脈	E060104	心拍数が異常に遅い。年齢、性別、患者集団の違いによる閾値が存在する。
		異所性心拍	E060105	異常部位に由来する心拍動。これらの変化は、余分な又はドロップされた心拍につながる。
		心ブロック	E060106	心筋の活動を制御する電気インパルスの正常な伝導に対する干渉。
		心室固有調律	E060107	心室起源の連続する3つ以上の複合体の心電図所見。QRS波は広く、異常な形態を示す。（CDISC）
		脈拍不整	E060108	不規則な間隔で拍動する脈拍。
		頻脈	E060109	異常に高い心拍数。年齢、性別、患者集団の違いによる閾値が存在する。
		心室細動	E060110	心室筋の無秩序な収縮を特徴とする不整脈。
	心停止		E0602	正常な呼吸がなく、循環の徴候がない、反応しなくなった個体における生産的な心臓活動の突然の停止。
	心臓酵素上昇		E0603	心臓酵素の正常レベルから増加する。
	心穿孔		E0604	心臓に後天的な穴があること。
	心タンポナーデ		E0605	心臓又は大血管の破裂、穿通性外傷、又は進行性の滲出液による心膜内の血液又は体液の蓄積による心膜内圧の上昇によって引き起こされる心臓の急性圧迫。
	心筋症		E0606	心筋の疾患。
	心血管障害・不全		E0607	心収縮力の低下及び／又は血管壁の緊張による循環機能障害／不全。拡張機能障害及び収縮機能障害を含む。
	弁尖断裂		E0608	心臓弁の弁尖に位置する裂傷で、完全閉鎖を妨げ、弁機能不全を引き起こすことがある。
	脈拍減弱／脈拍触知不能		E0609	動脈圧の低下による触知可能な脈拍の減弱又は消失。
	心内膜炎		E0610	心内膜の炎症。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	心不全／うっ血性心不全		E0611	心臓が組織代謝の必要量を満たすのに十分な血液を送り出すことができない、又は充満圧が上昇したときにのみ血液を送り出すことができる。
	虚血性心疾患		E0612	心臓の筋肉組織への血流が不足することによって引き起こされる心機能の障害。血流量の減少は、冠動脈の狭窄、血栓による閉塞、まれに心臓内の細動脈やその他の細い血管のびまん性狭窄によることがある。心筋組織への血液供給が重度に途絶えると、心筋の壊死（心筋梗塞）が起こることがある。
		狭心症	E061201	心筋の必要性に対する酸素供給が不十分であることに起因する胸痛。
		心筋梗塞	E061202	心臓の一部に血流が減少又は停止し、心筋に損傷を与える状態。
	心拍出量減少		E0613	単位時間あたりの心臓の右心室又は左心室から送り出される血液の正常量を下回る量。
	僧帽弁穿孔		E0614	外傷性又は病的過程による僧帽弁組織の破裂。
	心筋挫傷		E0615	心臓にあざができる。
	心筋肥大		E0616	慢性的な圧負荷による心筋の肥厚が多い。
	心筋炎		E0617	心臓の筋肉組織の炎症。
	非特異的EKG／ECG変化		E0618	心電図所見：心臓の電氣的活動の変化。
	心嚢液貯留		E0619	心膜嚢内の液体貯留、通常は炎症による。
	心膜炎		E0620	心膜の炎症。
	弁閉鎖不全／逆流		E0621	心臓弁の1つの機能不全で、弁閉鎖不全又は弁尖の損傷を伴い、弁逆流を生じる。
		大動脈弁閉鎖不全／逆流	E062101	大動脈弁の弁尖が不完全に閉鎖又は損傷し、大動脈弁逆流が生じる。
		僧帽弁閉鎖不全／逆流	E062102	僧帽弁の弁尖が不完全に閉鎖又は損傷し、僧帽弁逆流が生じる。
		肺動脈弁閉鎖不全／逆流	E062103	肺動脈弁の弁尖が不完全に閉鎖又は損傷し、肺動脈弁逆流が生じる。
		三尖弁閉鎖不全／逆流	E062104	三尖弁の弁尖が不完全に閉鎖又は損傷し、三尖弁逆流が生じる。
	弁狭窄		E0622	弁尖の不動及び／又は開口部の制限による心臓弁を通過する流れの閉塞。
		大動脈弁狭窄	E062201	不動による大動脈心臓弁を通過する流れの閉塞は、弁尖及び／又は限定された開口部の弾性を低下させた。
		僧帽弁狭窄症	E062202	不動による僧帽弁を通過する流れの閉塞は、弁尖及び／又は限定された開口部の弾性を低下させた。
		肺動脈弁狭窄	E062203	不動性による肺動脈弁を通過する流れの閉塞は、弁尖及び／又は限定された開口部の弾性を低下させた。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		三尖弁狭窄	E062204	不動による三尖弁を通過する流れの閉塞は、弁尖及び／又は限定された開口部の弾性を低下させた。
	詳細不明の心臓障害		E0623	報告書には、心臓に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	術中心臓弁損傷		E0624	心臓弁の損傷や、機能の異常を結果として引き起こす術中の事象。例えば、弁尖または腱索の断裂。
	心中隔欠損残存シャント		E0625	中隔欠損の外科的矯正後の心臓における不規則な血流
	弁圧較差増加		E0626	心臓弁を横切る圧力の増加
	術中心臓損傷		E0627	心臓の損傷や、機能の異常を結果として引き起こす術中の事象。弁損傷の場合は、E0624 - 術中心臓弁損傷を使用すること。
	胎児ジストレス		E1507	胎児への苦痛を示す徴候又は症状で、反復性の可変的な減速、胎児頻脈又は徐脈、遅発性の減速、又は低い生物物理学的プロファイルを含むことがある。
	心膜気腫		E0628	空気やガスの心膜腔への貯留。
	動悸		E0629	心臓が素早く鼓動したり、震えたり、ドキドキするような感覚。
呼吸器系			E07	呼吸器系。
	肺塞栓症		E050303	塞栓による肺動脈又はその分枝の1つの閉塞で、ときに肺の梗塞を伴う。
	成人呼吸促迫症候群		E0701	通常、重大な外傷又は手術後に、基礎に肺の状態がなく、進行性で生命を脅かす肺の苦痛。新生児呼吸窮迫症候群の症例はこの定義には含まれない。
	気道閉塞		E0702	気道内の空気の流れが妨げられる。
	無呼吸		E0703	一過性の呼吸停止。
	吸引／吸入		E0704	異物が気管を通過し、下気道に入ること。
	誤嚥性肺臓炎		E0705	固体又は液体の物質の吸入による肺の炎症。
	喘息		E0706	慢性呼吸器疾患で、気管支通路の狭窄による呼吸困難を呈した。
	気管支出血		E0707	気管支壁及び／又は肺実質からの出血。
	気管支炎		E0708	気管支を侵す急性又は慢性の炎症過程。
	気管支痙攣		E0709	気管支壁の平滑筋の突然の収縮。
	窒息		E0710	喉頭又は気管の閉塞による呼吸困難（interference with respiration by of the obstruction）。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)		E0711	気管支樹と気囊の弾力性の喪失、気囊壁の破壊、気管支壁の肥厚、気管支樹の粘液貯留を特徴とする慢性かつ進行性の肺疾患。病理学的変化は、気管支気道の気流の破壊をもたらす。徴候及び症状には、息切れ、喘鳴、湿性咳嗽、胸部圧迫感などがある。慢性閉塞性肺疾患の2つの主なタイプは、慢性閉塞性気管支炎と肺気腫である。
		肺気腫	E071101	終末細気管支より遠位の気腔の大きさが正常を超えて増大することを特徴とする病態で、肺胞の拡張又は肺胞壁の破壊のいずれかから生じる。
	咳		E0712	胸腔が突然、しばしば反復性の痙攣性収縮を起こし、肺から激しく空気が放出され、通常は特有の音を伴う。
	最大呼気速度の減少		E0713	無理な呼気時に発生する最大流量の減少で、完全な肺膨張から始まる。
	最大呼気速度の増加		E0714	肺を完全に膨らませた状態から始まる強制呼気時に達成できる最大流量の増加。
	呼吸数の減少		E0715	呼吸数の異常な減少。
	呼吸数の増加		E0716	呼吸数の異常な増加。
	呼吸困難		E0717	呼吸困難の不快感。基礎疾患である呼吸器疾患又は心疾患の急性又は慢性症状として現れることがある。
	鼻出血		E0718	鼻血。
	努力呼気量減少		E0719	特定の秒数で呼出される努力肺活量の分画の減少。
	努力呼気量増加		E0720	特定の秒数で呼出される努力肺活量の割合の増加。
	喀血		E0721	咳によって気道から血液が吐き出される。
	血胸		E0722	胸腔内の血液の集まり。
	しゃっくり		E0723	閉じた声帯に対する横隔膜の不随意収縮で、肺門音を生じる。
	過換気		E0724	異常に長く、速く、深い呼吸。
	低換気		E0725	肺胞に入る空気の量が減少した状態。
	低酸素症		E0726	組織に到達する酸素量の不足。
	縦隔偏位		E0727	対側の胸膜圧の上昇による胸腔内の構造の一方向への変位。
	鼻閉塞		E0728	鼻腔の閉塞。
	肺の過膨張		E0729	末端細気管支より遠位の肺気腔の異常な永続的拡大は、例えば反対側の肺の消失によるような壁破壊に起因しなかった。
	咽頭炎		E0730	のどの炎症は、ウイルスや細菌による感染症が原因で起こることが最も多くなっている。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	胸水		E0731	胸腔内の体液量の増加。症状には息切れ、せき、胸痛などがある。
	膿胸		E0732	胸膜腔への膿の蓄積
	肺炎		E0733	肺実質を局所的又はびまん性に侵す急性及び／又は慢性の炎症。
		気管支肺炎	E073301	終末細気管支の壁の急性炎症。
	気胸		E0734	胸腔内の空気の異常な存在。
	肺機能障害		E0735	複数の肺疾患を引き起こす肺系の機能障害又は異常。
	肺水腫		E0736	肺組織に液体が貯留し、ガス交換障害を引き起こし、呼吸不全に至ることがあ
	肺高血圧症		E0737	肺又は心臓障害による肺循環内の圧上昇。
	肺梗塞		E0738	動脈血流の閉塞によって引き起こされる肺組織の限局性壊死で、肺塞栓症による ことが最も多い。
	呼吸性アシドーシス		E0739	血液のpHが正常より低く、ガス交換障害に続発する状態。
	呼吸性アルカローシス		E0740	血液pHが正常よりも高く、ガス交換障害に続発する状態。
	呼吸停止		E0741	呼吸機能の停止。
	呼吸不全		E0742	臓器組織灌流が重度に損なわれる程度に、低酸素症、高炭酸ガス血症、又はその 両方をもたらす肺内のガス交換の重大な障害。
	呼吸不全		E0743	疾患過程、新生物、又は外傷に続発する肺内のガス交換の障害で、おそらく低酸 素症、高炭酸ガス血症、又はその両方を引き起こす。
	気道感染		E0744	気道を侵す感染症。
	副鼻腔穿孔		E0745	外傷性又は病的過程による洞組織の破裂。
	くしゃみ		E0746	鼻から空気が不随意に排出される症状。
	咽頭痛		E0747	嚥下痛を特徴とする扁桃、咽頭、及び／又は喉頭のあらゆる種類の炎症過程。
	呼吸重積		E0748	呼気回数に比べて吸入回数が多い状態。
	絞扼		E0749	喉頭、喉頭咽頭又は気管、ならびに頸動脈又は頸静脈の圧迫による呼吸の妨げ。
	人工呼吸器依存		E0750	体内の酸素と二酸化炭素の濃度を正常に保つために、効果的に呼吸ができないた めに機械的な生命維持が必要な状態。
	喘鳴		E0751	身体診察時の症状と所見で、呼吸時に高音でヒューヒュー音がするのが特徴であ る。呼吸気道の狭窄や閉塞が原因で起こる。上気道性喘鳴としても知られる。
	詳細不明の呼吸障害		E0752	報告書には、呼吸器系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に 特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用 語／コードは入手できない」を使用する。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	上気道損傷		E0753	気管、咽頭及び喉頭を含む上気道の機械的又は化学的損傷。
	上気道刺激症状		E0754	上気道の炎症と腫れ。
	いびき		E0755	睡眠中に弛緩した組織を空気が通過することによって生じる特定の種類の騒音。
	鼻閉		E0756	粘膜浮腫による鼻腔の閉塞。通常、ウイルス感染又はアレルギー反応の結果として起こる。
	呼吸関連睡眠障害		E0757	睡眠中に上気道の完全又は部分的閉塞のいずれかのエピソードを頻繁に伴う臨床スペクトル。睡眠時無呼吸症候群を含む。睡眠呼吸障害（SDB）としても知られる。
	鼻炎		E0758	鼻の炎症及び／又は鼻粘膜の機能不全の結果として生じる症状のパターン。アレルギー性、感染性、非アレルギー性（例：萎縮性）鼻炎等様々なサブタイプがある。
	呼吸器系の機械的損傷		E0759	上気道及び／又は下気道への機械的な損傷。化学薬品による損傷又は曝露については、E170401「腐食性／化学熱傷」又はE2003「化学物質暴露」を使用すること。
	無気肺		E0760	肺又は肺の一部分の拡張が不十分、又は肺の一部の虚脱又は無気状態となることで、しばしば気道の閉塞によって生じる。
	鼻乾燥		E0761	鼻粘膜の水分の欠如。
	新生児呼吸促迫症候群		E1516	チアノーゼを伴う呼吸困難を特徴とする新生児の状態。
	高酸素飽和度		E2202	ヘモグロビンに酸素が結合している度合いを、最大酸素容量を実際の酸素含有量に分割し、100を乗じて算出したパーセンテージで表した高水準。酸素飽和度は通常、パルスオキシメトリーを用いて測定される。
	低酸素飽和度		E2203	酸素がヘモグロビンと結合する程度の低値で、最大酸素容量を実際の酸素含有量に分割し、100を乗じて算出した百分率で示す。酸素飽和度は通常、パルスオキシメトリーを用いて測定される。
眼			E08	眼。
	水晶体囊の裂け		E0801	水晶体を収納している水晶体囊内の裂傷。
	白内障		E0802	片眼又は両眼の水晶体の部分的又は完全な混濁で、視力が低下し、最終的に失明に至る。白内障の中には、乳児期や小児期に現れるものもあるが、ほとんどは年長の人に発症する。（Sternberg Diagnostic Surgical Pathology 第3版）
	結膜浮腫		E0803	眼球及び眼瞼内膜の粘膜の浮腫。
	結膜炎		E0804	眼の結膜の炎症。
	角膜混濁／混濁		E0805	感染症、外傷、炎症による瘢痕化の結果、角膜の中央部が濁ること。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	角膜代償不全		E0806	角膜の完全性を維持できない；又は角膜内皮が膨隆を維持できないことに起因する角膜浮腫。
	角膜浮腫		E0807	曇った腫れた角膜。
		角膜実質浮腫	E080701	房水からの液体が角膜実質に入り、腫脹を引き起こす。
		小嚢胞性浮腫	E080702	コンタクトレンズ装用に伴う炎症性起源の角膜浮腫で、形態学的には上皮性小嚢胞の存在を特徴とする。
	角膜上皮小嚢胞		E0808	細隙灯顕微鏡検査下で角膜表面に液体と細胞残屑を含む非常に小さな円形の小水泡が、一部のタイプの角膜ジストロフィーや長期装用レンズ装用者で観察され
	角膜浸潤		E0809	角膜の炎症の結果として角膜に存在する離散的で小さな病変、場合によってはソフトコンタクトレンズ装用後、特に拡大装用レンズ。
	角膜パンヌス		E0810	肉芽組織の浸潤を伴う角膜の表在性血管新生。
	角膜穿孔		E0811	外傷性又は病的過程による角膜組織の破裂。
	角膜瘢痕		E0812	角膜深層が損傷を受けた結果、角膜組織が瘢痕組織に置き換わること。
	角膜接触		E0813	眼内レンズ手術の合併症；通常、角膜との眼内レンズコンタクトに言及するが、断続的な場合も慢性的な場合もある。
	角膜潰瘍		E0814	角膜表面からの上皮組織喪失領域；角膜及び前房の炎症細胞と関連する。
	ドライアイ		E0815	角膜と結膜の乾燥を特徴とする症候群。通常、涙液産生の欠乏によって引き起こされる。症状には、眼の灼熱感及び眼内に異物が存在する可能性がある。
	眼内炎		E0816	通常、微生物による眼内液又は眼組織の炎症。
	過剰流涙		E0817	プロファス・レーマション。
	眼感染症		E0818	眼瞼を含む眼のあらゆる部位の感染症。
		眼内感染	E081801	眼内の感染。
	眼の損傷		E0819	眼の損傷。
		角膜擦過傷	E081901	角膜上皮の損傷。
		眼の熱傷	E081902	化学熱傷を含む眼のあらゆる部位の熱傷。
		網膜剥離	E081903	網膜内層とその下の色素上皮との分離。
		網膜損傷	E081904	毒性、明るい光への暴露、又は外傷による網膜の損傷。
		網膜裂孔	E081905	通常、網膜の小さな裂け目で、硝子体が網膜から離れるときに生じる。網膜剥離に至ることもある。
		硝子体剥離	E081906	網膜からの硝子体液の剥離。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	眼痛		E0820	眼の痛み。
	眼の異物感		E0821	目の中に何かが入っている、又は、異物が原因であることが多い。
	緑内障		E0822	房水の流出の閉塞による眼球内圧の上昇。
	虹視		E0823	屈折異常又は白内障、角膜腫脹などの光学的欠損を有する一部の患者でみられる明るい光の周囲の濁った環。
	前房出血		E0824	前眼房内出血。
	前房蓄膿		E0825	前眼房に膿がたまった状態。
	眼圧低下		E0826	眼内の眼内液圧の低下。
	眼圧上昇		E0827	高眼圧症としても知られる、眼内の眼内液の圧上昇。
	虹彩炎		E0828	虹彩の炎症。
	角膜炎		E0829	角膜の炎症。
		感染性角膜炎	E082901	アカントアメーバ感染を含む感染による角膜炎。
	黄斑浮腫		E0830	黄斑部に網膜内液及び蛋白が貯留し、腫脹及び中心視力低下を来すことがある。
	過剰装用症候群		E0831	コンタクトレンズ、主にPMMA型のオーバーウェアによる角膜浮腫に引き続いて、角膜上皮損傷、結膜充血、流涙、眼瞼痙攣、羞明及び霧視を伴う、非常に激しい眼痛。
	瞳孔ブロック		E0832	瞳孔の閉塞。
	赤眼		E0833	結膜又は毛様血管の拡張を伴うあらゆる病態に適用される lay term；無数の原因。
	網膜変性		E0834	網膜の変性。
	前眼部毒性症候群 (TASS)		E0835	術後の急性炎症反応で、非感染性物質が前眼部に侵入し、眼内組織の毒性を誘発する。
	UGH（ぶどう膜炎緑内障前房出血）症候群		E0836	ぶどう膜炎、緑内障、前房出血（UGH）の臨床三徴、特に前房眼内レンズ（IOL）挿入に伴う。
	ぶどう膜炎		E0837	ぶどう膜の炎症。
	視覚障害		E0838	必ずしも視力に影響を与えない正常な視力への干渉。
		光視症	E083801	突然又は短時間の光の発射の知覚。
		眼内閃光	E083802	閉眼時及び視光がない状態で現れる他覚的な視覚。
		硝子体浮遊物	E083803	視覚における斑点又はひも状の形状で、しばしば硝子体液又は水晶体における沈着物、凝集物、又は細胞断片によって引き起こされる。
		羞明	E083804	不快感又は疼痛を引き起こす、眼の光への感受性の増大。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	視覚障害		E0839	是正措置を必要とする程度まで見る能力の低下。
		霧視	E083901	視力の低下（鮮明な視力）。
		視力喪失	E083902	矯正できない重度の視力低下、又は視力の完全な喪失。
		複視	E083903	単一の物体を複数の像と知覚すること。
	硝子体出血		E0840	硝子体液中の血液溢出。
	硝子体脱出		E0841	硝子体ゲルの喪失又は脱出。
	硝子体炎		E0842	硝子体内の混濁及び細胞を伴う炎症性眼内反応；しばしば毛様体、虹彩、脈絡膜、又は網膜の炎症を伴う。
	チン小帯離開		E0843	毛様体と眼の冷凍生理食塩水レンズを結ぶ線維性のストランドの破裂（通常、白内障手術時）。
	詳細不明の眼／視覚障害		E0844	報告書には、眼又は視覚に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	眼刺激		E0845	眼の乾燥、かゆみ、灼熱感、ひりひり感、過剰なまばたき等の目を悩ます異常な感覚を表す総称。
	角膜菲薄化		E0846	角膜構造の進行性変形。角膜の菲薄化を特徴とする。
	色素散乱症候群		E0847	処置又は装置の植込みにより、虹彩色素が前房に放出され、線維柱帯に沈着する状態。
	角膜内皮細胞減少		E0848	角膜内皮細胞密度の減少。
	後嚢部混濁		E0849	遺残水晶体上皮細胞の増殖と後嚢への移動。
	結膜出血		E0850	結膜における血液の溢出。
	網膜出血		E0851	網膜における血液の溢出。
	脈絡膜出血		E0852	脈絡膜における血液溢出。
	視神経鞘出血		E0853	視神経鞘における血液溢出
	散瞳		E0854	散大した瞳孔
	前嚢混濁		E0855	前嚢の残存水晶体上皮細胞増殖。
	瞳孔障害		E0856	眼の瞳孔の構造または機能に影響を及ぼす状態。
	角膜形状変化		E0857	異常な放射対称性として現れる角膜表面の形状の変化。
	脈絡膜剥離		E0858	しばしば脈絡膜上腔に体液（出血性の場合は血液、漿液性剥離の場合はその他の体液）が蓄積することにより生じる、下部の強膜からの脈絡膜の剥離。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	脈絡膜滲出		E0859	脈絡膜上腔に体液が蓄積し、剥離を引き起こす可能性がある。
	疲れ目／眼疲労		E0860	全般的な眼の虚弱又は疲労状態（例：眼精疲労）
耳と迷路			E09	耳と迷路。
	音響ショック		E0901	突発的で予想外の大きな騒音によって引き起こされる神経生理学的及び心理学的症状。
	音響外傷		E0902	過度に大きな騒音によって引き起こされる内耳内の聴覚機構の損傷。
	聴覚障害		E0903	外耳、中耳、又は内耳構造の損傷に起因する音を検出又は理解する能力の部分的又は完全な喪失。
		部分難聴	E090301	片側又は両側の耳で音を聞く能力が部分的に失われた状態。
		全難聴	E090302	片側又は両側の耳の聴力が完全に失われた状態。
	耳鳴		E0904	聴覚刺激がないときに鳴る、ブザー音、鳴る、鳴く、クリックするなどの耳の雑音。
	回転性めまい		E0905	動きの感覚、つまり外界が人の周りを回転しているような感覚、あるいは宇宙を回転しているような感覚（主観的めまい）。めまいは、めまい、ふらつき、不安定感とは医学的に異なる。
	詳細不明の耳又は迷路の問題		E0906	この報告では、耳又は迷路に非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	耳痛		E0907	耳痛。
	耳感染		E0908	耳の感染症。
		感染性外耳炎	E090801	外耳と外耳道を含む感染過程。
		感染性中耳炎	E090802	急性中耳炎、慢性中耳炎、慢性化膿性中耳炎、滲出性中耳炎（OME）等の中耳を侵す感染過程。
	中耳の炎症		E0909	中耳の炎症（腫れと発赤）。
	迷路炎		E0910	内耳の迷路の炎症で、めまいと聴力の低下又は歪曲を引き起こす。
	真珠腫		E0911	中耳における皮膚細胞の異常増殖で、感染の有無を問わない。浸潤性があり、骨を含む隣接構造を侵食し得る。
	耳部損傷		E0912	外耳、中耳又は内耳の損傷。
	耳垢栓塞		E0913	外耳道に耳垢が溜まる及び／又は詰まること。
	新生児聴力障害		E1512	生後1カ月以内に聴力に影響を及ぼす異常。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		完全新生児難聴	E151201	生後1ヵ月以内の乳児に存在する音を検出又は理解する能力の完全な喪失。
		新生児部分難聴	E151202	生後1ヵ月以内の乳児に存在する音を検出又は理解する能力の部分的喪失。
消化管系			E10	消化管系。
	腹部膨満		E1001	内圧によって腹部が肥大又は腫脹している状態。
	腹痛		E1002	腹部の痛覚。
	アカラシア		E1003	消化管の平滑筋線維が、ある部位と他の部位との接合点のどこかで弛緩しないこと。
	腹水		E1004	腹腔内への液体の貯留。液体は漿液性であったり、出血性であったり、腹膜への腫瘍転移の結果であったりする。
	腸熱傷		E1005	腸の熱傷。
	腸穿孔		E1006	外傷性又は病的過程による小腸又は大腸の壁の破裂。
	便秘		E1007	不規則で、頻繁でない、又は困難な腸の排出。
	下痢		E1008	頻回で水様性の排便。
	嚥下困難／嚥下痛		E1009	嚥下困難又は嚥下痛を指す症状。
	おくび、曖気		E1010	げっぷになるのは、胃から上流への流し込みである。
	放屁		E1011	消化管内のガス又は空気。
	胃炎		E1012	胃の炎症。
	胃食道熱傷		E1013	胃又は食道の熱、化学的又は放射線による損傷。
	消化管出血		E1014	消化管のあらゆる部位から生じる出血。
	胃食道逆流		E1015	消化されていない食物やガスが胃から流出したり、血液が心臓に逆流したり、弁が機能しなくなったときに心臓の心腔の間を流れたりするように、正常とは逆方向に流れる。
	吐血		E1016	吐血。
	腹腔内出血		E1017	腹腔内出血。
	食道裂傷		E1018	裂けた、ぼろぼろになった、かすんだ傷、又は誤って食道を切断したもの。
	下血、血便		E1019	血液を含む異常に濃いタール状の便で、通常は消化管出血による。
	悪心		E1020	嘔吐したい衝動に伴う上腹部不快感。
	脾炎		E1021	脾臓の炎症。
	食道穿孔		E1022	食道の内容物が縦隔内に通過することのできる食道壁の中に、穴又は他の種類の開口部が存在すること。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	腹膜裂傷		E1023	腹膜の切断又は断裂。
	腹膜炎		E1024	細菌や真菌の感染による腹膜の炎症。
	胸やけ／消化障害		E1025	通常、胃食道逆流、胸やけ又は消化不良に関連する胸骨後部痛を伴う腹部不快
	直腸吻合部漏出、直腸縫合不全		E1026	直腸吻合部の破綻による漏出。
	後腹膜出血		E1027	後腹膜領域に原発する出血。
	唾液腺の問題		E1028	非腫瘍性又は腫瘍性（良性又は悪性）の疾患で、唾液腺が関与する。
		口腔乾燥症	E102801	口の中を湿らせておくのに十分な量の唾液がない状態。
		唾液分泌過多	E102802	唾液の過剰産生。
	食道の狭窄		E1029	食道の狭窄や締め付け
	胃潰瘍形成		E1030	胃の壁にただれや裂け目ができること。
	口内炎		E1031	口腔粘膜の炎症。
		舌炎	E103101	舌の炎症。
	嘔吐		E1032	口から胃の内容物を無理に吐き出すこと。
	詳細不明の消化管障害		E1033	報告書には、消化器系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	便意切迫		E1034	継続的又は反復的な便意
	気腹		E1035	腹腔内の遊離ガス。
	大腸炎		E1036	大腸の炎症。
	腹腔内容積の増大（IIPV）		E1303	腹腔内の液体の異常な貯留。
	咀嚼困難		E1607	顎の痛み、不快感又は可動性の喪失による咀嚼の問題。
	失禁		E2324	便及び／又は尿が体外に不随意に排出されること。
	便失禁		E232401	体内からの便の随意通過を制御できない。
肝・胆道系			E11	肝・胆道系。
	胆汁性肝硬変		E1101	肝内胆管の破壊（原発性胆汁性肝硬変）又は肝外胆管の閉塞（続発性胆汁性肝硬変）によって引き起こされる肝硬変。
	肝炎		E1102	肝臓の炎症；通常はウイルス感染によるが、ときに毒性物質による。
	高ビリルビン血症		E1103	血液中のビリルビン値が異常に高くなる。ビリルビン過剰は黄疸を伴う。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	肝障害／肝機能障害		E1104	肝実質の非外傷性損傷により肝不全を来す。
	肝不全		E1105	肝臓に持続的かつ重度の障害が生じ、機能が著しく喪失する。
	肝臓の裂傷		E1106	肝臓の断裂又は断裂。
	詳細不明の肝又は胆道の問題		E1107	報告書には、肝臓又は胆道系の非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	胆汁漏出		E1108	肝臓や軟部組織からの突然の予期せぬ胆汁の漏出。
	胆管炎		E1109	胆管の炎症。
内分泌・代謝・栄養			E12	内分泌・代謝・栄養。
	呼吸性アシドーシス		E0739	血液のpHが正常より低く、ガス交換障害に続発する状態。
	呼吸性アルカローシス		E0740	血液pHが正常よりも高く、ガス交換障害に続発する状態。
	脱水		E1201	体から体液が過剰に失われることによって生じる状態。
	電解質不均衡		E1202	血清電解質の正常値より高値又は低値；通常、Na、K、Cl、Ca、CO <sub>2</sub> 、BUNに影響を及ぼす。
		高ナトリウム血症	E120201	循環血液中のナトリウム濃度が正常値よりも高い。
		低ナトリウム血症	E120202	循環血液中のナトリウム濃度が正常値よりも低い。
		高カルシウム血症	E120203	循環血液中のカルシウム濃度が正常値よりも高いこと。
		低カルシウム血症	E120204	循環血液中のカルシウム濃度が正常値より低いこと。
		高カリウム血症	E120205	循環血液中のカリウム濃度が正常値よりも高いこと。
		低カリウム血症	E120206	循環血液中のカリウム濃度が正常値より低いこと。
		血中重炭酸塩増加	E120207	血液中の重炭酸塩濃度が正常値よりも高いこと。
		血中重炭酸塩減少	E120208	血液中の重炭酸塩の濃度が正常値より低いこと。
		高リン血症	E120209	循環血液中のリン酸塩濃度が正常値よりも高いこと。
	摂食の問題		E1203	食品・栄養の摂取の中断又は中断。
	ほてり（顔面潮紅）		E1204	一時的及び／又は突然の激しい体の熱感、潮紅、ときに発汗を伴う。
	高血糖		E1205	血液中のブドウ糖濃度が異常に高くなること。
		ケトン体上昇／糖尿病性 ケトアシドーシス	E120501	コントロール不良の糖尿病に起因するケトン体の蓄積により産生される代謝性アシドーシスを含むケトン体の上昇。
	低血糖		E1206	血液中のブドウ糖濃度が異常に低い状態。
	多飲症		E1207	慢性的な水の過剰摂取を伴う極度の口渇。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	体重変化		E1208	体重の減少と回復を繰り返す。
	ホルモン不均衡		E1209	体内の1つ又はそれ以上のホルモンの不均衡。
	早発閉経		E1210	40歳未満で自然に起こる更年期。
	ビタミン欠乏症		E1211	体内の1つ又は複数のビタミンの濃度が低い状態。
	甲状腺機能低下症		E1212	甲状腺ホルモンの異常な低値
	尿毒症		E1306	血液中の非タンパク性窒素の濃度が異常に高い。
	食欲減退		E2306	食物に対する欲求の欠如。
	食欲亢進		E2307	食物に対する強い欲求。
	代謝性アシドーシス		E1213	全身循環中の水素イオン濃度が上昇し、血清重炭酸濃度が異常に低下すること。
	甲状腺機能亢進症		E1214	甲状腺ホルモンの異常高値。
	代謝性アルカローシス		E1215	血液やその他の体組織のアルカリ度が異常に上昇（水素イオン濃度が低下）した状態を特徴とする障害。
腎・尿路			E13	腎・尿路。
	排尿障害		E1301	排尿困難又は排尿痛。
	血尿		E1302	尿中の血液。
	腹腔内容積の増大 (IIPV)		E1303	腹腔内の液体の異常な貯留。
	尿意切迫感		E1304	突然の強制排尿の衝動。
	腎障害		E1305	腎臓が正常に機能していない急性又は慢性の状態。
		腎不全	E130501	腎臓が血液を適切にろ過できず、尿毒症及び電解質平衡異常を来すことを特徴とする急性又は慢性疾患。
	尿毒症		E1306	血液中の非タンパク性窒素の濃度が異常に高い。
	尿道狭窄・狭窄		E1307	尿道のあらゆる部分の狭窄。尿の流れに影響を及ぼすことも伴わないこともあ
	頻尿・多尿		E1308	短い間隔又は多量での排尿；尿形成の増加、膀胱容量の減少、又は下部尿路刺激に起因することがある。
	尿閉		E1309	排尿ができないために膀胱内に尿がたまること。
	尿路感染		E1310	尿路のあらゆる部位、最も一般的には膀胱又は尿道を侵す炎症過程。
		腎感染	E131001	腎臓に影響を及ぼす炎症過程。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	詳細不明の腎臓又は尿の問題		E1311	報告書には、腎臓又は泌尿器系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	尿路結石症		E1312	腎結石（腎臓結石、膀胱結石、尿路結石等）の形成から生じる状態。
	間質性膀胱炎		E1313	膀胱や骨盤周囲の不快感や痛みにつながる慢性的な膀胱の状態。膀胱疼痛症候群（BPS）としても知られる。
	膀胱壁肥厚		E1314	膀胱壁の肥厚（膀胱の肉柱形成を含む）。
	水腎症		E1315	腎臓に過剰な尿が蓄積し、腎臓の腫れを引き起こす状態。
	膀胱機能障害		E1316	括約筋を含む膀胱の機能障害又は異常。
	腎損傷		E1317	腎臓の外傷性損傷。
	失禁		E2324	便及び／又は尿が体外に不随意に排出されること。
	尿失禁		E232402	体内からの尿の随意通過を制御できない。
生殖系と乳房			E14	生殖系と乳房。
	早発閉経		E1210	40歳未満で自然に起こる更年期。
	腔分泌物異常		E1401	正常とは異なる嗅覚、色、又は質感を有する腔からの分泌物。
	乳房不快感／疼痛		E1402	乳房に痛み、圧痛又は不快感があること。
	乳房腫瘍		E1403	触診又は画像検査のいずれかによって同定された乳房実質の異常。これらの異常には、石灰化、乳房組織の歪み、密度領域の存在、良性又は悪性腫瘍の存在などがある。
	子宮頸部の変化		E1404	異常、病的、良性、悪性等の変化。
	性交疼痛症		E1405	痛みを伴う又は性交困難。
	卵管穿孔		E1406	外傷性又は病的過程による卵管の破裂。
	性器出血		E1407	性器からの異常な出血。
		月経中間期出血	E140701	正常な月経期間とは無関係な時期に起こる子宮出血。
		月経過多	E140702	月経中の大量又は大量の失血。
	月経不順		E1408	正常な過程からの逸脱；例えば、遅延、困難、多量、わずか、異常な出血など。
	乳頭感覚の変化		E1409	乳頭における過剰な感度又は感度の変化。
	乳頭潰瘍		E1410	乳頭に発生する潰瘍。
	骨盤内炎症性疾患		E1411	子宮頸部を越えて上部女性生殖管に及ぶあらゆる骨盤内感染。
	直腸腔瘻		E1412	直腸と腔の間の異常な連結。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	性機能障害		E1413	性交に伴う困難、欲求の欠如、又は疼痛。
		勃起機能不全	E141301	性行為中に持続的又は反復的に勃起を達成できない、又は勃起を維持できない。
	毒素性ショック症候群		E1414	ブドウ球菌外毒素によって引き起こされるまれな急性致死性全身性細菌性非伝染性疾患。
	子宮穿孔		E1415	外傷性又は病的過程による子宮の破裂。
	膀胱腔瘻		E1416	腔と膀胱の異常なつながり。
	詳細不明の生殖系又は乳房の問題		E1417	報告書には、乳房又は生殖器系に関する非特異的な問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	母乳哺育に関する問題		E1418	授乳能力に関する問題。
	腔乾燥		E1419	腔の潤滑が不十分なために起こる腔口の不快なかゆみと灼熱感。
	骨盤痛		E1420	骨盤領域の痛み
	異所性妊娠		E1506	子宮外に発育中の胎児又は胚がある場合に起こる妊娠状態。
	子宮頸管不全		E1509	妊娠中期に収縮を伴わずに異常に拡張しやすくなる子宮頸部。その結果、胎児が早期に排出される。
	腔粘膜損傷		E1519	腔粘膜の損傷。
	ダブルカプセル		E2341	被膜間隙を有するインプラント周囲に2つの異なる被膜層が存在すること。
妊娠、出産及び産褥			E15	妊娠、出産及び産褥。
	流産		E1501	妊娠22週以前の意図しない又は意図しない妊娠喪失。
		完全人工流産	E150101	内科的又は外科的妊娠中絶後の受胎産物のすべての排出。
		不完全人工流産	E150102	内科的又は外科的妊娠中絶後の受胎産物が子宮内に完全に空になっているわけではない。
		人工流産	E150103	意図的に引き起こされた流産。
		稽留流産	E150104	abortusの子宮内貯留。
		自然流産	E150105	生存可能になる前のヒト胎児の自然排出。
	羊膜炎		E1502	羊膜の炎症。
	頭血腫		E1503	片側の頭蓋骨の表面に局限する骨膜下出血で、通常は骨外傷の結果として新生児にみられる良性の状態である。
	絨毛膜羊膜炎		E1504	絨毛膜、羊膜及び羊水を侵す感染症；一般に胎盤絨毛及び脱落膜からも侵され
	先天性欠損・変形		E1505	遺伝性又は出生時までの妊娠中に起こる影響による何らかの異常。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	異所性妊娠		E1506	子宮外に発育中の胎児又は胚がある場合に起こる妊娠状態。
	胎児ジストレス		E1507	胎児への苦痛を示す徴候又は症状で、反復性の可変的な減速、胎児頻脈又は徐脈、遅発性の減速、又は低い生物物理学的プロファイルを含むことがある。
	子宮の低酸素症		E1508	胎盤機能不全（しばしば胎盤早期剥離）、子癰前症毒性、臍帯脱出、又は麻酔薬投与による合併症などの状態によって引き起こされる。
	子宮頸管不全		E1509	妊娠中期に収縮を伴わずに異常に拡張しやすくなる子宮頸部。その結果、胎児が早期に排出される。
	アプガースコアの低値		E1510	アプガースコアが7未満の場合。これは、初回又はその後のアプガースコアである可能性がある。
	新生児変形		E1511	身体的又は機械的起源の新生児期に発現した解剖学的異常。
	新生児聴力障害		E1512	生後1ヵ月以内に聴力に影響を及ぼす異常。
		完全新生児難聴	E151201	生後1ヵ月以内の乳児に存在する音を検出又は理解する能力の完全な喪失。
		新生児部分難聴	E151202	生後1ヵ月以内の乳児に存在する音を検出又は理解する能力の部分的喪失。
	周産期脳損傷		E1513	出生時頃に生じた新生児の脳の損傷。
	避妊具使用中の妊娠		E1514	避妊具を使用していたにもかかわらず妊娠した。
	早産		E1515	正常な妊娠末期前の生存児の出産。
	新生児呼吸促迫症候群		E1516	チアノーゼを伴う呼吸困難を特徴とする新生児の状態。
	催奇形作用		E1517	胚又は胎児の発生を妨げる可能性のある物質にさらされることによる異常及び／又は発生上の欠陥の外観。
	小児における毒素		E1518	毒素の影響を受ける子供は、シリコン製の乳房インプラントと、その胎児や授乳による影響が原因である可能性がある。
	膣粘膜損傷		E1519	膣粘膜の損傷。
	不妊症		E1520	無防備な性交渉を試み、行った後、少なくとも1年間は妊娠できないこと。女性不妊症の原因には、子宮内膜症、卵管閉塞、多嚢胞性卵巣症候群等がある。男性不妊の原因には、精子の産生や機能の異常、精巣上体の閉塞、射精管の閉塞、尿道下裂等がある。
	毒血症		E190103	血流によって細菌産物（毒素）が広がった結果生じる状態。
筋骨格系			E16	筋骨格系。
	先天性欠損・変形		E1505	遺伝性又は出生時までの妊娠中に起こる影響による何らかの異常。
	新生児変形		E1511	身体的又は機械的起源の新生児期に発現した解剖学的異常。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	関節痛		E1601	関節の痛み。
	関節炎		E1602	関節を侵す炎症過程。
		関節リウマチ	E160201	主に関節の慢性全身性疾患で、滑膜及び関節構造における炎症性変化、間葉組織における膠原線維の広範なフィブリノイド変性、ならびに骨構造の萎縮及び希薄化によって特徴づけられる。
	骨折		E1603	骨の連続性が破綻した骨の外傷性又は病的損傷。
		股関節骨折	E160301	大腿骨頭、大腿骨頸部、転子間部又は転子下部のいずれかの連続性が破綻した股関節の外傷性又は病的損傷。
		四肢骨折	E160302	四肢の1つ又は複数の骨に外傷性の骨折があること。
		多発性骨折	E160303	1つ以上の骨における2つ以上の同時に起こる外傷性骨折。
		頭蓋骨骨折	E160304	頭蓋骨の骨の連続性が壊れた外傷性又は病的損傷。
		椎体骨折	E160305	脊椎骨の連続性が破綻した脊椎の外傷性又は病的損傷。
	結合組織の病気		E1604	結合組織を侵す非腫瘍性又は腫瘍性疾患。
	筋クランプ／筋痙攣		E1605	筋肉又は筋群の持続的、突然かつ不随意の収縮。
		腹部痙攣	E160501	腹部の筋肉又は腹部内の中空の臓器が関与する不随意の筋収縮。
	靱帯損傷		E1606	関節を構成する組織の線維性バンドのいずれかに対する損傷。
	咀嚼困難		E1607	顎の痛み、不快感又は可動性の喪失による咀嚼の問題。
	筋膜炎／腱膜炎		E1608	筋膜炎の炎症。
	線維筋炎		E1609	筋肉の炎症と線維変性。
	頭部外傷		E1610	頭部の外傷性損傷。
	過伸展		E1611	関節が正常範囲を超えて強制的に伸展すること。
	不十分なオッセオインテグレーション		E1612	生きている骨と合成インプラントの表面との間の構造的及び機能的なつながりが不十分であること。
		無菌性のゆるみ	E161201	感染のない人工関節の固定不良。
		感染性のゆるみ	E161202	感染のある人工関節の固定不良。
	椎間板の圧迫又は突出		E1613	椎間板の望ましくない圧迫又は突出につながる脊椎の軟骨組織の変性、病的又は外傷性変化。
	関節脱臼		E1614	2つ以上の骨が接する異常な分離。
		亜脱臼	E161401	関節における骨の部分的脱臼。
	関節弛緩		E1615	関節のゆるみや不安定。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	可動域の減少		E1616	関節の柔軟性が、その個人にとって予想される正常範囲を下回るという所見。
		強直	E161601	関節周囲の骨、軟骨組織又は線維組織の形成による関節の不動性。
		関節拘縮	E161602	関節の永久的な制限。通常、筋肉領域の長時間の痙縮に起因する。
		筋固縮／筋強直／筋強剛 ／筋硬直	E161603	不随意で持続的な硬く緊張した筋の状態、他動運動に著しく抵抗する。
		関節線維性癒着	E161604	過剰なコラーゲン産生と癒着を特徴とする線維性関節疾患で、関節の動作の制限と痛みを生じる。
		関節ロッキング	E161605	関節の動きが制限されているか固着している。疑似ロッキングにはE1616「可動域の減少」を使用してください。
	骨変形治癒		E1617	骨の治癒が不良で、不適切な解剖学的アライメントが生じる。
	金属粉による病理学的異常		E1618	メタロシスとしても知られる。金属腐食及び磨耗片の放出に続発するトラニオン症、無菌性線維症、又は局所壊死を含む。
	筋緊張低下		E1619	異常に低いレベルの筋緊張。
	筋肉／腱損傷		E1620	ひずみを含む筋肉又は腱組織の損傷。
	筋力低下／萎縮		E1621	1つ以上の筋肉の強度及び／又は質量の減少。
	筋肉痛		E1622	筋肉又は筋肉群に由来する痛覚。
	頸部痛		E1623	頸部領域の痛み。
	頸部硬直		E1624	頸部の可動性が制限され、通常は疼痛を伴う。
	骨癒合不全／遷延治癒		E1625	治癒しない、又は遷延治癒の骨折。
	骨外性骨化		E1626	正常な骨格の外側にある骨又は骨性物質の形成。異所性骨化、骨化性筋炎が含まれる。
	骨溶解		E1627	骨の溶解；特に骨のカルシウムの除去又は喪失に適用する。
	骨髓炎		E1628	骨又は骨髓の感染症。
	骨減少症／骨粗鬆症		E1629	骨組織の石灰化又は密度の減少。
	多発（性）筋炎		E1630	筋肉を侵す特発性炎症性疾患。対称性の近位筋脱力及び骨格筋酵素の上昇を呈する。
	脊柱損傷		E1631	脊椎の骨の損傷。
	滑膜炎		E1632	滑膜の炎症。
	歯の骨折		E1633	歯のあらゆる部分の破折。
	四肢長不等／脚長差		E1634	下肢又は上肢の長さの不一致。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	詳細不明の筋骨格系の問題		E1635	この報告では、筋骨格系に関する非特異的な問題について述べる。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードは入手できない」を使用する。
	歯の脱落		E1636	1本以上の歯が口から喪失／脱落した。
	滑液包炎		E1637	液体で満たされたパッド（滑液包）の炎症。
	軟骨損傷		E1638	軟骨の損傷。
	関節インピンジメント		E1639	関節に関連するインピンジメント。例えば、インプラント-オン-ボーン、インプラント-オン-ソフトティッシュ、またはインプラント-オン-インプラントのインピンジメントがある。
	乳様突起炎		E1640	乳様突起骨内の骨の空気細胞の感染症。
	四肢痛		E1641	腕や脚の痛み。
	脊柱変形		E1642	脊椎の異常な湾曲及び／又はアライメント。
	腱障害		E1643	痛み、びまん性又は局所的な腫れ、及びパフォーマンスの低下の組合せを特徴とする、酷使による腱損傷。問題には、腱炎、腱症、腱断裂、腱周囲の膜の炎症が含まれる。
	コンパートメント症候群		E1644	閉じた筋肉区画の圧力が上昇し、循環状態が悪化する状態。例として、コンパートメント容積の減少やコンパートメント量の増加、又はその両方による。
	出血性関節症		E1645	関節内への出血。
	骨切痕		E1646	骨の端にできた窪みで、骨折を伴わない。
	外骨腫（骨）		E1647	骨の表面から外に突き出た良性肥大で、多くの場合、骨棘等の軟骨成分が含まれている。
	寛骨臼突出		E1648	大腿骨頭が骨盤を通過して移動することに伴う寛骨臼欠損。
	摩擦音		E1649	例として骨や軟骨、骨の骨折部分の摩擦によって生じるゴリゴリ音や感覚。
	関節障害		E1650	関節の疾患及び障害（例：腱板関節症、腱板断裂関節症（CTA））。より具体的なコードと用語として、例えばE1602「関節炎」を使用すること。
	背部痛		E1651	背中の中のいずれかの部分の痛み。
	関節内遊離体		E1652	滑膜関節内における線維性、骨性、軟骨性又は骨軟骨性の断片の存在。
	骨折整復の喪失		E2126	骨折整復後の解剖学的アライメントの喪失。
	人工関節周囲骨折		E2127	人工関節置換部の周囲の骨折。これらは術中又は術後に発生する可能性がある。
	歩行・姿勢維持困難		E2302	歩行、歩行速度又は姿勢保持（座位、立位）に関する持続的な問題。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
皮膚及び皮下組織			E17	皮膚及び皮下組織。
	擦過傷		E1701	擦ったり擦ったりすることによって生じる皮膚の表面的な損傷。
	血管浮腫		E1702	漿液の一過性の血管漏出による皮膚深層の急速な腫脹。
	水疱		E1703	皮膚の最上層の下に液体がたまったもの。
	熱傷		E1704	腐食性化学物質への暴露、極度の熱、極度の寒冷又は過度の放射線による傷害又は組織損傷。
		腸熱傷	E1005	腸の熱傷。
		胃食道熱傷	E1013	胃又は食道の熱、化学的又は放射線による損傷。
		腐食性／化学熱傷	E170401	化学物質にさらされて起こる熱傷。
		凍傷	E170402	極度の寒さへの暴露による局所組織損傷。
		放射線熱傷	E170403	X線、ラジウム、日光、電離放射線、その他あらゆる種類の放射エネルギーにさらされることによって引き起こされる熱傷。
		表在性（第1度）熱傷	E170404	表皮のみを侵す熱傷で、水疱を伴わない紅斑を引き起こす。
		真皮（第2度）熱傷	E170405	表皮と真皮を侵す熱傷。
		皮下（第3度）熱傷	E170406	皮膚の熱傷で、より深い層やその下の組織にまで広がる。
	灼熱感		E1705	刺すような感覚や熱感。必ずしも発赤や刺激の身体的徴候を伴わない。
		皮膚灼熱感	E170501	皮膚の刺痛感又は熱感で、必ずしも皮膚刺激の発赤又は身体的徴候を伴うわけではない。
	癌細胞の播種		E1706	内科的処置中の良性又は悪性組織の拡散。
	治癒障害		E1707	創傷治癒の1つ以上の段階に影響を及ぼす因子によるあらゆる体組織の不適切な修復。あらゆる身体組織の治癒障害が含まれる。
	そう痒感		E1708	ひっかきたいという欲求を生み出す刺激的な感覚。
	黄疸		E1709	高ビリルビン血症による皮膚、粘膜、眼の黄色色素沈着。
	限局性皮膚病変		E1710	皮膚に影響を及ぼし、特定の領域に限局する病理学的過程。
	剥離		E1711	日焼け、ポストスカーラチナール剥離、有毒な表皮壊死のように、表皮が剥がれたり、失われたりすること。
	光毒性		E1712	免疫学的ではない化学的に誘導されるタイプの光線過敏症。
	ポケットびらん		E1713	装置を収納している患者の組織ポケットのびらん。
	発疹		E1714	外観及び／又は質感に影響を及ぼす皮疹。
	瘢痕組織		E1715	創傷の治癒において形成される新しい組織の形成。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		異常瘢痕	E171501	創傷治癒障害に関連する過剰又は異常な瘢痕（例：ケロイド又は肥厚性瘢痕）
	皮膚変色		E1716	皮膚の色の異常な変化。
		紅斑	E171601	皮膚が赤く変色する。
		色素過剰	E171602	メラニンの過剰沈着による皮膚の暗色化。
		低色素沈着	E171603	メラニン産生又は沈着の減少による皮膚の異常な明色化。
	皮膚疾患		E1717	皮膚に影響を及ぼす。
	皮膚びらん		E1718	皮膚の徐々に壊れたり非常に浅くなったりする潰瘍で、表皮のみが侵され、瘢痕なく治癒する。
	皮膚感染症		E1719	細菌、ウイルス、寄生虫、又は真菌によって引き起こされる、皮膚に影響を及ぼす炎症過程。
	皮膚の炎症／刺激性		E1720	皮膚に影響を及ぼす炎症過程。徴候には、赤い発疹、かゆみ、水疱形成などがある。代表的な例は、接触皮膚炎、アトピー性皮膚炎、脂漏性皮膚炎である。
		膿瘍	E172001	新たに形成された組織腔内に膿が蓄積することを特徴とする炎症過程。
		蜂巣炎	E172002	細菌感染による真皮及び皮下組織の炎症。
		接触皮膚炎	E172003	皮膚と刺激物質又はアレルゲンのいずれかとの直接接触によって引き起こされる炎症性皮膚疾患。
		湿疹	E172004	紅色、かゆみ、うろこ状、かさぶた状の斑点を特徴とする皮膚炎の一種で、慢性又は間欠性のことがある。
		放射線皮膚炎	E172005	生物学的に有効なレベルの電離放射線への暴露の結果として生じる皮膚炎症反
		蕁麻疹	E172006	一過性のかゆみを伴う皮疹で、内部が淡く辺縁が赤い膨疹を特徴とする。
		膨疹	E172007	体表面のなめらかでわずかに隆起した領域で、周囲の皮膚よりも赤色又は蒼白である。
		肉芽腫	E2317	通常、感染性微生物、異物、又はコレステロール沈着によって引き起こされる炎症反応。類上皮組織球の存在と慢性炎症を特徴とする。
	皮膚裂傷		E1721	摩擦やずれによって生じる皮膚組織の破れ。
	皮下結節		E1722	皮下組織に小さな触知可能な異常腫瘤。
	シワ		E1723	皮膚の折りたたみ、隆起、しわ。
	皮膚乾燥		E1724	質感が乾燥し、薄くなった皮膚。
	注射部位貯留		E1725	典型的には注入の問題によって皮下に閉じ込められた液体又は空気のポケット。炎症は含まない。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	皮膚軟化		E1726	液体の作用による組織の軟化。滲出液や塗布した製品からの過度の湿気により、創傷部位／周囲に生じる。
	創部臭		E1727	他の方法では説明されていない傷や皮膚の悪臭。壊死によるにおい、バイオバーデン又は創傷治癒に対する他の障壁を含み得る。
	爪の障害		E1728	手足の爪の色、形、質感、厚さの問題等、爪の異常。
	詳細不明の皮膚及び皮下組織の問題		E1729	報告書には、皮膚又は皮下組織に生じる特定できない問題が記載されている。 注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードがない」を使用する。
	容易な挫傷		E2005	自発的又は最小限の接触後の打撲傷の出現。
良性,悪性及び詳細不明の新生物			E18	良性,悪性及び詳細不明の新生物。
	がん		E1801	異常な細胞が制御を受けずに分裂し、周辺の組織に侵入する疾患群で、血液やリンパ系を介して体の他の部位にも拡がることもある。
		乳がん	E180101	乳房組織に発生又は発生する悪性新生物。
		乳房インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫（BIA ALCL）	E180102	非ホジキンリンパ腫で、乳房インプラントと関連があり、大きな未分化細胞からなる。BIA-ALCLのWHO診断基準には、CD30（CD30+）の発現陽性、anaplastic lymphoma kinase（ALK-）の陰性などがある。
		平滑筋肉腫	E180103	平滑筋細胞の悪性腫瘍で、体のほぼどこにでも発生しうるが、子宮、腹部、又は骨盤に最もよくみられる。
		リンパ腫	E180104	リンパ節、骨髄及び／又は節外部位を侵すBリンパ球又はTリンパ球の悪性（クローン性）増殖。このカテゴリーには、非ホジキンリンパ腫及びホジキンリンパ腫が含まれる。
	嚢胞		E1802	空になっていることもあれば、液体や無定形の材料を含んでいることもある、袋状の閉じた膜様構造物。
	結節		E1803	小さなしこり、腫れ、組織のかたまり。
	固形腫瘍		E1804	通常嚢胞や液体領域を含まない組織の異常な塊。固形腫瘍は、良性（がんではない）の場合もあれば、悪性（がん性）の場合もある。固形腫瘍には、その腫瘍を形成する細胞の種類に応じた名前が付けられている。腫瘍が「癌」という用語の下にあるものと関連している場合は、これらの用語を使用すべきである。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	非悪性新生物		E1805	悪性疾患を示唆しない、身体の一部における組織の新しく異常な成長。良性腫瘍も含まれる。
感染症			E19	感染症。
	脳炎		E0114	脳実質に影響を及ぼす急性炎症過程。
	髄膜炎		E0121	脳及び／又は脊髄の髄膜の急性炎症を特徴とする疾患。
	敗血症		E0306	血流中に病原微生物が存在し、急速に進行する全身反応を引き起こし、ショックに至ることがある。症状には、発熱、悪寒、頻脈、呼吸数増加などがある。緊急の医療処置が必要な医学的緊急事態である。
	心内膜炎		E0610	心内膜の炎症。
	肺炎		E0733	肺実質を局所的又はびまん性に侵す急性及び／又は慢性の炎症。
		気管支肺炎	E073301	終末細気管支の壁の急性炎症。
	気道感染		E0744	気道を侵す感染症。
	結膜浮腫		E0803	眼球及び眼瞼内膜の粘膜の浮腫。
	眼内炎		E0816	通常、微生物による眼内液又は眼組織の炎症。
	眼感染症		E0818	眼瞼を含む眼のあらゆる部位の感染症。
		眼内感染	E081801	眼内の感染。
	脾炎		E1021	脾臓の炎症。
	腹膜炎		E1024	細菌や真菌の感染による腹膜の炎症。
	肝炎		E1102	肝臓の炎症；通常はウイルス感染によるが、ときに毒性物質による。
	尿路感染		E1310	尿路のあらゆる部位、最も一般的には膀胱又は尿道を侵す炎症過程。
		腎感染	E131001	腎臓に影響を及ぼす炎症過程。
	毒素性ショック症候群		E1414	ブドウ球菌外毒素によって引き起こされるまれな急性致死性全身性細菌性非伝染性疾患。
	絨毛膜羊膜炎		E1504	絨毛膜、羊膜及び羊水を侵す感染症；一般に胎盤絨毛及び脱落膜からも侵され
	線維筋炎		E1609	筋肉の炎症と線維変性。
	骨髄炎		E1628	骨又は骨髄の感染症。
	滑膜炎		E1632	滑膜の炎症。
	皮膚感染症		E1719	細菌、ウイルス、寄生虫、又は真菌によって引き起こされる、皮膚に影響を及ぼす炎症過程。
	膿瘍		E172001	新たに形成された組織腔内に膿が蓄積することを特徴とする炎症過程。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	蜂巣炎		E172002	細菌感染による真皮及び皮下組織の炎症。
	細菌感染		E1901	グラム陽性菌又はグラム陰性菌による急性感染症。
		薬剤耐性細菌感染症	E190101	抗生物質や抗菌薬、たとえばMRSAやVREに耐性を示す感染症。
		化膿性感染	E190102	膿を産生する微生物によって引き起こされる感染症。
		毒血症	E190103	血流によって細菌産物（毒素）が広がった結果生じる状態。
	真菌感染症		E1902	真菌による感染症。
	性感染症		E1903	主に性的接触を介して感染した疾患。
	不顕性感染		E1904	検出可能な症状を伴わないが、容易に認識可能な疾患を引き起こす可能性のある微生物に起因する感染症。
	伝達性海綿状脳症（TSE）		E1905	Creutzfeldt-Jakob病（CJD）又は牛海綿状脳症（BSE）などのプリオンに関連するまれな変性脳障害の一群。
	詳細不明の感染症		E1906	報告書には、非特異的又は未確認の感染が記載されている。注：報告書に特定の感染症が記載されている場合は、適切な用語を使用する。すなわち、Bacterial Infection E1901、Fungal Infection E1902、Viral Infection E1907、又はより詳細な情報が入手可能な関連レベル3用語である。
	ウイルス感染		E1907	ウイルスによって引き起こされるあらゆる疾患。
		サイトメガロウイルス（CMV）感染症	E190701	ヘルペスウイルス科の属で、唾液腺、肝臓、脾臓、肺、眼、及び他の器官に感染し、核内封入体を有する特徴的に肥大した細胞を産生する、 $\beta$ ヘルペスウイルス亜科。
	創傷感染		E2012	創傷の感染。これには術後創感染は含まれない。
	術後創感染		E2115	外科的皮膚切開の感染。
	菌血症		E2205	活動性疾患に関連するか否かにかかわらず、血流中の生菌の存在に関係する状
	副鼻腔炎		E2122	植込み手技又はデバイスに関連する副鼻腔の炎症（腫脹及び発赤）。
	医療機器使用部位感染		E2123	植込み型又は侵襲性の医療機器の局所的な感染。
	耳感染		E0908	耳の感染症。
		感染性外耳炎	E090801	外耳と外耳道を含む感染過程。
		感染性中耳炎	E090802	急性中耳炎、慢性中耳炎、慢性化膿性中耳炎、滲出性中耳炎（OME）等の中耳を侵す感染過程。
	迷路炎		E0910	内耳の迷路の炎症で、めまいと聴力の低下又は歪曲を引き起こす。
	乳様突起炎		E1640	乳様突起骨内の骨の空気細胞の感染症。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
傷害			E20	傷害。
	脳損傷		E0102	脳の損傷。
		脳瘤	E010201	先天性又は外傷性の頭蓋開口部を介した脳実質及び髄膜のヘルニア。
	脳震盪		E0108	頭部に対する機械的力の作用の結果としての外傷性脳損傷。
	神経損傷		E0123	神経組織の損傷。
		視神経損傷	E012301	視神経の損傷。
	神経系損傷		E0124	中枢又は末梢神経系の損傷。
		脊髄損傷	E012401	脊髄の外傷性損傷。
	末梢神経損傷		E0128	末梢神経系の損傷。
	窒息		E0710	喉頭又は気管の閉塞による呼吸困難（interference with respiration by of the obstruction）。
	絞扼		E0749	喉頭、喉頭咽頭又は気管、ならびに頸動脈又は頸静脈の圧迫による呼吸の妨げ。
	眼の損傷		E0819	眼の損傷。
		角膜擦過傷	E081901	角膜上皮の損傷。
		眼の熱傷	E081902	化学熱傷を含む眼のあらゆる部位の熱傷。
		網膜剥離	E081903	網膜内層とその下の色素上皮との分離。
		網膜損傷	E081904	毒性、明るい光への暴露、又は外傷による網膜の損傷。
		網膜裂孔	E081905	通常、網膜の小さな裂け目で、硝子体が網膜から離れるときに生じる。網膜剥離に至ることもある。
		硝子体剥離	E081906	網膜からの硝子体液の剥離。
	腹膜損傷		E1023	腹膜の切断又は断裂。
	骨折		E1603	骨の連続性が破綻した骨の外傷性又は病的損傷。
		股関節骨折	E160301	大腿骨頭、大腿骨頸部、転子間部又は転子下部のいずれかの連続性が破綻した股関節の外傷性又は病的損傷。
		四肢骨折	E160302	四肢の1つ又は複数の骨に外傷性の骨折があること。
		多発性骨折	E160303	1つ以上の骨における2つ以上の同時に起こる外傷性骨折。
		頭蓋骨骨折	E160304	頭蓋骨の骨の連続性が壊れた外傷性又は病的損傷。
		椎体骨折	E160305	脊椎骨の連続性が破綻した脊椎の外傷性又は病的損傷。
	靱帯損傷		E1606	関節を構成する組織の線維性バンドのいずれかに対する損傷。
	頭部外傷		E1610	頭部の外傷性損傷。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	関節脱臼		E1614	2つ以上の骨が接する異常な分離。
		亜脱臼	E161401	関節における骨の部分的脱臼。
	脊柱損傷		E1631	脊椎の骨の損傷。
	歯の骨折		E1633	歯のあらゆる部分の破折。
	擦過傷		E1701	擦ったり擦ったりすることによって生じる皮膚の表面的な損傷。
	熱傷		E1704	腐食性化学物質への暴露、極度の熱、極度の寒冷又は過度の放射線による傷害又は組織損傷。
		腸熱傷	E1005	腸の熱傷。
		胃食道熱傷	E1013	胃又は食道の熱、化学的又は放射線による損傷。
		腐食性／化学熱傷	E170401	化学物質にさらされて起こる熱傷。
		凍傷	E170402	極度の寒さへの暴露による局所組織損傷。
		放射線熱傷	E170403	X線、ラジウム、日光、電離放射線、その他あらゆる種類の放射エネルギーにさらされることによって引き起こされる熱傷。
		表在性（第1度）熱傷	E170404	表皮のみを侵す熱傷で、水疱を伴わない紅斑を引き起こす。
		真皮（第2度）熱傷	E170405	表皮と真皮を侵す熱傷。
		皮下（第3度）熱傷	E170406	皮膚の熱傷で、より深い層やその下の組織にまで広がる。
	骨破片		E2001	蓄積した骨片の排泄。
	挫傷		E2002	周囲への血液漏出を特徴とする皮膚の破綻を伴わない軟部組織の損傷。
		心筋挫傷	E0615	心臓にあざができる。
	化学物質暴露		E2003	接触、吸入、又は経口摂取により化学物質と接触する。
	圧挫損傷		E2004	身体又は身体の一部の外傷性圧迫。
	容易な挫傷		E2005	自発的又は最小限の接触後の打撲傷の出現。
	びらん		E2006	皮膚、歯、粘膜、又は体細胞を含むが、これらに限定されない、外側組織層のみを含む、あらゆる種類の外側又は内側のヒト組織の摂食又は破壊。移植された装置を組織が取り囲むと、組織の破綻は移植材料の移動及び喪失をもたらし、感染又は膿瘍などのさらなる合併症をもたらす可能性がある。
		ポケットびらん	E1713	装置を収納している患者の組織ポケットのびらん。
		皮膚びらん	E1718	皮膚の徐々に壊れたり非常に浅くなったりする潰瘍で、表皮のみが侵され、瘢痕なく治癒する。
	転倒		E2007	急激な下方への動きで、通常はけがをします。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	異物体内遺残		E2008	機器又は破片を含む何らかの物体が意図せずに体内に残る事象。リスク低減や手術におけるベイルアウト手技の結果として体内に残された機器も、当初意図されていない状態で体内に存在又は位置しているため、これに含まれる。
		組織又はプラークに埋め込まれた装置	E200801	デバイス及び／又はデバイスの断片を、患者の組織及び／又はプラークに埋め込む。
	裂傷		E2009	あらゆる組織の切断又は断裂。
	針刺し／穿刺		E2010	針（又は他の鋭利な物体）による刺し傷で、血液や他の体液にさらされることがある。
	機器への物理的な閉じ込め		E2011	患者が絡み合ったり、装置に閉じ込められたりする。
	創傷感染		E2012	創傷の感染。これには術後創感染は含まれない。
	破裂		E2013	組織の強制的な断裂又は破壊。
	組織損傷		E2014	損傷又は疾患又は加齢によって引き起こされ、組織の部分的／完全な破壊によって特徴づけられる過程。この障害は一時的なものも永続的なものもあり、（1）障害又は（2）影響を受ける臓器又は系の機能喪失のいずれかと関連していることがある。
		褥瘡／圧迫性潰瘍	E201401	外圧の結果として生じる組織への傷害。
	詳細不明の組織損傷		E2015	報告書には、皮膚又は皮下組織に対する非特異的損傷が記載されている。注：報告書に特定の傷害が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードが入手できない」を使用する。
	会陰損傷		E2016	会陰への外傷性損傷。
	感電		E2104	装置からの短時間の意図しない電流への曝露によって起こる感電。
		患者リードによるショック	E210401	患者リードからの意図しない感電。これには、医療従事者への感電、又は身体の不適切な領域へのショックを受けている患者が含まれる。
	体液への暴露		E2105	他人の血液や体液にさらされたり、接触したりする。
	放射線宿酔		E2116	全身（又は大部分）の電離放射線への過剰曝露に起因する、放射線障害として知られる疾患を特徴づける症状の複合体。
処置合併症			E21	処置合併症。
	硬膜裂傷		E0144	髄膜の他の層への損傷の有無によらない、硬膜への損傷。
	硝子体剥離		E081906	網膜からの硝子体液の剥離。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	直腸吻合部漏出、直腸縫合不全		E1026	直腸吻合部の破綻による漏出。
	異物体内遺残		E2008	機器又は破片を含む何らかの物体が意図せずに体内に残る事象。リスク低減や手術におけるベイルアウト手技の結果として体内に残された機器も、当初意図されていない状態で体内に存在又は位置しているため、これに含まれる。
		組織又はプラークに埋め込まれた装置	E200801	デバイス及び／又はデバイスの断片を、患者の組織及び／又はプラークに埋め込む。
	癒着		E2101	正常では体の領域を隔てている線維性の帯状の組織。
	麻酔中の覚醒 意識		E2102	全身麻酔下で、明示的及び暗示的な記憶の形成を可能にする意識状態。
	組織のデバイス過剰刺激		E2103	意図したレベルより大きい刺激レベル。
	感電		E2104	装置からの短時間の意図しない電流への曝露によって起こる感電。
		患者リードによるショック	E210401	患者リードからの意図しない感電。これには、医療従事者への感電、又は身体の不適切な領域へのショックを受けている患者が含まれる。
	体液への暴露		E2105	他人の血液や体液にさらされたり、接触したりする。
	機器装着部（挿入部）疼痛		E2106	外部の人工置換機器に関連する痛み。
	インプラントの不具合		E2107	医療用インプラントの不具合。
	吻合不全		E2108	外科手術による体内の管状構造間の接続の破綻。吻合部の漏れを含む。
	インプラント痛		E2109	植込み型機器の部位に局限した疼痛。
	不十分な疼痛緩和		E2110	痛みを治療するための医学的アプローチの欠如又は失敗による不快感の持続。
	注射部位反応		E2111	注射部位に発症する激しい反応（通常免疫学的）
	術中疼痛		E2112	手術中に生じる痛み。
	過鎮静		E2113	意図したレベルよりも高いレベルの鎮静。
	穿孔		E2114	膜や他の組織や物質を通して作られる穴又は開口部。
		血管穿孔	E0511	血管壁の完全性の全層破壊に起因する血管の損傷。
		大血管穿孔	E051101	血管壁の完全性の全層破壊に起因する大静脈、肺動脈、肺静脈又は大動脈の損
		心穿孔	E0604	心臓に後天的な穴があること。
		僧帽弁穿孔	E0614	外傷性又は病的過程による僧帽弁組織の破裂。
		副鼻腔穿孔	E0745	外傷性又は病的過程による洞組織の破裂。
		角膜穿孔	E0811	外傷性又は病的過程による角膜組織の破裂。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		腸穿孔	E1006	外傷性又は病的過程による小腸又は大腸の壁の破裂。
		食道穿孔	E1022	食道の内容物が縦隔内に通過することのできる食道壁の中に、穴又は他の種類の開口部が存在すること。
		卵管穿孔	E1406	外傷性又は病的過程による卵管の破裂。
		子宮穿孔	E1415	外傷性又は病的過程による子宮の破裂。
		内臓穿孔	E211401	外傷性又は病的過程による臓器の破裂。
	術後創感染		E2115	外科的皮膚切開の感染。
	放射線宿酔		E2116	全身（又は大部分）の電離放射線への過剰暴露に起因する、放射線障害として知られる疾患を特徴づける症状の複合体。
	Twiddler症候群		E2117	患者による意識不明又は習慣的な操作の結果として、人工心臓ペースメーカー、化学療法ポート、点滴バルブ、又は同様の移植された診断用又は治療用機器の脱落、破損又はその他の機能不全。
	意図しない抜管		E2118	以前に挿入したチューブを中空の臓器又は通路から、しばしば気道から抜き取ること。
	意図しない放射線被ばく		E2119	人又は人体の一部が意図せずに放射線にさらされること。これには、医療従事者の被ばく、又は治療的又は診断的放射線を受けることを意図した患者の身体の誤った部分の被ばくが含まれる。これには電離放射線と非電離放射線の両方が含
	骨セメント注入症候群		E2120	骨セメント固定手術のまれで致死的となる可能性のある周術期合併症で、低血圧、低酸素症、不整脈、及び重症例では心停止を特徴とする。
	臨床的エンドリーク		E2121	観察された患者の状態として、血管内動脈瘤修復術（EVAR）処置後の動脈瘤嚢における持続性血流／圧が生じている。その他の患者の兆候や症状がエンドリークの存在を示している場合、それらの兆候や症状をコードすべきである。
	副鼻腔炎		E2122	植込み手技又はデバイスに関連する副鼻腔の炎症（腫脹及び発赤）。
	医療機器使用部位感染		E2123	植込み型又は侵襲性の医療機器の局所的な感染。
	意図しない血管アクセスの喪失		E2124	以前に血管から挿入されたラインが偶然抜去されたこと。
	複合性局所疼痛症候群		E2125	軟部組織や神経の損傷後に、四肢やその他の身体部位に関連する重度の消耗性の痛みや知覚過敏、局所的な自律神経機能障害をきたす状態。
	骨折整復の喪失		E2126	骨折整復後の解剖学的アライメントの喪失。
	人工関節周囲骨折		E2127	人工関節置換部の周囲の骨折。これらは術中又は術後に発生する可能性がある。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	埋込み部位硬化		E2128	組織又は構造の硬化／肥厚からなる病理学的プロセス。
	腹膜透析排液異常		E2129	腹膜透析排液の外観又はその他の特性の変化（例：濁りや変色）
	移植不全		E2130	移植された移植片の不全。
	医療機器による不適切な組織刺激		E2131	電気刺激による組織（神経、筋肉等）の意図しない反応。
	医療機器使用部位炎症		E2132	植込み型又は侵襲性の医療機器の付近に局在する炎症。
	身体的非対称		E2332	身体の一部又は器官間のバランスのとれた比率の欠如又は欠如。
	創離開		E2340	外科的に閉じた後に、創が裂けたり離れたりする合併症。
	色素散乱症候群		E0847	処置又は装置の植込みにより、虹彩色素が前房に放出され、線維柱帯に沈着する状態。
	角膜内皮細胞減少		E0848	角膜内皮細胞密度の減少。
	後嚢部混濁		E0849	遺残水晶体上皮細胞の増殖と後嚢への移動。
	胆汁漏出		E1108	肝臓や軟部組織からの突然の予期せぬ胆汁の漏出。
	胆管炎		E1109	胆管の炎症。
	術中心臓弁損傷		E0624	心臓弁の傷害や、機能の異常を結果として引き起こす術中の事象。例えば、弁尖または腱索の断裂。
調査・診断検査			E22	調査・診断検査。
	高肺動脈楔入圧		E0507	遠位肺動脈に導入したカテーテルで測定した平均左房圧の測定値が高いこと。
	低肺動脈楔入圧		E0508	遠位肺動脈に導入したカテーテルで測定した平均左房圧の測定値が低いこと。
	心臓酵素上昇		E0603	心臓酵素の正常レベルから増加する。
	最大呼気速度の減少		E0713	無理な呼気時に発生する最大流量の減少で、完全な肺膨張から始まる。
	最大呼気速度の増加		E0714	肺を完全に膨らませた状態から始まる強制呼気時に達成できる最大流量の増加。
	呼吸数の減少		E0715	呼吸数の異常な減少。
	呼吸数の増加		E0716	呼吸数の異常な増加。
	努力呼気量減少		E0719	特定の秒数で呼出される努力肺活量の分画の減少。
	努力呼気量増加		E0720	特定の秒数で呼出される努力肺活量の割合の増加。
	高血糖		E1205	血液中のブドウ糖濃度が異常に高くなること。
		ケトン体上昇／糖尿病性ケトアシドーシス	E120501	コントロール不良の糖尿病に起因するケトン体の蓄積により産生される代謝性アシドーシスを含むケトン体の上昇。
	低血糖		E1206	血液中のブドウ糖濃度が異常に低い状態。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	ホルモン不均衡		E1209	体内の1つ又はそれ以上のホルモンの不均衡。
	子宮頸部の変化		E1404	異常、病的、良性、悪性等の変化。
	アプガースコアの低値		E1510	アプガースコアが7未満の場合。これは、初回又はその後のアプガースコアである可能性がある。
	異常な血液ガス		E2201	血液ガス測定値の異常。
	高酸素飽和度		E2202	ヘモグロビンに酸素が結合している度合いを、最大酸素容量を実際の酸素含有量に分割し、100を乗じて算出したパーセンテージで表した高水準。酸素飽和度は通常、パルスオキシメトリーを用いて測定される。
	低酸素飽和度		E2203	酸素がヘモグロビンと結合する程度の低値で、最大酸素容量を実際の酸素含有量に分割し、100を乗じて算出した百分率で示す。酸素飽和度は通常、パルスオキシメトリーを用いて測定される。
	乳酸脱水素酵素増加		E2204	生体試料の乳酸脱水素酵素濃度の上昇を示す臨床検査結果。
	菌血症		E2205	活動性疾患に関連するか否かにかかわらず、血流中の生菌の存在に係する状
	高い金属イオンレベル		E2206	Co、Cr、Ti、Ni、Moなどの（ただしこれらに限定されない）使用される1つ以上の医療機器に起因するイオンの高い血液または血清レベル。
	ラジオルーセントライン		E2207	X線上で観察されるラジオルーセント。
全身性疾患			E23	全身性疾患。
	アナフィラキシー様／アナフィラキシー		E040202	アレルゲンへの曝露によって起こる急性免疫反応。全身性ショックに進行した場合は、E040201 - アナフィラキシーショックを使用すること。
	眼内閃光		E083802	閉眼時及び視光がない状態で現れる他覚的な視覚。
	灼熱感		E1705	刺すような感覚や熱感。必ずしも発赤や刺激の身体的徴候を伴わない。
		皮膚灼熱感	E170501	皮膚の刺痛感又は熱感で、必ずしも皮膚刺激の発赤又は身体的徴候を伴うわけではない。
	体温の変化		E2301	体温を体温の正常範囲外の温度に変更又は変更すること。
		発熱	E230101	身体自身の反応による正常以上の体温上昇。
		高体温症	E230102	異常に高い体温。発熱なし。
		低体温	E230103	異常に低い体温。
	歩行・姿勢維持困難		E2302	歩行、歩行速度又は姿勢保持（座位、立位）に関する持続的な問題。
	被膜拘縮		E2303	インプラント周囲に形成される癒痕組織の締め付け。
	悪寒		E2304	身体の震え又は中等度の振戦で、しばしば冷感を伴う。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	チアノーゼ		E2305	血液中の酸素化ヘモグロビン量の減少に起因する皮膚及び粘膜の青みがあった又は紫があった変色。
	食欲減退		E2306	食物に対する欲求の欠如。
	食欲亢進		E2307	食物に対する強い欲求。
	変形		E2308	外観、形状、大きさ又はアライメントの変化。
	沈着物		E2309	組織又は空洞内の外来性無機物の蓄積。
		石灰沈着／石灰化	E230901	組織へのカルシウム塩の沈着。
	発汗		E2310	多汗。
	不快感		E2311	精神的又は身体的な不安、痛み、又は苦痛の感覚。
	疲労		E2312	全身性の脱力状態で、日常活動を遂行するのに十分なエネルギーを合計することが著しくできない状態。
		極度の消耗	E231201	極度の疲労；刺激に反応できないこと。
	線維症		E2313	線維組織の形成。
		癒着	E2101	正常では体の領域を隔てている線維性の帯状の組織。
	瘻孔		E2314	2つの解剖学的構造間の異常な上皮に裏打ちされた連絡。
	流体排出		E2315	開口部、創傷又は組織からの血液以外の液体の流れ又は漏出。
		化膿性分泌物	E231501	口腔顔面又は創傷からの膿又は滲出液の流れ又は排出。
	異物反応		E2316	組織中に外因性物質が存在することによって誘発される炎症反応。
	肉芽腫		E2317	通常、感染性微生物、異物、又はコレステロール沈着によって引き起こされる炎症反応。類上皮組織球の存在と慢性炎症を特徴とする。
	脱毛		E2318	通常は頭皮から脱毛し、脱毛斑を生じたり、頭皮全体や表皮に広がったりすることがある。
	ヘルニア		E2319	開口部又は脆弱化した領域を通して、臓器又は線維脂肪組織の一部が突出すること。
	高血圧		E2320	異常に高い血圧。
	低血圧		E2321	異常に低い血圧。
	充血		E2322	一部又は臓器の血液量の増加；うっ血又は充血。
	過形成		E2323	臓器や組織の細胞数が異常に増加し、その結果として肥大すること。
	失禁		E2324	便及び／又は尿が体外に不随意に排出されること。
		便失禁	E232401	体内からの便の不随意通過を制御できない。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		尿失禁	E232402	体内からの尿の随意通過を制御できない。
	組織への浸潤		E2325	組織又は細胞への異物の透過。
	炎症		E2326	身体の一部が赤くなったり、腫れたり、熱くなり、しばしば痛みを伴う局所的な体調。
	壊死		E2327	不可逆的な損傷に起因する細胞又は組織又は臓器の一部の病的死。
	閉塞		E2328	解剖学的通路の内容物の正常な流れの遮断又は閉鎖。
	臓器離開		E2329	内容物の露出又は排出を伴う、内臓の裂け目の開放又は破裂。
	疼痛		E2330	実際の又は潜在的な組織損傷と関連する、又はそのような用語で記述される、不快な感覚的及び情緒的経験。
		頭痛	E0116	頭部のさまざまな部位の痛みで、どの神経の分布領域にも限局していない。
		眼痛	E0820	眼の痛み。
		耳痛	E0907	耳痛。
		腹痛	E1002	腹部の痛覚。
		筋肉痛	E1622	筋肉又は筋肉群に由来する痛覚。
		頸部痛	E1623	頸部領域の痛み。
		機器装着部（挿入部）疼痛	E2106	外部の人工置換機器に関連する痛み。
		インプラント痛	E2109	植込み型機器の部位に限局した疼痛。
		不十分な疼痛緩和	E2110	痛みを治療するための医学的アプローチの欠如又は失敗による不快感の持続。
		術中疼痛	E2112	手術中に生じる痛み。
		胸痛	E233001	胸部の痛み。
	蒼白		E2331	顔面の不健康、蒼白又は白色の外観。
	身体的非対称		E2332	身体の一部又は器官間のバランスのとれた比率の欠如又は欠如。
	脱出		E2333	臓器や体の組織が場所から落ちたりふくらんだりする状態。
	下垂		E2334	身体部位の下垂又は下方への移動。
	医療機器成分に対する反応		E2335	配合剤の医薬品成分に対するあらゆる局所的又は全身的な副作用。
	ショック		E2336	直ちに医学的介入を必要とする生命を脅かす状態。多臓器の障害をもたらす可能性のある血流低下を特徴とする。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		アナフィラキシーショック	E040201	アナフィラキシーの全身性ショックへの進行。これは、低酸素症及び低血圧をもたらす組織灌流の有意な減少を特徴とし、未治療の場合は死亡に至る可能性がある。
		心原性ショック	E233601	心筋梗塞、重度の心筋症、又は機械的閉塞又は心臓の圧迫のように、ポンプ機能における心臓の一次不全に起因するショック。
		低血糖ショック	E233602	インスリン依存型糖尿病患者におけるインスリンの過量投与、欠食、激しい運動に対する低血糖反応。
		血液量減少性ショック	E233603	十分な心拍出量、血圧及び組織灌流を維持するための血液量不足に起因するショック。
		神経原性ショック	E233604	脳の外傷又は出血、脊髄損傷、深部全身麻酔又は脊髄麻酔、中毒性中枢神経系抑制によって生じうる神経原性血管拡張に起因するショック。
		敗血症性ショック	E233605	感染に反応した臓器損傷又は損傷に起因する急性循環不全の状態、危険な低血圧をもたらす。
	狭窄		E2337	血管、導管又は管の狭窄又は狭窄。
		再狭窄	E233701	治療後の狭窄の再発。
	腫脹・浮腫		E2338	損傷や炎症による身体部位の大きさの拡大や拡大。
		脳浮腫	E0103	過剰な体液の存在によって引き起こされる脳の腫れ。
		肺水腫	E0736	肺組織に液体が貯留し、ガス交換障害を引き起こし、呼吸不全に至ることがある。
		角膜浮腫	E0807	曇った腫れた角膜。
		角膜実質浮腫	E080701	房水からの液体が角膜実質に入り、腫脹を引き起こす。
		小嚢胞性浮腫	E080702	コンタクトレンズ装用に伴う炎症性起源の角膜浮腫で、形態学的には上皮性小嚢胞の存在を特徴とする。
		黄斑浮腫	E0830	黄斑部に網膜内液及び蛋白が貯留し、腫脹及び中心視力低下を来すことがある。
		血管浮腫	E1702	漿液の一過性の血管漏出による皮膚深層の急速な腫脹。
		末梢浮腫	E233801	末梢血管系によって灌流される組織における体液の蓄積
		関節滲出液	E233802	空洞又は関節組織間への液体の異常な貯留。
	潰瘍		E2339	皮膚や粘膜の破れによる体の外表面や内表面の開放性のただれで、治らない。
	創離開		E2340	外科的に閉じた後に、創が裂けたり離れたりする合併症。
	ダブルカプセル		E2341	被膜間隙を有するインプラント周囲に2つの異なる被膜層が存在すること。
	多臓器機能不全症候群		E2342	2つ以上の臓器又は臓器系の完全な障害。多臓器不全としても知られる。
	血行動態不安定		E2343	血圧の異常または不安定

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	音声変調		E2344	声の高さや質の変化で、弱かったり、かすれたり、耳障りに聞こえたり、その他異常な音に聞こえる場合がある。
	熱中症		E2345	熱への曝露によって引き起こされる一連の症状で、錯乱、熱による皮膚の乾燥、発作、体温の上昇、精神状態の変化等が含まれる。熱射病や熱疲労が含まれる。
	肥大		E2346	細胞数ではなく細胞サイズの増加による組織サイズの増加。
	呼気臭		E2347	異常な息の臭い（例：口臭、フルーティー／甘い呼気）。
	異常粘膜分泌物		E2348	粘膜によって生成される粘液の正常な量、粘調度、及び／又は色からの逸脱。
	離脱症候群		E2349	依存性物質の投与又は接種の中止又は減量に続いて起こる物質特異的器質性脳症候群。
	組織刺激		E2350	皮膚以外の体組織の炎症。皮膚の炎症はE1720「皮膚の炎症／刺激性」を使用してください。
	萎縮		E2351	体の一部、細胞、器官又はその他の組織のサイズの減少。筋萎縮症はE1621「筋力低下／萎縮」を使用してください。
	運動量減少		E2352	激しい運動を行う身体能力の減少。
	骨盤痛		E1420	骨盤領域の痛み
その他の臨床兆候、症状、状態に関する用語／コード			E24	その他。
	情報不足		E2401	何らかの健康への影響が生じたかどうかは明らかではない、又は健康への影響が生じたと思われるが、臨床徴候、症状及び状態を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。
	臨床兆候、症状、状態の適切な用語／コードがない		E2402	臨床徴候、症状及び病態については、他の用語では適切に記述されていない。 注：他に実行可能なコードがない場合を除き、このコードを使用しないでください。有害事象報告書を提出する際には、基本語を記録しなければならない。この情報は、新しい用語をコード表に追加すべきかどうかを決定するために使用され
	臨床的徴候、症状又は病態が認められない		E2403	患者に病変がない、又は患者に観察可能な臨床症状や症状の変化が確認されない。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
治療効果の変化			F01	障害又は疾患に対する医学的処置又は治療方法の効果の変化
	治療効果の減弱		F0101	治療の望ましくかつ有益な効果が低下する。
	治療効果の増強		F0102	治療の望ましくかつ有益な効果が増加する。
	予想外の治療効果		F0103	医療治療に起因する予期せぬ望ましくかつ有益な効果が生じた。
死亡			F02	生命の停止。
	子宮内胎児死亡		F0201	子宮内死亡；胎児の呼吸、心拍不全の症状を示す証拠、又は子宮からの排出後に随意筋の明確な運動を示す証拠がなく、蘇生法の可能性がない。
脳死			F03	外部刺激に対する反応性の欠如、反射の欠如及び無呼吸による脳機能及び脳幹の永久的な喪失による生命の停止。
診断の遅延			F04	患者への診断が、機器性能の（変化の）結果、臨床的に顕著に遅れた。
治療／処置の遅れ			F05	患者への治療が、機器性能の（変化の）結果として遅れた。
医療処置の中断			F06	当該機器の使用により、その後の医療行為や機器の使用が妨げられたり、影響を受けたりする状況。機器の使用から医療処置までの経過時間は要因ではない。機器が破損や故障していることとは限らない。
既存状態の悪化			F07	当該機器の使用により、既存の疾患や状態が悪化する要因となった。
入院又は入院期間の延長			F08	機器の使用に伴う健康被害による入院又は入院期間の延長
	集中治療		F0801	患者は集中治療室に入るか入室期間を延長する必要がある。
	緊急転院		F0802	患者はより高度な治療が必要となり、異なる施設へ緊急転院する必要が生じた。
胎児への傷害			F09	胎児仮死、先天性身体的又は精神的障害、又は先天性欠損で、胎児死亡を除く。
不適切な治療又は診断的曝露			F10	患者が本来当該機器を使用して得られる意図した処置を受けていなかったか、又は機器性能の（変化）結果不適切な処置を受けていた。これには、処置中の不十分／不適切な電気刺激又は放射線による曝露が含まれる。
	治療の欠如		F1001	機器性能が原因で患者の治療が欠如した。
	不適合輸血		F1002	全血又は血液成分が不適切又は不適合。
	投与欠落		F1003	処方された投与間隔で薬剤を服用又は投与しなかった。
	過少投与		F1004	不十分な量の物質への暴露又は摂取。
		放射線過少線量	F100401	単一領域への予定より過小な暴露。
	過量投与		F1005	過剰な量の物質への暴露又は摂取。
		放射線過大線量	F100501	単一領域への予定より過大な暴露。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	不十分な治療／疾患の進行		F1006	不十分な治療による疾患の経時的な悪化。
	汚染された装置への曝露／感染リスク		F1007	滅菌されていない機器への曝露又は感染の可能性が高い状態。
	偶発的物質曝露		F1008	患者及び／又は医療従事者への薬剤その他の物質の意図しない曝露。これには、皮膚、粘膜、呼吸器等のあらゆる曝露経路を含む。
	不適切な治療		F1009	患者が不必要又は過剰な治療を受けた。これには、偽陽性の診断後の治療や、過剰な刺激又はショックが含まれる。薬剤又は放射線の過剰投与については、F1005又はその下位の用語を使用すること。
	不十分な治療		F1010	患者が適切な種類ではあるものの不十分な治療を受けた。これには、不十分な刺激又はショックが含まれる。不適切な治療についてはF1009を使用すること。薬剤又は放射線の過少投与にはF1004又はその下位の用語を使用すること。
非重篤の外傷・疾患・障害			F11	非重篤の外傷、疾患又は障害で、経過観察のみを含む最小限の介入又は介入なしで治療でき得るもの。
重篤な外傷、疾患、障害			F12	入院又は医学的介入を必要とする重度の外傷、疾患又は障害。
	慢性疾患		F1201	ワクチンで予防したり、薬で治療できない、また消失もしない長期間にわたって持続する病気
	機能障害		F1202	身体的又は精神的な障害で、個々の所望する活動能力に支障を来すもの。
	生命を脅かす疾病又は傷害		F1203	治療を行わなければ致命的となる病気や外傷。
	恒久的な機能障害		F1204	不可逆的な健康状態の悪化。
	一時的な機能障害		F1205	可逆性健康状態の悪化。
誤診・誤分類			F13	疾患又はその他の問題の誤った診断又は分類。
治療期間の延長			F14	臨床上治療期間又は処置実時間の顕著な延長。この用語は入院期間の延長や手術期間の延長には使用しないこと。
既知の機器又は手技による合併症			F15	合併症を経験している患者に発生した事象で、使用機器又は手技に関連してすでに十分に立証されているもの。
余命の短縮			F16	個人の寿命の短縮。通常生存期間又は平均寿命の低下。
鎮静			F17	患者に鎮静又は追加の鎮静を必要とした。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
リハビリテーション			F18	患者に、外傷、疾患、又は病気からの回復の過程を促進するための処置を必要とする。
外科的介入			F19	経皮的又は低侵襲的手技を含め、手術が1回以上必要であったか、既存の手術が変更された。
	追加手術		F1901	外科的介入のうち、予定されておらず、外科的なものを含む他の介入に加えて実施される必要があったもの。
	切断		F1902	四肢、四肢又は他の外部機関部位の外科的除去を必要とした。
	機器の抜去		F1903	機器又は機器の部品／断片を取り除くためには是正のための侵襲的手技を必要とした。
	機器の再留置		F1904	機器を再留置するために侵襲的な是正処置が必要であった。これには、植込み型機器や、外科的に侵襲的な機器（身体の表面を貫通する）又は侵襲的な（自然の身体開口部又は永久的な人工開口を貫通する、例えば、人工肛門）機器装置が含まれる。
	機器の改修又は交換		F1905	機器を改修又は交換するために侵襲的な是正処置が必要であった。これには、植込み型機器や、外科的に侵襲的な機器（身体の表面を貫通する）又は侵襲的な（自然の身体開口部又は永久的な人工開口を貫通する、例えば、人工肛門）機器装置が含まれる。
	手術手技の修正		F1906	手術手技を当初の計画から変更。
	より複雑な手術		F1907	計画よりも複雑、包括的、又は広範囲にわたる手術（例：経皮的手術から開腹手術への移行）。
	手術時間の延長		F1908	予想以上に時間がかかった手術。
	手術手技の遅延		F1909	当初予定の手術手技では、予定期間内に完了できず、将来のある時期まで延期。
	外科手術の中止		F1910	手術が中止されたか、完了できなかった。これは、手術が後日行われるかどうかの情報がない場合、又は手術が行われなかったことが分かっている場合に適用する。手術が既に行われた、又は後で行われることが分かっている場合は、F1909「手術手技の遅延」を使用すること。
公衆保健衛生上の重大な脅威			F20	複数の人に死亡、重傷、重篤な病気の切迫したリスクをもたらすいかなる事象で、迅速な是正処置を必要とするもの。
予想外の悪化			F21	予期せぬ患者の悪化。
予想外の診断的介入			F22	当初計画されていなかった診断的な介入を施す必要があった。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	生検		F2201	診断を確定するために組織又は流体検体の採取を必要とした。
	内視鏡診断手技		F2202	患者は追加的又は予定外の内視鏡診断手技を必要とした。
	画像検査の追加		F2203	当初計画されていなかった予定外の画像検査を必要とした。
	体外診断検査		F2204	患者は追加又は予期せぬIVD試験を必要とした。
予想外の医療介入			F23	元の治療計画にはない、手術を除く、予期せぬ医学的介入を必要とした。
	追加機器が必要		F2301	最適な治療効果を得るためには、追加的又は代替的な機器を使用する必要がある。
	輸血		F2302	全血又は血液成分の直接血流への注入を必要とした。
	要投薬		F2303	新規／追加投薬又は既存の投薬の追加用量の投与を必要とした。
	予防的治療		F2304	予期できる病気や病気の発生を防ぐために使われる薬物治療や治療方針。
	放射線療法		F2305	追加の放射線療法を必要とした。
	蘇生法		F2306	患者は蘇生法を必要とした。
	デバイスのリプログラミング		F2307	患者は、植込み型機器又は他のプログラム可能な機器のプログラミング変更を必要とした。
	麻酔治療		F2308	患者は麻酔下において非外科的治療を必要とした。
	人工呼吸		F2309	患者は人工呼吸又は臨床的に顕著な人工呼吸の延長が必要となった。
健康影響の情報不足			F24	何らかの健康への影響が生じたかどうかは明らかではない、又は健康への影響が生じたと思われるが、臨床的な徴候、症状及び状態を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。
予測できない有害作用			F25	この使用機器において以前には特定されていないか、又は予想されていない合併症の発生。
健康への影響なし			F26	有害事象に関連する明らかな危害は生じなかった。
	臨床使用／曝露前に特定された問題		F2601	不具合は臨床処置中又はその直前に発生したが、問題は危害が発生する前に特定され、修正された。例1：IVDが誤った測定値を示したが、治療法が決定される前に誤ったものと認識され、診断に臨床的に重要な遅延は発生しなかった。例2：使用前の点検中に外科用機器が誤作動したが、その誤動作が修正されるか、大体の装置が利用可能であり、臨床的に重大な遅延は発生しなかった。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
非臨床下の手順にて特定された問題			F27	不具合は機器が非臨床環境及び／又は手順に使用されている間に発生し、患者に影響を与える可能性がない。例1：IVDが外部品質評価（EQA）サンプルをテストした際に誤った測定値を示した。例2：洗浄及び／又はメンテナンス中に外科用機器が誤作動した。
健康への影響の適切な用語／コードがない			F28	他の用語に健康への影響に関する適切な記述がない。注：このコード規範は、他に適切なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、プリファード用語（優先用語）を使用すること。この用語とコードは、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。
報告された不具合に関連しない死亡			F29	死亡が発生したが、不具合が死亡に寄与していないことが確認された。不具合を他の特定可能な健康への影響に結び付けることが可能であれば、他の用語も選択される可能性がある。
疾患の進行			F30	機器の性能に関連した経時的な疾患の悪化
治療／処置の中止／中断			F31	患者の処置が中断された、又は完了できなかった。これは、処置がその後行われるかどうかの情報がない場合や、処置が先に進められないということが分かっている場合に適用すること。治療がその後行われた、又は行われることが分かっている場合には、F05「治療／処置の遅れ」を使用すること。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
生物・化学			G01	作用機序に生物学的プロセス（例：抗体に作用する試験紙）及び化学反応又は化学変換（例：活性炭吸収剤）が関与する部品。
	吸収材		G01001	物質薬剤を取り込んだり弱めたりする成分又は材料。
	焼灼チップ		G01002	血管を凝固・密封したり、熱や電流で組織を破壊する部品。
	材料又は試薬		G01003	機器に追加され、機器を製造するために使用されるか、又は最終的に機器の一部となる消耗材料。
	ガス掃気機		G01004	気体流又は環境から特定のガスを除去する部品。
	モノマー液体		G01005	ポリマー粉末と反応して接着剤、樹脂、又はセメントを形成する液体。
	試験紙		G01006	特定の量の誘発物質の下で反応するように化学的に処理された媒体。
	ポリマー粉末		G01007	モノマー液と反応して接着剤、レジン、セメントを形成する粉末。
電気・磁気			G02	磁気の力に関係する部品、又は電流を制御、誘導させるマイクロチップ及びトランジスタのような部品。また、電子システムの情報による画像表現、情報の保存、又は伝達に関与する構成品を含む。
	アンテナ		G02001	電磁信号を送信又は受信する部品。
	バッテリー		G02002	化学反応によって電流を生成する部品。
	充電器		G02003	バッテリーの容量を元の状態に戻す装置。
	ケーブル、電気用		G02004	長く、細い、より線の電線で、遠くまで信号や電力を伝える電気用のケーブル。
		ケーブルグリップ／結束バンド	G0200401	ワイヤ・ケーブルを伸ばしたり、引っぱったり、保持したり、張ったりする際に使用される部品。
		ケーブルスリーブ	G0200402	ケーブルやワイヤを磨耗、湿気、及びその他外部環境から保護するために使用される部品。
	回路基板		G02005	回路を形成する導電性トラック及び電子部品を備えた非導電性基板。
	サーキットブレーカ		G02006	電気回路が過負荷になった際に回路を開放するための部品。
	コンピュータハードウェア		G02007	コンピュータが構築される物理的構成要素（電子回路及び入出力装置）。
		コンピュータプロセッサ	G0200701	命令で指定された基本的な演算、論理、制御、及び入出力操作を実行して、コンピュータ・プログラムの命令を実行する部品。
		メモリ	G0200702	マシン読み取り可能な形式でデータを保持できる部品。
		ネットワークインタフェース	G0200703	互いにリンクされているコンピュータと他のコンピュータ間の相互接続部分。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	コンピュータソフトウェア		G02008	コンピュータの作動に必要なデータ又はコンピュータへの命令の集合体。
		ドライバ	G0200801	CPU と周辺装置との間の相互作用を制御するように設計されたコンピュータ・インターフェース。
		ソフトウェアインターフェース	G0200802	プログラム間やハードウェアと通信するために使う言語、コード、及びメッセージ。
		ユーザーインターフェース	G0200803	ユーザーとシステム間の対話を制御するコンピュータプログラム。
		ファームウェア	G0200804	そのデバイス上に読み取り専用ソフトウェアとして存在するコンピュータ命令とデータ。コンピュータは、処理中にこのようなソフトウェアを変更することはできません。
	冷却モジュール		G02009	機器又はシステムの温度を下げるための部品。
	機器プログラマ		G02010	プログラムが可能な集積回路にデータを転送するためのハードウェア。
	機器リーダー		G02011	メモリと機器のもつ情報を読み取るために使用されるハードウェアの一部。
	個別の電子回路構成部品		G02012	集積回路ではなく、受動又は能動のいずれかの単なる電子部品。
		コンデンサ	G0201201	電荷を蓄えるように設計された電子部品。
		ヒューズ	G0201202	過負荷状態が存在するときに電流の流れを停止するように設計された電子部品。
		インダクタ	G0201203	回路、通常はワイヤを囲むコイルに起電力を生じるように設計された部品。
		抵抗	G0201204	電流の流れに対抗する電子部品。
		ソレノイド	G0201205	スイッチ又はリレーとして作用するように設計された可動鉄心を取り囲むコイルからなる電子部品。
		変換機	G0201206	ある形のエネルギーを別の形に変換する電子部品。
		半導体	G0201207	ある種の材料の可変導電性を利用する、トランジスタやダイオードを含む電子部品の一種。
		フィードスルーコンデンサ	G0201208	密閉構造から電流を流すために使用する部品。気密性の維持が保証される。
	IC（集積回路）チップ		G02013	相互接続された多くのトランジスタやその他の部品を組み込んだ超小型電子回
	表示		G02014	情報を視覚的に示すように設計された部品。タッチスクリーンの場合は、G0204004を使用する。
		表示器	G0201401	システムの動作条件を示したり、注意を引いたりするように設計された部品。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		スクリーン	G0201402	画像とデータが表示される電子機器のパネル又は表示される部分。
	電気リード／ワイヤ		G02015	2つの場所を電子的に接続するために使用される、被覆又は被覆されていないワイヤ。患者接続には使用しないこと。
		電極	G0201501	電源、装置へ、又は電源、電源装置から電流を取り込む・与えるために使用される金属又はその他の伝導性物質の小片。患者接続には使用しないこと。
		アース用ストラップ／ワイヤ	G0201502	故障状態にある電子機器から電流を安全に逃がすワイヤケーブル又はストラップ。
		ワイヤハーネス	G0201503	特定の機器に接続するためのグループ化されたワイヤ又はケーブルの集合体。
	混合器		G02016	信号を混合するための電子部品。
	接続端子		G02017	別の装置又は部品への接続する電子回路。
	エミッタ		G02018	トランジスタ内の電子を放出する電極又はシステム内の電子放出源。
	ヘッドホン／ヘッドセット		G02019	耳を覆う部分で、他の人から聞こえることなく聞くことができる。ヘッドホンには、他の人や装置と通信するために使用するマイクロホン付きのものもある。
	ヒーター		G02020	空気、ガス、水、又は対象物の温度を上げるために使用される機器。
	ハブ		G02021	他の機器又は部品との接続を集線するための電子部品。
	インバータ		G02022	直流を交流に変換する電子部品。
	マグネット		G02023	鉄を引き寄せて磁場を発生させる部品。
	発振器		G02024	波動信号を生成する電子部品。
	患者用リード		G02025	電気機器と患者を接続するための絶縁型電気コード。
		リード導体	G0202501	機器からリードに電気を伝導するケーブル。
		患者用電極	G0202502	除細動器のパドルを含む患者に接触する電導体。
	電源コード		G02026	電気機器をコンセントに接続するフレキシブルな電源ケーブル。
	電源		G02027	機器に電力を供給する部品。
	圧力変換器プローブ		G02028	圧力の変化を電気信号に変換するプローブ。
	プリンタ		G02029	紙や他のものに文字や画像を転写する電子部品。
	受信器		G02030	入力する電磁信号を捉え、可聴信号又は視覚信号に変換する電子部品。
	刺激装置の受信器		G02031	人工内耳の一部として、外部構成部品から信号を受信し、受信信号を解読し、それを脳に伝達するように設計された埋め込み式構成部品。
	スキャナー		G02032	コンピュータへのデータ入力のためのデジタル画像を作る電子装置、又は指定された周波数範囲内の信号を検出する受信器。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	スピーカー／サウンダー		G02033	電気信号を、可聴音に変換する部品。
	スイッチ／リレー		G02034	回路内の信号を接続、切断又は変更する機械的又は電子部品（ボタンなど）。
		電源スイッチ	G0203401	機器への電力を調整するスイッチ。
		リレー	G0203402	回路内の信号を切断又は変更する電子部品。
	テレメトリー		G02035	遠隔地との間で、電気通信の方法を用いてデータを送受信する部品。
	温度補正器		G02036	別のシステム又は環境の温度変化に応じて、あるシステムの温度を補正する部
	サーモスタット		G02037	加熱／冷却システムの始動及び停止を制御することにより温度を調節する部品。
	変圧器		G02038	交流電流を、別の電気機器又は部品に適した出力に昇圧又は降圧する部品。
	送信機		G02039	電磁波を伝搬させる部品。
	コンピュータへの入力装置		G02040	可動ハンドルを使用してコンピュータへの2軸入力をする部品。
		ジョイスティック	G0204001	可動ハンドルを使用してコンピュータへの2軸入力をするためにそれをコントロールする部品。
		キーボード／キーパッド	G0204002	コンピュータへの入力をするために使用される機械的なキーで構成される部
		マイクロホン	G0204003	音を電気信号に変換する部品。
		タッチスクリーン	G0204004	画面上の表示を押すことで装置を作動させるコントロール部品。
	はんだ接合部		G02041	電子部品同士の接合部で、多くはプリント回路基板との接合部である。
測定			G03	何かを測定し、結果を得るための部品。
	分析装置		G03001	分析を行うあらゆる構成部品。
		酸素分析装置	G0300101	混合気体中の酸素濃度を測定する部品。
	開口部		G03002	開口部又は開口部の直径を大きくさせる器具
	キャリブレーター		G03003	機器の操作パラメータを設定するために使用される基準資料又は参照資料。
	時計		G03004	時刻を表示する部品。
	カウンター		G03005	何かの回数を把握する部品。
	キュベット		G03006	含有物質の光学測定を得るために、光センサと接続する透明な容器。
	ゲージ／メーター		G03007	システムの状態を視覚的に示す部品。
		流量計	G0300701	流体の流量を測定する部品。
		圧力計	G0300702	圧力を測定する部品。
		温度計	G0300703	温度測定用の部品。
	マーカー		G03008	位置、場所又は経路を視覚的に表示するもので、放射線不透過性マーカーを含

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	ピペット		G03009	液体量を正確に移動させる従来は目盛りチューブを含む測定部品。
	ポインタ		G03010	スケール上に位置を示す表示部品。
	スケール		G03011	計量用の構成部品、又は目盛り付インジケータ構成部品。
	センサ		G03012	刺激に応答して、測定又は認識可能な信号に反応する構成部品。
		気泡センサ	G0301201	システム内の気泡の存在を知らせるセンサ。
		酸素センサ	G0301202	空間又は環境内の酸素の存在又は量に応答するセンサ。
		光検出器	G0301203	光を検出するセンサ。
		圧力センサ	G0301204	空間又は表面の圧迫のレベルに応答するセンサ。
		センサプローブ	G0301205	測定する場所に到達する部品。この用語はセンサではなく、プローブに問題がある場合に使用する。
		温度センサ	G0301206	空間、表面、又は環境の温度に応答するセンサ。
	タイマー		G03013	時間間隔を測定する部品。
	対照物質		G03014	比較評価の目的で使われる標準物質又は参照物質。
	スワブ		G03015	薬を塗ったり、検体を採取したりするときによく使われる、スティックの端に付いている吸収性のパッドや材料の一部。
	トレイ		G03016	隆起した縁がある平らで浅い容器。
機械的			G04	多くの場合、エンジン又は電気からの動力を使用して動作する部品。
	アクセスポート		G04001	機器又は物質の導入又は除去する部品。
	アクチュエータ		G04002	機構又はシステムを移動又は制御する部品。
	アダプター		G04003	装置の異なる部品を適合する部品。
	空気ろ過機		G04004	空間又は流体から空気を除去する部品。
	アンカー		G04005	機器又は機器の一部を固定する部品。
	固定タイン		G0400501	人体の腔内に機器を固定できるよう設計された突起。
	アプリケーション		G04006	物質を表面に移す部品。
	自動注入システム		G04007	外部からの介入なしに、空間又は環境に気体又は液体を送るシステム。
	袋		G04008	柔軟性のある容器で、しばしば単一の開口部をもつ。
	ボール		G04009	形状が球形である部品。
	バルーン		G04010	膨らませたりしばませたりする袋。
	軸受		G04011	可動部分の摩擦を減らすために可動部分との接点で使われるの可動部品。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	ベロー		G04012	弁又は開口部を通じて吸い込みで拡張したり収縮し、管を通して放出するための部品。
	ベルト		G04013	軸又は滑車上を移動する細い帯状の材料。
	ボトル		G04014	液体を貯蔵するために用いられる硬質又は半硬質の容器。
	呼吸回路		G04015	麻酔器における、ガス麻酔薬と酸素が患者に送られ、二酸化炭素が除去される経路。回路は開閉が可能。
	ブラシ		G04016	ハンドル又はホルダーにセットされた毛又は剛毛からなる部品。
	ブッシュ		G04017	回転軸の摩擦を減らす円筒状の金属製のスリーブ。
	ケーブル、機械的／構造的		G04018	物を保持するための長くて細い多糸ロープ又は金属線。
	カニューレ		G04019	体内に挿入される硬質又は半硬質のチューブ。
		カニューレハブ	G0401901	カニューレに接続する金属製又はプラスチック製の部品。
	キャップ		G04020	容器又は器具の開口部を閉じる部品。
	キャリア		G04021	別の機器又は物体の支持、移動、又は輸送を容易にする部品。
	キャスター		G04022	物体を可動にするために物体に取り付けられる旋回ローラ又は旋回ホイール。
	カテーテル		G04023	体内に挿入される柔軟なチューブで、流体の注入や抜き取りを可能にしたり、通路を開いた状態に保つもの。
		カテーテルハブ	G0402301	カテーテルに接続する小さな金属製又はプラスチック製の部品。
	セル		G04024	材料、試薬又は検体を採取及び／又は移送するための容器となる部品。
	鎖		G04025	相互接続されたリンクのアセンブリ。通常、金属製で他の部品を接続するために使用される。
	チャンバー		G04026	リザーバー／貯蔵庫となる部品。
	シャーシ／フレーム		G04027	電子機器の内部フレームなど、他の構成要素又は機器を保持する支持フレーム。
	クラッチ		G04028	動力伝達を係合・解放する部品。
	コーティング材料		G04029	装置の表面を覆う物質の層。
	コイル		G04030	何かが連続してループ状に巻きついた構造。
		固定ヘリックス	G0403001	ヒトの組織に機器を固定又はアンカーできるように設計されたコイル。
	コリメータ		G04031	放射線のビームの範囲及び方向を定義し、制限する、吸収材料で作られたダイアフラム又はダイアフラムのシステム。
	濃縮器		G04032	物質の単位体積当たりの重量を増加させる装置。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	コーン		G04033	平らな円形の一端から他端の点まで滑らかに先細りする立体的な部品。
	コネクタ／カプラ		G04034	部品間のリンクとして機能する部品で、必要に応じて、容易に接続を外し、再接続することができる。
		コネクタピン	G0403401	機器の突起部で、開口部を通して固定できるもの。
	コントローラ		G04035	別の機器の動作を制御又は調節する部品。
	圧縮機		G04036	空気又はガスの圧力を上昇させる部品。
	カバー		G04037	何かを包む、囲む、又は保護するもの。
	カフ		G04038	身体の一部や他の部品や機器を取り囲む帯状のもの。
	カップ		G04039	半球形の凹形のもの。
	カスプ／リーフレット		G04040	薄いブレード状の部品で、通常は一方向弁の一部として使用される。
	カッター／ブレード		G04041	スライス又は切断用の部品。
	シリンダー		G04042	平らな円形の先端と長側面をもつ立体的なもの。
	折りたたみ装置		G04043	何かを折りたたんだり、つぶしたりする部品。
	デプロイヤー		G04044	何かを体系的にインストール又は配置する部品。
	絞り		G04045	柔軟なシート又は仕切りからなる部品。
	ドーム		G04046	凸部が半球形の機器の一部。
	エジェクター		G04047	機器又は部品を押し出す機構。
	ひっかけ用ポール		G04048	医療機器を吊り下げる構造部品。
	延長器		G04049	構造を伸ばす部品。
	織物（ファブリク）		G04050	紡織繊維からなる布。
	ファン／ブロー		G04051	平面を回転させることによって気流を作り出す部品。
	ファスナー		G04052	ある物を所定の位置に保持する部品。
		接着剤	G0405201	2つ以上の表面を接着させる物質。これはそれぞれ別々に供給されるか、又はテープのように貼り付けられるものもある。
		ボルト	G0405202	締結するためのねじ山／ナット接続部を有する円筒形のコネクタ。
		クランプ	G0405203	ものを機械的にしっかりと固定する部品。
		クリップ	G0405204	ものを一緒に保持し、取り付ける小さな部品。
		固定ワイヤ	G0405205	構造的又はその他の目的のために金属をよじて作られたもの。
		ラッチ	G0405206	可動部用の固定部品で、通常はスロット内に保持されるバーからなる。
		爪	G0405207	一端に鋭い尖端があり、通常は他端が平らなピン状のファスナー。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
		ナット	G0405208	ボルトとかみ合うねじファスナー。
		ピン	G0405209	別の物体を固定する小さく細長い部品。
		突起	G0405210	デバイスの突き出た先端の部分で、通常は他のものにデバイスを取り付けるも
		保持器	G0405211	ものを適所に保持するもの。
		リベット	G0405212	重いピンに類似し、一端に頭部を有し、他端が接合される部品を通過した後に平らになる締結部品。
		ねじ	G0405213	テーパねじ付きの軸と、駆動ツールと嵌合するヘッドとを有する締結部品。
		ステープル	G0405214	2つ以上の表面を突き刺して一緒に保持する曲がったワイヤからなる締結部品。
		縫合糸	G0405215	モノフィラメント又はマルチフィラメント材料で、創傷を閉じたり、組織を接合したり、装置の構成要素（例えば、布とワイヤのステントフレーム）を固定するために外科的に使用する。
		固定用テープ	G0405216	長くて薄く、平らで、柔軟な素材で、結合や固定によく使われる。
	ファイバー		G04053	細長い素材でできた部品。
	フィルタ		G04054	通過するものから何かを取り除く部品。
	フランジ		G04055	機器を強化又は安定化させるか、又は機器を表面に取り付けやすくする突出した端。
	ホイル		G04056	金属の薄くて柔軟なシート。
	ガス交換機		G04057	2カ所以上の間で気体を移送するために使用されるもの。
	ガスケット		G04058	接続面間にシールを形成する成形材料。
	ギア		G04059	別の歯状物とかみ合い、運動を伝達する歯車。
	発生装置		G04060	電気、蒸気又は気体を発生する部品。
	ガイド		G04061	別の物体の通過を導くのに役立つ部品。
	ガイドワイヤ		G04062	体内に機器を配置するのを助ける柔軟なワイヤ。
	ハンドピース		G04063	手に持って使用する器具の一部。
	ヘッダ		G04064	リードと発電機との接続点。
	縫製リング		G04065	周囲の組織に付着するための安定した表面を提供する支持用のリング。
	熱交換器		G04066	流体間及び／又は気体間の熱を外に伝える部品。
	ヒンジ		G04067	2つの物体をつなぎ合わせ、互いに振れる部品。
	ホルダー		G04068	別のものを保持する部品。
	ホース		G04069	液体や気体を運ぶ柔軟なチューブ。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	ハウジング		G04070	装置を取り囲み、保護する硬いケーシング。
	加湿器		G04071	気体中の水分を増やすために使われるもの。
	油圧システム		G04072	液体の圧力を利用して運動させるシステム。
	インペラ		G04073	遠心ポンプ、コンプレッサーやその他機械で、回転によって流体を移動させる回転部品。
	挿入器		G04074	特定の機器の挿入を容易にする機能を有する部品。
	絶縁材		G04075	熱、音、又は電気の伝達を減らす材料。
	アイソレーター		G04076	2つの構成要素間の相互作用を制限する材料又は構造。
	ジョウ（はさみ口）		G04077	物体を閉じて保持するために対向する部分を使用する部品。
	関節		G04078	物体間の接合部の部品で、可撓性又は剛性のものがある。
	ノブ		G04079	丸みを帯びた塊又は球で、調整又は制御するために使用される。
	ラベル		G04080	機器の性質、所有権、又はその他の情報を特定するための機器上のあらゆる文書、印刷物、又は図形的事項。
	レバー		G04082	固定点の周りを回転する剛体するための棒。
		フットペダル	G0408201	足で操作できるレバー。
	ライナー		G04083	防護又は断熱のための空洞又は容器の壁の内側に設置される部品。
	マガジン／カセット		G04084	機構に送り込むための消耗材料を収容するもの。
	マニフォールド		G04085	分岐したパイプ又はチャンネルで主に液体又はガスの流れを漏斗状にする。
	マスク		G04086	鼻及び／又は口の上に置く柔軟性のある形状の部品。
	機械的ミキサー		G04087	材料を混合する機械部品。
	膜		G04088	境界を形成したり又は2つの空間を分離するようにする材料で、薄い柔軟なシート又はこれに類似するもの。
	メッシュ		G04089	細かい網状の重なり合った網状のもの。
	モーター		G04090	あらゆる種類のエネルギーを変換して運動（運動エネルギー）を生成又は付与する機械。
	マウント		G04091	ある物が他の物体に付着しやすくする部品。
	針		G04092	長くて細い尖った形をした部品
	ノズル		G04093	流体又は気体の流れを調節し、方向づける部品。
	包装		G04094	使用前にデバイスをつつみ、識別し、保護する役割を果たすデバイスの周りの外側包装。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	パッド		G04095	主に、人又は装置の傷害・損傷を防ぐために使用される柔軟なクッション状の材料。また、液体を吸収するために吸収性材料で作られているものもある。
	パネル		G04096	機器又は部品の表面を形成する硬質シート。
	プレート		G04097	他の構造の一部を接合、強化、又は形成するために使用される、薄くて平らなシート又は板。縁が盛り上がった平らで浅い容器の場合は、G03016 - トレイを使用すること。
	プラグ		G04098	装置又は他の物体の開口部に設置する部品。
	プランジャー		G04099	機械、用具又は機器の部品で、他の物、液体又は気体を押し出すもの。
	支柱		G04100	他の部品を支持、配置、又は整列する、しっかりと固定された直立した支柱。
	ポッティング材		G04101	樹脂、接着剤又はその他で他の部品と一緒に密封するもの。
	プローブ		G04102	操作又は測定場所に到達する部品。
	プロセッサ		G04103	材料を調製又は処理する部品。この用語はコンピュータのプロセッサに使用してはならない。
	プーリー		G04104	力の方向を変える部品（ベルトやチェーンなど）。
	ポンプ		G04105	液体の移動を促進する部品。
	プッシャー		G04106	押して何かを進める部品。
	ラチェット		G04107	他の部分の動きを1方向に許したり強制したりする部分。
	レール		G04108	支持、装着、誘導、又は転倒防止用の棒状のもの。
		サイドレール	G0410801	支持用又は保護用のレールで、何かの側面に取り付けられている。
	レギュレーター		G04109	プロセス又は条件を制御する部品。
	リザーバー		G04110	液体を貯える容器。
	リング		G04111	円形の帯状の部品。
	ロッド／軸		G04112	運動を伝達したり、他の部品を接続するために使われる長い円筒状の棒。
	シール		G04113	材料が継手又は開口部を通過するのを防ぐ部品。
	衝撃吸収材		G04114	力を減衰又は減衰させる機械部品。
	スリーブ		G04115	装置や他の物体の別の部分の上を滑る円筒状の取り付け金具。
	スライド		G04116	顕微鏡検査用に試料を載せることができる平らな長方形のガラス片。
	ソケット		G04117	他の何かがはめ込まれる開口部を備えた部品。
	スペーサー		G04118	物体間をさらに離す部品。
	ばね		G04119	荷重を受けて曲がり、荷重がかからないと元の形に戻る弾性部品。

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	スタンド		G04120	物体を保持する支持部品。
	ステアリングワイヤ		G04121	機器を操作できるワイヤ。
	ステント		G04122	治癒の補助、閉塞を緩和したりするために血管又は管の内部に置く管状支持体。
	活栓		G04123	流体の流れを調節するタップのように働き、完全に閉じたときに流れを完全に止める回転部品。
	ストッパー		G04124	開口部を閉じる部品。
	ストレインリリーフ		G04125	ホースやケーブルの過剰な屈曲による損傷を防ぐためにコネクタとともに機能するもの。
	スタイレット		G04126	針、カテーテル、又はカニューレを通して、強化したり、破片を除去する細い金属ワイヤ。
	シリンジ		G04127	一端にプランジャーを有し、他端に送達開口部を有する剛性円筒部品。
	台		G04128	滑らかで平らな表面を有する部品で、通常は1本以上の垂直脚で支えられる。
	チップ		G04129	物体の尖った端又は丸みを帯びた端。
	工具		G04130	機器に同梱されており、その機器のアセンブリまたその作動に必要なもので、機器の一部ではないもの。他の部品用語がない場合にのみ使用すること。
	モーターの中継器		G04131	回転運動又は動作を別の種類の運動（例えば、エクセンター）に伝達するように意図された回転部品。
	トラップ		G04132	気泡又は液体を捕捉又は除去する部品。
	トロカール		G04133	体腔の壁を突き刺して体液を吸引したり、カテーテルや他の器具を留置できるように設計された先端が鋭利な尖ったロッド。
	チューブ		G04134	液体又はガスを保持又は通すための、硬性又は柔軟性の長い中空の円筒。
		毛細管	G0413401	重力に逆らって液体が流れ上がる細い管。
	バルブ		G04135	流体又はガスの流れを制御する機械部品。
		制御弁	G0413501	流体又はガスの流れを調節する弁。
		ルアー弁	G0413502	ルアーフィッティングを組み込んだ弁。
		一方向弁	G0413503	一方向のみに流れる弁。
	蒸発器		G04136	薬のような液体をガス化するための部品。
	振動器		G04137	振動運動を作り出す機械部品。
	座金		G04138	物体間の機械的なシールとして使用される扁平な円板。
	連結部（溶接）		G04139	2つ以上の部品を溶接した結果生じる連結。



Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	ホイール		G04140	スポーク状の円形リム又は円盤からなる機械部品で、軸又は軸上で回転する。
	ウィンドウ		G04141	目視検査用又は光を通過させるための透明なパネル。
	シャッター		G04142	通過する光や放射線を制御又は遮断する開口部。
オプティカル			G05	視覚、光、又は画像を含む、又はそれらに関係する部品。
	カメラ		G05001	一般的に、物体の画像が焦点を合わせて記録されるシャッター付きレンズを備えた開口部を有する耐光性の囲いから成る、写真を撮影するための装置。
	フィルム		G05002	電磁放射線に曝されたときに画像を捕捉する写真材料。
	イメージャー		G05003	視覚的な表示を作成又は記録する装置。
	レーザー		G05004	コヒーレント光の単色ビームを放射する装置。
	LED（発光ダイオード）		G05005	電流が流れると発光するように設計されたダイオードの一種。
	レンズ		G05006	電磁波を集束（集光）又は分散させる電気又は光学部品。
	光源		G05007	可視光を生成する装置。
		電球	G0500701	光又は熱を発生する部品。
	ミラー		G05008	光を反射する研磨面からなる部品。
	光ファイバー		G05009	細いガラス繊維を光伝達の導管として使った部品。
安全性			G06	安全性関連部品
	アラーム		G06001	特定の事象の発生を知らせる部品。
		アラーム、可聴	G0600101	特定の事象の発生を音を出すことによつての発生を知らせる部品。
		アラーム、視覚	G0600102	特定の事象の発生を観察可能な方法で知らせる部品。
	緊急ボタン又はスイッチ		G06002	機械又は装置の停止を強制するボタン及び回路。
	二重安全装置		G06003	機器又はシステムの誤動作、安全でない動作、又は不正な動作を防止する部品。
	ロック機構		G06004	保持、閉鎖、又は固定する締結部品。
	プロテクター／シールド		G06005	危害を防止したり、他の部品への損傷を防いだりする部品。
	安全インターロック		G06006	機器状態の変化による望ましくない作用を防ぐ、主に操作者に対する危害又は機器自体への損傷を防ぐ機械的又は電子的部品。
		針刺し防止機構	G0600601	針刺し事故を防ぐために機器に組み込まれた機構。
	安全弁		G06007	システム内の圧力を規定の圧力以下に維持するために自動的に開く弁。
その他の部品・構成品に関する用語／コード			G07	分類されていない用語。これらの用語が他のカテゴリーに移動された場合は、このカテゴリーを削除できます。（以前は機器カテゴリー）

Level 1 用語	Level 2 用語	Level 3 用語	IMDRF-Code	定義
	部品／構成部品／サブアセンブリ用語は該当しない		G07001	機器には明確な部品、構成部品、又はサブアセンブリがない、又は報告された事象を単一の部品、部品構成部品、又はサブアセンブリに関連付けることは適切ではない場合。この用語は、問題が特定の部品はなく、全体的なデバイスに関係しているか影響を及ぼしている場合に使用する。
	部品・構成部品の適切な用語／コードがない		G07002	部品、構成部品、又はサブアセンブリが、十分に記述された適切な用語がない。 注：このコードは、他に適切な実行可能なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、適切と思われる用語を記載すること。この情報は、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。
	部品・構成部品の情報不足		G07003	医療機器の構成要素を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。

	Release Number: 2025翻訳版		Release Number: 2024翻訳版	
IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
A0416	分解不全	本来は材料が分解、吸収、溶解等されることが期待されているにもかかわらず、それらが行われないこと。	(新規追加)	
A072203	不安定なインピーダンス	インピーダンスが一貫して高すぎる又は低すぎることなくばらついている。	(新規追加)	
A150106	予期せぬ作動停止	機器が使用中に作動しなくなることに関連する問題。	(新規追加)	
B26	製造業者の機器と患者の試料を用いる調査・試験	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）又は同一の機器と患者の試料を用いた調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。	(新規追加)	
B27	製造業者の機器と標準物質を用いる調査・試験	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）又は同一の機器と標準物質を用いた調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。	(新規追加)	
B28	返送中の機器の紛失	不具合に関連のある実機が使用者により返却されたものの、試験のために受領されていない。	(新規追加)	
B29	必要な解析用に入手・利用できない機器のデータ	ソフトウェア、ログ等の機器のデータが製造業者による解析のために入手・利用できない。	(新規追加)	
B30	画像の分析	機器及び／又は手技画像や診断画像の評価に関連する調査。	(新規追加)	
B31	ラベリングの評価	苦情が製品ラベリングの不備に起因するものなのか、使用者がラベリングを遵守しなかったことによるものなのかを判断するため、取扱説明書を含む製品ラベリングと報告された情報を照らし合わせ評価が実施された。 注：ラベリングの評価単独では、インシデントの調査には不十分である。	(新規追加)	
B32	サービス／メンテナンスの記録の分析	現品のサービス履歴やメンテナンス記録に関連する調査。	(新規追加)	
E0522	血管痙攣	血管の筋層の収縮	(新規追加)	
E0523	偽腔灌流	血管内大動脈修復術（EVAR）後の解離の偽腔への持続的な血液流入。	(新規追加)	
E0628	心膜気腫	空気やガスの心膜腔への貯留。	(新規追加)	
E0629	動悸	心臓が素早く鼓動したり、震えたり、ドキドキするような感覚。	(新規追加)	

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
E0759	呼吸器系の機械的損傷	上気道及び／又は下気道への機械的な損傷。化学薬品による損傷又は曝露については、E170401「腐食性／化学熱傷」又はE2003「化学物質暴露」を使用すること。	(新規追加)	
E0760	無気肺	肺又は肺の一部分の拡張が不十分、又は肺の一部の虚脱又は無気状態となることで、しばしば気道の閉塞によって生じる。	(新規追加)	
E0761	鼻乾燥	鼻粘膜の水分の欠如。	(新規追加)	
E0860	疲れ目／眼疲労	全般的な眼の虚弱又は疲労状態（例：眼精疲労）	(新規追加)	
E0911	真珠腫	中耳における皮膚細胞の異常増殖で、感染の有無を問わない。浸潤性があり、骨を含む隣接構造を侵食し得る。	(新規追加)	
E0912	耳部損傷	外耳、中耳又は内耳の損傷。	(新規追加)	
E0913	耳垢栓塞	外耳道に耳垢が溜まる及び／又は詰まること。	(新規追加)	
E1213	代謝性アシドーシス	全身循環中の水素イオン濃度が上昇し、血清重炭酸濃度が異常に低下すること。	(新規追加)	
E1214	甲状腺機能亢進症	甲状腺ホルモンの異常高値。	(新規追加)	
E1215	代謝性アルカローシス	血液やその他の体組織のアルカリ度が異常に上昇（水素イオン濃度が低下）した状態を特徴とする障害。	(新規追加)	
E1652	関節内遊離体	滑膜関節内における線維性、骨性、軟骨性又は骨軟骨性の断片の存在。	(新規追加)	
E1729	詳細不明の皮膚及び皮下組織の問題	報告書には、皮膚又は皮下組織に生じる特定できない問題が記載されている。注：報告書に特定の問題が記載されているが、該当する用語が存在しない場合は、「適切な用語／コードがない」を使用する。	(新規追加)	
E2131	医療機器による不適切な組織刺激	電気刺激による組織（神経、筋肉等）の意図しない反応。	(新規追加)	
E2132	医療機器使用部位炎症	植込み型又は侵襲性の医療機器の付近に局在する炎症。	(新規追加)	
E2352	運動量減少	激しい運動を行う身体能力の減少。	(新規追加)	
F0802	緊急転院	患者はより高度な治療が必要となり、異なる施設へ緊急転院する必要が生じた。	(新規追加)	
F1009	不適切な治療	患者が不必要又は過剰な治療を受けた。これには、偽陽性の診断後の治療や、過剰な刺激又はショックが含まれる。薬剤又は放射線の過剰投与については、F1005又はその下位の用語を使用すること。	(新規追加)	

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
F1010	不十分な治療	患者が適切な種類ではあるものの不十分な治療を受けた。これには、不十分な刺激又はショックが含まれる。不適切な治療についてはF1009を使用すること。薬剤又は放射線の過少投与にはF1004又はその下位の用語を使用すること。	(新規追加)	
F2309	人工呼吸	患者は人工呼吸又は臨床的に顕著な人工呼吸の延長が必要となった。	(新規追加)	
F30	疾患の進行	機器の性能に関連した経時的な疾患の悪化	(新規追加)	
F31	治療／処置の中止／中断	患者の処置が中断された、又は完了できなかった。これは、処置がその後行われるかどうかの情報が無い場合や、処置が先に進められないということが分かっている場合に適用すること。治療がその後行われた、又は行われることが分かっている場合には、F05「治療／処置の遅れ」を使用すること。	(新規追加)	
G0201208	フィードスルーコンデンサ	密閉構造から電流を流すために使用する部品。気密性の維持が保証される。	(新規追加)	
G02041	はんだ接合部	電子部品同士の接合部で、多くはプリント回路基板との接合部である。	(新規追加)	
A02	製造、包装、又は出荷の問題	製造、包装、出荷工程によるものと思われる機器の意図する性能からの逸脱に関連する問題。	製造、包装、又は出荷の問題	製造中に生じた品目の設計内容との不適合、あるいは規定された製造、包装、出荷工程と実作業との不適合による機器の仕様書からの逸脱に関連する問題（箱から出した状態）。
A0207	使用者の受領前に損傷のあった機器	使用者の受領前の梱包又は出荷時の損傷に関連する問題。	出荷時における破損又はトラブル	出荷時における破損、又は機器の使用前の問題。
A040607	硬すぎる（剛性が高すぎる）材料	機器の材料の望ましくない剛性（加えられた力に応じた変形への抵抗）に伴う問題。	材料が硬すぎる（剛性が高すぎる）	物理的性質の望ましくない材料変化に伴う問題で、剛性（加えられた力に応じた変形に抵抗する）を特徴とする。
A0504	漏出・飛散	容器又は管から液体（血液や体液を含む）、気体、又は放射線が漏れ出る又は侵入することに関連する問題。	漏出・飛散	容器又は管から液体（血液や体液を含む）、気体、又は放射線が漏れ出ることに関連する問題。
A050408	機器のエンドリーク	確認されている機器の問題として、血管内動脈瘤修復術（EVAR）手技後の動脈瘤嚢における持続性の血流／圧が生じている。他の機器の問題がエンドリークを誘発している場合、確認されている問題について、E用語としてE2121を選択すべきである。	エンドリーク	血管内動脈瘤修復術（EVAR）手技後の動脈瘤嚢における持続性の血流／圧に関連する問題。

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
A071209	心外刺激	ペースメーカーによる心外（筋）組織（例：横隔膜、胸筋、肋間筋）への望ましくない刺激に伴う問題。	ポケットの刺激	パルスジェネレーターが収納されている皮膚のポケットに伴う問題。
A0723	予期せぬモード変更	機器のモードが予期せず切り替わる。例として、バックアップモードや電気焼灼モード等。	バックアップモードの機器	バックアップモードで発見された機器。これは、適切なフェイルセーフ動作（例えば、電池寿命終了）又は機器の誤作動若しくは操作者の誤りに起因する可能性がある。
A090813	不正確又は不規則な結果	高値／低値及び／又は陽性／陰性の結果が混在した誤った／一致しない測定結果の報告。この用語は、報告書が一貫して高値若しくは低値、又は偽陽性若しくは偽陰性の結果を示す場合には選択しないこと。	不規則な結果	高い／低い及び／又は陽性／陰性の結果が混在した誤り／一致しない測定結果の報告。この用語は、報告書が一貫して高い、低い、又は偽陽性又は偽陰性の結果を示す場合には選択しないこと。
A110201	アプリケーションプログラムのフリーズ又は起動不全	アプリケーションプログラムのフリーズ及び／又は起動不全に関連する問題	アプリケーションプログラムがフリーズし、機能しなくなる	アプリケーションプログラムのフリーズ及び／又は機能不全に関連する問題。
A15	作動、配置、又は分離の問題	機器の作動、配置、又は分離に関する一連の事象に関連する機器の意図する性能からの逸脱に関連する問題。注：「展開」は「作動」と同義である。	作動、配置、又は分離の問題	機器の作動、配置、又は分離に関する一連の事象に関連する機器の規定された仕様からの逸脱に関連する問題。注：「展開」は「作動」と同義である。
A150104	自己作動又はキーイング	予期しない又は意図しない機器又は機器の機能の作動に伴う問題。意図しない電源投入についてはA070804を使用すること。	自己作動又はキーイング	機器の意図しない作動に伴う問題、又は機器の使用中に予期せず作動した問題。
A22	人－機器インターフェースの問題	添付された取扱説明書に従って操作しているにもかかわらず、使用者が機器の操作又はその他の疎通に困難を感じることに関連する問題。	人-機器インターフェースの問題	製造業者の意図又は操作者の期待する結果とは異なる結果となる行為又は不作為に関連する問題。
A2201	設定又は準備が困難な機器	添付された取扱説明書に従って操作しているにもかかわらず、使用者が機器を使用のために準備するのに困難を感じることに関連する問題。これには、部品の取付や接続が困難な場合も含まれる。	設定又は準備が困難な機器	機器の使用に関連する問題で、表示された取扱説明書に従って操作が実行されている場合であっても、使用のために機器を準備する際に使用者が困難を経験すること。
A26	機器の問題の不十分な情報	不具合が発生したようであるが、機器の問題を分類するのに十分な情報がまだ得られていない。	不十分な情報	不具合が発生したようであるが、機器の問題を分類するのに十分な情報がまだ得られていない。
A27	機器の問題の適切な用語／コードがない	デバイスの問題は、他の用語では適切に記述されていない。 注：このコードは、他に使用可能なコードがない限り使用してはならない。不具合報告書を提出する際には、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語がコード表に追加する判断に使用される。	適切な用語／コードが利用できない	デバイスの問題は、他の用語では適切に記述されていない。 注：このコードは、他に使用可能なコードがない限り使用してはならない。不具合報告書を提出する際には、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語がコード表に追加する判断に使用される。
C020702	電力の喪失	電源からの電力損失	電力の喪失	電源からの電力損失

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
C0302	静電気放電	異なる電位の物体間で突然、瞬間的に放電が起きる。	静電気放電	異なる電位の物体間で突然、瞬間的に放電が起きる。
C0305	無線周波数妨害（RFI）	外部電源からの電磁波伝導又は電磁放射により電気回路に障害を及ぼす。	無線周波数妨害（RFI）	外部電源からの電磁波伝導又は電磁放射により電気回路に障害を及ぼす。
C040102	無線通信の問題	無線システム内の機器間の通信問題。	無線通信の問題	無線システム内の機器間の通信問題。
C0404	意図しない互換性	機器が互換性のない機器と意図せず組み合わせることができてしまう。	意図しない互換性	機器が互換性のない機器と意図せず組み合わせることができてしまう。
C070601	変形／歪みの問題	ストレスによる機器の形状又は寸法の変化。これは、張力（引張）、圧縮、せん断、曲げ、もつれ、ねじれといった応力によって生じる。	変形の問題	ストレスによる機器の形状又は寸法の変化。これは、張力、圧縮、せん断、曲げ、引っ張り、ねじれといった応力によって生じる。
C070603	分離の問題	機器の構成品、物体、又は材料が2つ又はそれ以上の部分に切れる、裂ける、分解することによる問題（せん断を含む）。	分解の問題	機器の構成品、物体、又は材料が2つ又はそれ以上の部分に分離する（せん断を含む）。
C1205	早まった表示の問題	デバイスの状態を表示する様に設計されたシステムが表示すべき時期より早期に起動する。	早まった表示の問題	デバイスの状態を表示する様に設計されたシステムが表示すべき時期より早期に起動する。
C1206	リセットの問題	機器が正しくリセットされない。	リセットの問題	機器が正しくリセットされない。
C1208	安全対策がない、又は不十分	安全対策が不適切、又はない。	安全対策がない、又は不十分	安全対策が不適切、又はない。
C1403	バリエーション／変異体に関連する問題	記載されていないバリエーション／変異体に機器の性能が影響を受けている。	マーカー／バリエーション／変異体の変動	記載されていないマーカー／バリエーション／変異体の変動
C1502	環境の異物による機器の汚染	塵、ほこり、その他の異物が侵入や付着して生じる問題。	塵やほこりの問題	塵やほこりが侵入や付着して生じる問題。
C22	調査結果の適切な用語／コードがない	上記のどの用語でも問題が適切に表現できない。注：他のコードが使用できない場合にのみこのコードを使用する。有害事象報告書を提出するときは、適切と思われる用語を記載すること。この情報は、新用語をコード表に追加するか検討するために使用する。	適切な用語／コードがない	上記のどの用語でも問題が適切に表現できない。 注：他のコードが使用できない場合にのみこのコードを使用する。有害事象報告書を提出するときは、適切と思われる用語を記載すること。この情報は、新用語をコード表に追加するか検討するために使用する。
D0105	安全対策が講じられていない、又は不十分であることに起因する原因	不適切な設計、又は安全対策が講じられていないことにより、機器の不具合や、使用者への潜在的なハザードを含む意図しない特性が生じる。	安全対策が講じられていない、又は不十分である	不適切な設計、又は安全対策が講じられていないことにより、機器の不具合や、使用者への潜在的なハザードを含む意図しない特性が生じる。
D1001	患者の解剖学的構造及び／又は病態に関連する有害事象	患者の状態、原疾患又は解剖が有害事象の明らかな原因であり、機器の使用はその有害事象を起こしたり、影響を与えたりしていない。	患者の状態に関連する有害事象	患者の状態又は原疾患が有害事象の明らかな原因であり、機器の使用はその有害事象を起こしたり、影響を与えたりしていない。

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
D17	調査結論の適切な用語／コードがない	結論した原因が、どの用語によっても適切に記述されていない。注：他の使用可能なコードがない場合に限り、このコードを使用する。有害事象報告書を提出するときは、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語をコード表に追加する判断に使用される。	適切な用語／コードがない	結論した原因が、どの用語によっても適切に記述されていない。注：他の使用可能なコードがない場合に限り、このコードを使用する。有害事象報告書を提出するときは、適切な用語を示す必要がある。この情報は、新しい用語をコード表に追加する判断に使用される。
E0110	刺激への低反応性	1つ以上の感覚に影響する感受性が減少した。	感受性の低下	1つ以上の感覚を介して気づく能力が低い。
E0111	刺激への高反応性	1つ以上の感覚に影響する感受性が増加した。	感受性の上昇	1つ以上の感覚を介して気づく容量が高い。
E0624	術中心臓弁損傷	心臓弁の損傷や、機能の異常を結果として引き起こす術中の事象。例えば、弁尖または腱索の断裂。	術中心臓弁損傷	弁機能の異常を引き起こす術中の事象で、通常は弁尖または腱索の断裂である。
E0627	術中心臓損傷	心臓の損傷や、機能の異常を結果として引き起こす術中の事象。弁損傷の場合は、E0624 - 術中心臓弁損傷を使用すること。	術中心臓損傷	心機能の異常を引き起こす術中の事象。弁損傷の場合は、E0624 - 術中心臓弁損傷を使用すること。
E0845	眼刺激	眼の乾燥、かゆみ、灼熱感、ひりひり感、過剰なまばたき等の目を悩ます異常な感覚を表す総称。	眼刺激	眼の乾燥、かゆみ、灼熱感、ひりひり感などの目を悩ます異常な感覚を表す総称。
E2008	異物体内遺残	機器又は破片を含む何らかの物体が意図せずに体内に残る事象。リスク低減や手術におけるバイルアウト手技の結果として体内に残された機器も、当初意図されていない状態で体内に存在又は位置しているため、これに含まれる。	異物体内遺残	機器又は破片を含む何らかの物体が意図せずに体内に残された場合。
E201401	褥瘡／圧迫性潰瘍	外圧の結果として生じる組織への傷害。	褥瘡／圧迫壊死	外圧による組織の死亡。
E2121	臨床的エンドリーク	観察された患者の状態として、血管内動脈瘤修復術（EVAR）処置後の動脈瘤嚢における持続性血流／圧が生じている。その他の患者の兆候や症状がエンドリークの存在を示している場合、それらの兆候や症状をコードすべきである。	エンドリーク	血管内動脈瘤修復術（EVAR）処置後の動脈瘤嚢における持続性血流／圧
E24	その他の臨床兆候、症状、状態に関する用語／コード	その他。	その他	その他。



IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
E2402	臨床兆候、症状、状態の適切な用語／コードがない	臨床徴候、症状及び病態については、他の用語では適切に記述されていない。注：他に実行可能なコードがない場合を除き、このコードを使用しないでください。有害事象報告書を提出する際には、基本語を記録しなければならない。この情報は、新しい用語をコード表に追加すべきかどうかを決定するために使用される。	適切な用語／コードは入手できない	臨床徴候、症状及び病態については、他の用語では適切に記述されていない。注：他に実行可能なコードがない場合を除き、このコードを使用しないでください。有害事象報告書を提出する際には、基本語を記録しなければならない。この情報は、新しい用語をコード表に追加すべきかどうかを決定するために使用される。
F10	不適切な治療又は診断的曝露	患者が本来当該機器を使用して得られる意図した処置を受けていなかったか、又は機器性能の（変化）結果不適切な処置を受けていた。これには、処置中の不十分／不適切な電気刺激又は放射線による曝露が含まれる。	不適切な治療又は診断的曝露	患者が本来当該機器を使用して得られる意図した処置を受けていなかったか、又は機器性能の（変化）結果不適切な処置を受けていた。これには、処置中の不十分／不適切な放射線による曝射が含まれる。
F11	非重篤の外傷・疾患・障害	非重篤の外傷、疾患又は障害で、経過観察のみを含む最小限の介入又は介入なしで治療でき得るもの。	軽度の外傷・疾患・障害	軽度の外傷、疾患又は障害で、経過観察のみを含む最小限の介入又は介入なしで治療でき得るもの。
F2303	要投薬	新規／追加投薬又は既存の投薬の追加用量の投与を必要とした。	要投薬	追加投薬又は既存の投薬の追加用量の投与を必要とした。
F24	健康影響の情報不足	何らかの健康への影響が生じたかどうかは明らかではない、又は健康への影響が生じたと思われるが、臨床的な徴候、症状及び状態を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。	不十分な情報	何らかの健康への影響が生じたかどうかは明らかではない、又は健康への影響が生じたと思われるが、臨床的な徴候、症状及び状態を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。
F28	健康への影響の適切な用語／コードがない	他の用語に健康への影響に関する適切な記述がない。注：このコード規範は、他に適切なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、プリファード用語（優先用語）を使用すること。この用語とコードは、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。	適切な用語／コードなし	他の用語に健康への影響に関する適切な記述がない。 注：このコード規範は、他に適切なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、プリファード用語（優先用語）を使用すること。この用語とコードは、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。
G07	その他の部品・構成品に関する用語／コード	分類されていない用語。これらの用語が他のカテゴリーに移動された場合は、このカテゴリーを削除できます。（以前は機器カテゴリー）	その他	分類されていない用語。これらの用語が他のカテゴリーに移動された場合は、このカテゴリーを削除できます。（以前は機器カテゴリー）

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
G07002	部品・構成品の適切な用語／コードがない	部品、構成部品、又はサブアセンブリが、十分に記述された適切な用語がない。注：このコードは、他に適切な実行可能なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、適切と思われる用語を記載すること。この情報は、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。	適切な用語／コードが利用できない場合	部品、構成部品、又はサブアセンブリが、十分に記述された適切な用語がない。 注：このコードは、他に適切な実行可能なコードがない限り使用してはならない。有害事象報告書を提出する際には、適切と思われる用語を記載すること。この情報は、新しい用語がコード表に追加されるべきかどうかを決定するために使用される。
G07003	部品・構成品の情報不足	医療機器の構成要素を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。	情報不足	医療機器の構成要素を分類するのに十分な情報はまだ得られていない。
A0202	(削除)		部品不良	機器の使用目的に対する許容範囲を越える欠陥や寸法誤差を有する部品に関連する問題。
A0203	(削除)		製品不良	使用目的に対する許容範囲を越える欠陥や寸法誤差を有する機器に関連する問題。
A0204	(削除)		使用前に破損していた機器	機器の使用前の包装又は出荷段階の損傷に関する問題。
B08	(削除)		製造所にある機器による患者の試料又は標準物質を用いる調査・試験	報告された有害事象に関連する機器（主にIVD）と患者の試料／標準物質を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
E0138	(削除)		望ましくない神経刺激	電気刺激による神経系の意図しない反応。
E0753	(削除)		上気道損傷	気管、咽頭及び喉頭を含む上気道の機械的又は化学的損傷。
E2107	(削除)		インプラントの不具合	医療用インプラントの不具合。
F1006	(削除)		不十分な治療／疾患の進行	不十分な治療による疾患の経時的な悪化。

「IMDRF terminologies for categorized Adverse Event Reporting (AER): terms, terminology structure and codes」 の ReleaseNotes（<https://www.imdrf.org/documents/terminologies-categorized-adverse-event-reporting-aer-terms-terminology-and-codes>）に掲載されているが、翻訳版には変更がない用語は以下のとおり。

A0717	用語名の記載フォーマット上の整備（単語間の "-" を削除し、1語に修正）
E120501	Primary categoryとSecondary categoryそれぞれに含まれる同一の用語間で、用語名のスペース有無の齟齬があったため整備
E0732	MedDRAマッピングの変更
E1648	MedDRAマッピングの変更
F1008	用語名の記載フォーマット上の整備（単語の頭文字を大文字へ修正）
F1908	用語名の記載フォーマット上の整備（単語の頭文字を大文字へ修正）
F1910	用語名の記載フォーマット上の整備（単語の頭文字を大文字へ修正）

原文に変更はないが、翻訳版において、B26、B27の内容を踏まえ整備を行った用語は以下のとおり。

	Release Number: 2025翻訳版		Release Number: 2024翻訳版	
IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
B02	製造業者に保管された同一ロット又はバッチの機器の調査・試験	報告された有害事象に関連すると疑われる機器と同じロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。	製造所にある、不具合機器と同じロット又はバッチの未出荷機器の調査・試験	報告された有害事象に関連すると疑われる機器と同じロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。
B04	製造業者に保管された他のロット又はバッチの機器の調査・試験	報告された有害事象に関連すると疑われる機器とは異なる他のロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験等である。この試験にはロット／バッチの記載がないものも含む。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には、通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。	製造所に現存する、不具合機器とは異なる他のロット又はバッチの機器を使用しての調査・試験	報告された有害事象に関連すると疑われる機器とは異なる他のロット／バッチの機器を用いて、原因を推定するために行われる調査・試験である。この試験にはロット／バッチの記載がないものも含む。この試験は、製造業者が保管している（例えば出荷していない）機器を用いる。試験を行う場合には通常、最新の関連規格に記載されている安全性と性能を評価する試験方法に基づいて実施される。

原文に変更はないが、翻訳版において、A22、A2202、B31の内容を踏まえ整備を行った用語は以下のとおり。

	Release Number: 2025翻訳版		Release Number: 2024翻訳版	
IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
A21	ラベリング、取扱説明書又はトレーニングに関する問題	機器のマーキング／ラベリング、取扱説明書、トレーニング及び保守・点検に関する文書又はガイドラインに関連する問題。	表示、取扱説明書又はトレーニングに関する問題	機器のマーキング／表示、取扱説明書、トレーニング及び保守・点検に関する文書又はガイドラインに関連する問題。
A2101	機器のマーキング／ラベリングの問題	機器又はその包装に付随又は貼付された書面、印刷物又は図に関する問題。これには、機器製造業者が提供する識別、技術的説明、及び使用に関する口頭指示が含まれる。問題には、不明瞭、欠如、摩耗、間違い又は不正確な印刷物が含まれるが、これらに限定されるものではない。	機器のマーキング／表示の問題	機器又はその包装に付随又は貼付された書面、印刷物又は図に関する問題。これには、機器製造業者が提供する識別、技術的説明、及び使用に関する口頭指示が含まれる。問題には、不明瞭、欠如、摩耗、間違い又は不正確な印刷物が含まれるが、これらに限定されるものではない。
C0501	不十分なラベリング及び／又は取扱説明書	ラベル又は取扱説明書において不十分な情報（例えば、手順が難しい、又は抜けている）。	不十分な表示及び／又は使用説明	表示又は使用説明において不十分な情報（例えば、手順が難しい、又は抜けている）。
C0502	不正確なラベリング及び／又は取扱説明書	ラベルの情報が抜けている、不正確である、又は不十分である（例えば、誤った表示の内容、機器のラベリング仕様、又は包装の内容）。	不正確な表示及び／又は使用説明	表示の情報が抜けている、不正確である、又は不十分である（例えば、機器や包装への間違った表示や仕様）。

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
C0107	アレルギーの意図しない存在	機器にアレルギーが意図せず、又は予期せず存在する。アレルギーを想定していても適切に表示されていない場合は、「ラベリングの問題」を使用する。	アレルギーの意図しない存在	機器にアレルギーが意図せず、又は予期せず存在する。アレルギーを想定していても適切に表示されていない場合は、「ラベルの問題」を使用する。

原文に変更はないが、翻訳版において、体裁統一のため、改行の削除を行った用語は以下のとおり。

Release Number: 2025翻訳版			Release Number: 2024翻訳版		
IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義	
A020505	機器の包装の類似	別の製品に似ていることにより混乱をきたす機器の包装に関連する問題。別の製品とは、別の機器や医薬品、洗浄剤等の異なった製品である場合がある。ラベルが類似している場合にはA210107を使用すること。	機器の包装の類似	別の製品に似ていることにより混乱をきたす機器の包装に関連する問題。別の製品とは、別の機器や医薬品、洗浄剤等の異なった製品である場合がある。ラベルが類似している場合にはA210107を使用すること。	
A090504	予期せぬ／意図しない放射線出力	機器が不適切なタイミングで放射線を放出した。これは、放射線を放出するように設計された機器に適用され、放射線は、機器の正しい部分から放出されるが、不適切な時間に放出される。放射しないはずの機器が放射線を放出した場合、又は放出してはならない部分から放出した場合は「放射線の漏れ」を使用すること。	予期せぬ／意図しない放射線出力	機器が不適切なタイミングで放射線を放出した。これは、放射線を放出するように設計された機器に適用され、放射線は、機器の正しい部分から放出されるが、不適切な時間に放出される。  放射しないはずの機器が放射線を放出した場合、又は放出してはならない部分から放出した場合は「放射線の漏れ」を使用すること。	
A1501	作動の問題	機器の作動に伴う問題。注：作動には拡張が含まれる。	作動の問題	機器の作動に伴う問題 注：作動には拡張が含まれる。	
A25	明らかな不具合なし	報告書は受領されているが、提示された記述は不具合に関連しているとは思われない。このコードは、たとえ不具合報告の要件を満たしていなくても、報告書を管理目的で記録することを可能にする。	明らかな不具合なし	報告書は受領されているが、提示された記述は不具合に関連しているとは思われない。  このコードは、たとえ不具合報告の要件を満たしていなくても、報告書を管理目的で記録することを可能にする。	
B15	使用者や第三者による情報の分析	有害事象の原因を推定するにあたり、使用者（医療従事者、患者、臨床工学技士）又は第三者（例えば試験施設）から提供される関連情報を分析する。これには、機器によって記録された情報は含まれない。	使用者や第三者による情報の分析	有害事象の原因を推定するにあたり、使用者（医療従事者、患者、臨床工学技士）又は第三者（例えば試験施設）から提供される関連情報を分析する。  これには、機器によって記録された情報は含まれない。	
B16	当該機器の製造を行っていない	不具合に関連する機器の製造業	当該機器の製造を行っていない	不具合に関連する機器の製造業	
F06	医療処置の中断	当該機器の使用により、その後の医療行為や機器の使用が妨げられたり、影響を受けたりする状況。機器の使用から医療処置までの経過時間は要因ではない。機器が破損や故障していることとは限らない。	医療処置の中断	当該機器の使用により、その後の医療行為や機器の使用が妨げられたり、影響を受けたりする状況。  機器の使用から医療処置までの経過時間は要因ではない。  機器が破損や故障していることとは限らない。	

IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義
F2601	臨床使用／曝露前に特定された問題	不具合は臨床処置中又はその直前に発生したが、問題は危害が発生する前に特定され、修正された。例1：IVDが誤った測定値を示したが、治療法が決定される前に誤ったものと認識され、診断に臨床的に重要な遅延は発生しなかった。例2：使用前の点検中に外科用機器が誤作動したが、その誤動作が修正されるか、大体の装置が利用可能であり、臨床的に重大な遅延は発生しなかった。	臨床使用／曝露前に特定された問題	不具合は臨床処置中又はその直前に発生したが、問題は危害が発生する前に特定され、修正された。例1：IVDが誤った測定値を示したが、治療法が決定される前に誤ったものと認識され、診断に臨床的に重要な遅延は発生しなかった。例2：使用前の点検中に外科用機器が誤作動したが、その誤動作が修正されるか、大体の装置が利用可能であり、臨床的に重大な遅延は発生しなかった。
F27	非臨床下の手順にて特定された問題	不具合は機器が非臨床環境及び／又は手順に使用されている間に発生し、患者に影響を与える可能性がない。例1：IVDが外部品質評価（EQA）サンプルをテストした際に誤った測定値を示した。例2：洗浄及び／又はメンテナンス中に外科用機器が誤作動した。	非臨床下の手順にて特定された問題	不具合は機器が非臨床環境及び／又は手順に使用されている間に発生し、患者に影響を与える可能性がない。例1：IVDが外部品質評価（EQA）サンプルをテストした際に誤った測定値を示した。例2：洗浄及び／又はメンテナンス中に外科用機器が誤作動した。
G0200804	ファームウェア	そのデバイス上に読み取り専用ソフトウェアとして存在するコンピュータ命令とデータ。コンピュータは、処理中にこのようなソフトウェアを変更することはできません。	ファームウェア	そのデバイス上に読み取り専用ソフトウェアとして存在するコンピュータ命令とデータ。コンピュータは、処理中にこのようなソフトウェアを変更することはできません。

原文に変更はないが、翻訳版において、誤記載（※）があったため整備を行った用語は以下のとおり。

Release Number: 2025翻訳版			Release Number: 2024翻訳版		
IMDRF-Code	名称	定義	名称	定義	
E1303	腹腔内容積の増大（IIPV）	腹腔内の液体の異常な貯留。	人工関節周囲骨折	人工関節置換部の周囲の骨折。これらは術中又は術後に発生する可能性がある。	

※当該用語はE10及びE13の2つのカテゴリー（Level 1）に含まれるが、E13における内容にのみ誤記載が生じていた。